

# 再 評 価 に 係 る 資 料

## 【道路事業】

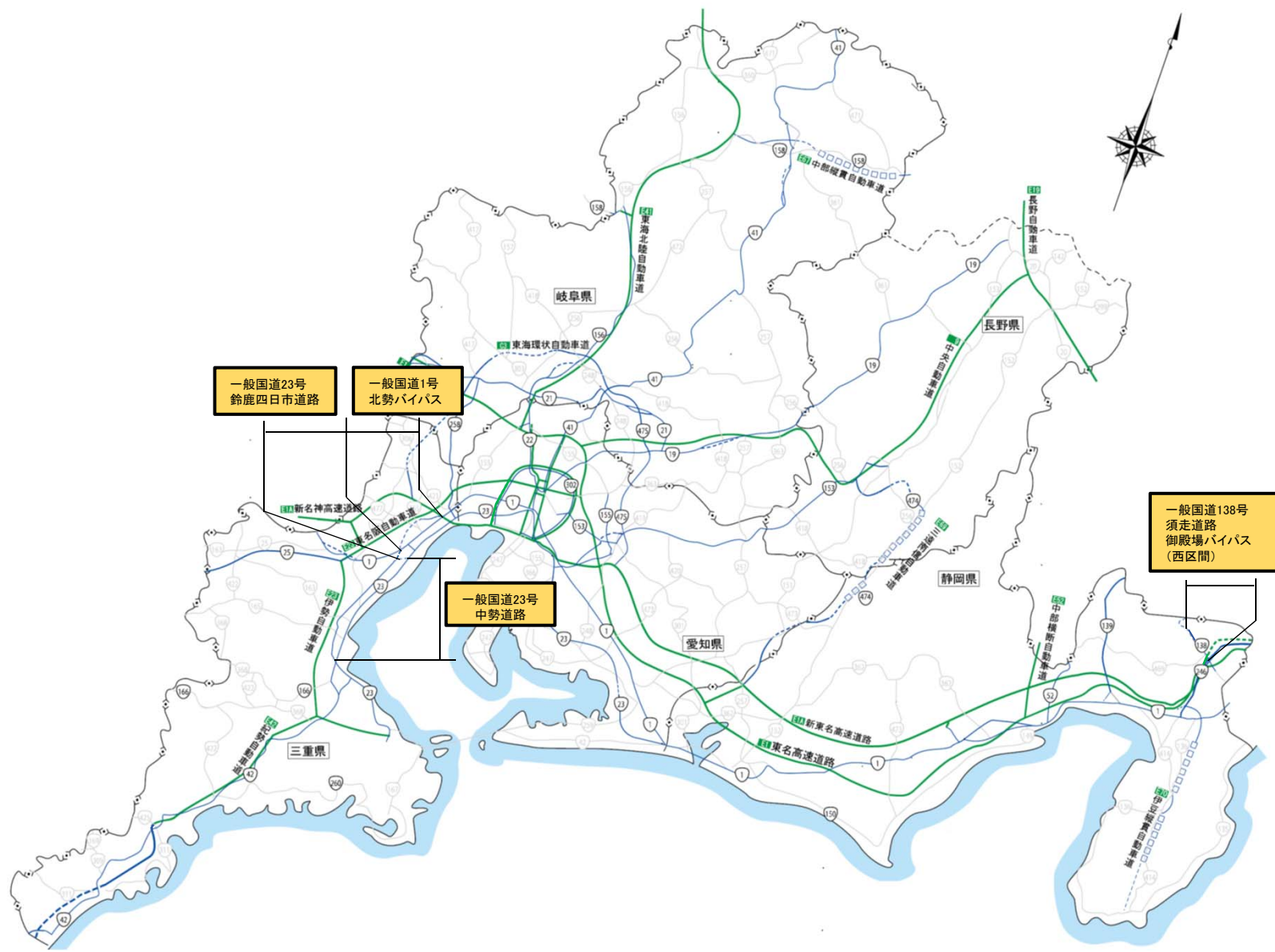
令和 3 年 1 2 月 1 3 日

国土交通省中部地方整備局

## 目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 費用対効果分析判定表	3
4. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○須走道路・御殿場バイパス（西区間）一体評価	8
○一般国道138号 須走道路	21
○一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）	43
○北勢バイパス・鈴鹿四日市道路・中勢道路 一体評価	65
○一般国道1号 北勢バイパス	78
○一般国道23号 鈴鹿四日市道路	100
○一般国道23号 中勢道路	118

# 事業評価対象箇所(第3回委員会審議対象)



事業再評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

整理番号	事業種別※1	該当項目※2	都道府県名	路線番号	箇所名	事業の目的	事業延長(km)	事業化年度	都市計画決定又は変更年度	用地着手年度	工事着手年度	供用済み延長(km)	全体事業費(億円)	事業進捗率(%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B/C	対応方針(原案)	備考
1	2次	⑤	静岡	138	一般国道138号須走道路	一般国道138号須走道路は、静岡県駿東郡小山町須走から静岡県御殿場市水土野に至る延長3.8kmのバイパスである。本バイパスは、東富士五湖道路を経由して中央自動車道と新東名高速道路をつなぎ広域ネットワークを形成するとともに、地域活性化の支援(観光)、交通渋滞の緩和、交通事故の削減、災害に強い道路機能の強化などの効果を見込んでいる。	3.8	H20	H6 H26	H24	H24	3.8	208	約78	・新東名高速道路の延伸(2021年4月10日新御殿場IC~御殿場JCT開通)、日本最大級となるアウトレットモールの増床(2020年6月)により、更なる観光客の増加が見込まれ、須走道路の開通による地域経済の活性化が期待される。	・駿東郡小山町須走~御殿場市水土野区間(延長2.7km)は、完成に向けて工事を推進する。	【一体】事業全体(1.9) 【個別】事業全体(2.5) 残事業(3.0)	事業継続	
2	2次	⑤	静岡	138	一般国道138号御殿場バイパス(西区间)	一般国道138号御殿場バイパス(西区间)は、静岡県御殿場市水土野から静岡県御殿場市萩原に至る延長4.3kmのバイパス。本バイパスは、東富士五湖道路を経由して中央自動車道と新東名高速道路をつなぎ広域ネットワークを形成するとともに、地域活性化の支援(観光)、交通渋滞の緩和、交通事故の削減、災害に強い道路機能の強化などの効果を見込んでいる。	4.3	H11	H6 H26	H14	H24	3.4	388	約86	・新東名高速道路の延伸(2021年4月10日新御殿場IC~御殿場JCT開通)、日本最大級となるアウトレットモールの増床(2020年6月)により、更なる観光客の増加が見込まれ、須走道路の開通による地域経済の活性化が期待される。	・御殿場市水土野~御殿場市ぐみ沢区間(延長2.9km)は、早期開通に向けて工事を推進	【一体】事業全体(1.9) 【個別】事業全体(2.0) 残事業(4.1)	事業継続	
3	2次	⑤	三重	1	一般国道1号北勢バイパス	一般国道1号北勢バイパスは、三重県三重郡川越町南福崎から四日市市采女に至る延長21.0kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、地域経済活性化の支援や災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路である。北勢バイパスに並行する現道1号、23号には、主要渋滞区間(2区間)や南海トラフによる巨大地震発生時に津波浸水が予測される区間が存在するなどの多くの課題があり、本事業は、課題解決のために別線バイパスを整備することで、交通の円滑化および物流の効率化等の効果を見込んでいる。	21	H4	H2	H7	H11	8.5	1,420	約70	・新名神高速道路(三重県区間)の開通(H31.3)及び四日市インターアクセス道路の開通(H30.10) ・四日市港のコンテナ取扱貨物量の増加による交通量の増加	・みえ川越C~(市)日永八郷線間(L=8.5km)は、暫定2車線(一部完成)開通済み。 ・(市)日永八郷線~国道477号BP間(L=4.1km)は令和6年度開通に向け、工事を推進。国道477号BP~四日市市采女間(L=8.4km)は調査設計を推進。	【一体】事業全体(2.0) 【個別】事業全体(2.6) 残事業(6.5)	事業継続	
4	2次	⑤	三重	23	一般国道23号鈴鹿四日市道路	一般国道23号鈴鹿四日市道路は、三重県四日市市采女町から同県鈴鹿市福生町に至る延長7.5kmの主要幹線道路である。一般国道23号 鈴鹿四日市道路は、北勢バイパス(事業中)や中勢道路(事業中)と連続し、三重県北勢・中勢地域の幹線道路がダブルネットワーク化され、四日市港への物流を支援するほか、大規模災害発生時のリダンダンシーの確保に寄与するものである。	7.5	R2	H2 R2	-	-	-	840	約1	・四日市港のコンテナ取扱貨物量の増加による交通量の増加	・暫定2車線開通に向けて調査設計を推進。	【一体】事業全体(2.0) 【個別】事業全体(2.1) 残事業(2.1)	事業継続	
5	2次	⑤	三重	23	一般国道23号中勢道路	一般国道23号中勢道路は、三重県鈴鹿市北玉垣町から三重県松阪市小津町に至る延長33.8kmのバイパスであり、一般国道23号現道の交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保、地域産業の支援を目的に計画された道路である。並行する現道23号には主要渋滞箇所(2区間・9箇所)が存在するほか、巨大地震による津波浸水が予測されるなど、多くの課題が存在している。本バイパスを整備することで、現道の渋滞緩和、リダンダンシーの確保等の効果を見込んでいる。	33.8	S59 ~ H19	S58	S61	S63	31.0	2,050	約94	・新名神高速道路(三重県区間)の開通(H31.3)。 ・国道23号の交通量は約442~495(百台/日)で依然として高い値であり、中部国際空港に連絡する海上アクセス港(津なぎさまち)への定時性を確保するためにも交通混雑の緩和が重要となっている。	・鈴鹿市北玉垣町~鈴鹿市野町間(延長2.8km)は、令和5年度開通に向け工事を推進。	【一体】事業全体(2.0) 【個別】事業全体(2.6) 残事業(10.6)	事業継続	

※1 (事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次  
 ※2 (再評価該当項目)  
 ①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業  
 ②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業  
 ③準備・計画段階で3年間を経過している事業  
 ④再評価実施後5年間を経過している事業  
 ⑤社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業  
 ※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

# 再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 令和3年度

事業名： 一般国道138号 須走道路

担当課： 道路計画課

担当課長名：大西 宵平

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	地元情勢等の変化がない	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加がない	■	□
事業期間の増加	事業期間の増加がない(R14)	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更なし	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更なし	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。  (全体事業) 交通量 B/C=1.9 事業費 B/C=2.0 事業期間 B/C=1.8  (残事業) 交通量 B/C=5.1 事業費 B/C=5.0 事業期間 B/C=4.9	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	・御殿場バイパス(西区間)を含めた駿東郡小山町須走～御殿場市萩原に至る8.1kmでの一体評価を実施するものであり、前回からの事業費の増加が10%以上となる事業が存在するため。	—	

以上より、審議区分：**重点** 資料：**作成**<sub>3</sub> 費用対効果分析：**実施** とする。

# 再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和3年度

事業名: 一般国道138号 御殿場バイパス(西区間)

担当課: 道路計画課

担当課長名: 大西 宵平

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	地元情勢等の変化がない	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加が10%を超える (前回:338億円→今回:388億円 約14.8%の増額)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業期間の増加	事業期間の増加がない(R14)	■	<input type="checkbox"/>
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更なし	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更なし	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。  (全体事業) 交通量 B/C=1.9 事業費 B/C=2.0 事業期間 B/C=1.8 (残事業) 交通量 B/C=5.1 事業費 B/C=5.0 事業期間 B/C=4.9	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	(自由記述)	-	

以上より、審議区分 : **重点** 資料 : **作成** 4 費用対効果分析 : **実施** とする。

# 再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和3年度 事業名: 一般国道1号 北勢バイパス  
 担当課: 道路計画課 担当課長名: 大西 育平

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■
前回評価からの事業費・事業期間の増加 <span style="float: right;">増加無し 10%以内増加</span>		
事業費の増加	事業費の増加は10%以内(前回:1,390億円→1,420億円 約2.2%増加)	□ ■
事業期間の増加	事業期間の増加は10%以内(前回:41年間→45年間 約9.8%増加)	□ ■
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更はない	■
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	(前回:1,149,346TE/日→今回:1,149,346TE/日)変更はない	■
周辺ネットワークで新規事業化がない	鈴鹿四日市道路が新規事業化されている	□
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=2.0 事業費 B/C=2.5 事業期間 B/C=2.4 (残事業) 交通量 B/C=7.7 事業費 B/C=9.0 事業期間 B/C=9.2	■
前回評価で資料の作成を省略していない		□
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	-	-
以上より、審議区分 : <b>一括</b> 資料 : <b>作成</b> 5 費用対効果分析 : <b>実施</b> とする。		

# 再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和3年度 事業名: 一般国道23号 鈴鹿四日市道路  
 担当課: 道路計画課 担当課長名: 大西 育平

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価からの事業費・事業期間の増加		
		増加無し 10%以内増加
事業費の増加	変更はない	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
事業期間の増加	変更はない	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更はない	<input checked="" type="checkbox"/>
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	(前回:876,174TE/日→今回:876,174TE/日)変更はない	<input checked="" type="checkbox"/>
周辺ネットワークで新規事業化がない	変更はない	<input checked="" type="checkbox"/>
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=8.0 事業費 B/C=8.1 事業期間 B/C=8.4	<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価で資料の作成を省略していない		<input type="checkbox"/>
前回評価で費用対効果分析を省略していない		<input checked="" type="checkbox"/>
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	-	-
以上より、審議区分 : <b>一括</b> 資料 : <b>作成</b> 6 費用対効果分析 : <b>実施</b> とする。		



# 再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和3年度 事業名: 一般国道23号 中勢道路  
 担当課: 道路計画課 担当課長名: 大西 育平

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■
前回評価からの事業費・事業期間の増加 <span style="float: right;">増加無し 10%以内増加</span>		
事業費の増加	事業費の増加は10%以内(前回:1,955億円→2,050億円 約4.9%増加)	□ ■
事業期間の増加	事業期間の増加は10%以内(前回:44年間→48年間 約9.1%増加)	□ ■
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更はない	■
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	(前回:1,327,809TE/日→今回:1,327,809TE/日)変更はない	■
周辺ネットワークで新規事業化がない	鈴鹿四日市道路が新規事業化されている	□
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=2.2 事業費 B/C=2.4 事業期間 B/C=2.3 (残事業) 交通量 B/C=17.8 事業費 B/C=19.1 事業期間 B/C=19.4	■
前回評価で資料の作成を省略していない		□
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	-	-
以上より、審議区分 : <b>一括</b> 資料 : <b>作成</b> 7 費用対効果分析 : <b>実施</b> とする。		

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道138号	須走道路 御殿場バイパス (西区間)	L = 8. 1 k m	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
27,700	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	550億円	170億円	720億円
うち残事業分	126億円	157億円	283億円
基準年における 現在価値 (C)	604億円	61億円	666億円
うち残事業分	107億円	51億円	158億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和4年度、令和8年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	24億円	2.8億円	0.69億円	28億円
基準年における 現在価値 (B)	1,076億円	140億円	26億円	1,243億円
うち残事業分	603億円	89億円	12億円	704億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.9
経済的純現在価値（事業全体）	577億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.3%
費用便益比（残事業）	4.5
経済的純現在価値（残事業）	546億円
経済的内部収益率（残事業）	19.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	27,700台/日	±10%	1.8~2.0
事業費	550億円	±10%	1.7~2.1
事業期間	33年	±20%	1.8~2.0

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	27,700台/日	±10%	4.3~4.7
事業費	126億円	±10%	4.2~4.8
事業期間	10年	±20%	4.2~4.8

# 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道138号 須走道路・御殿場バイパス（西区間）（事業全体）

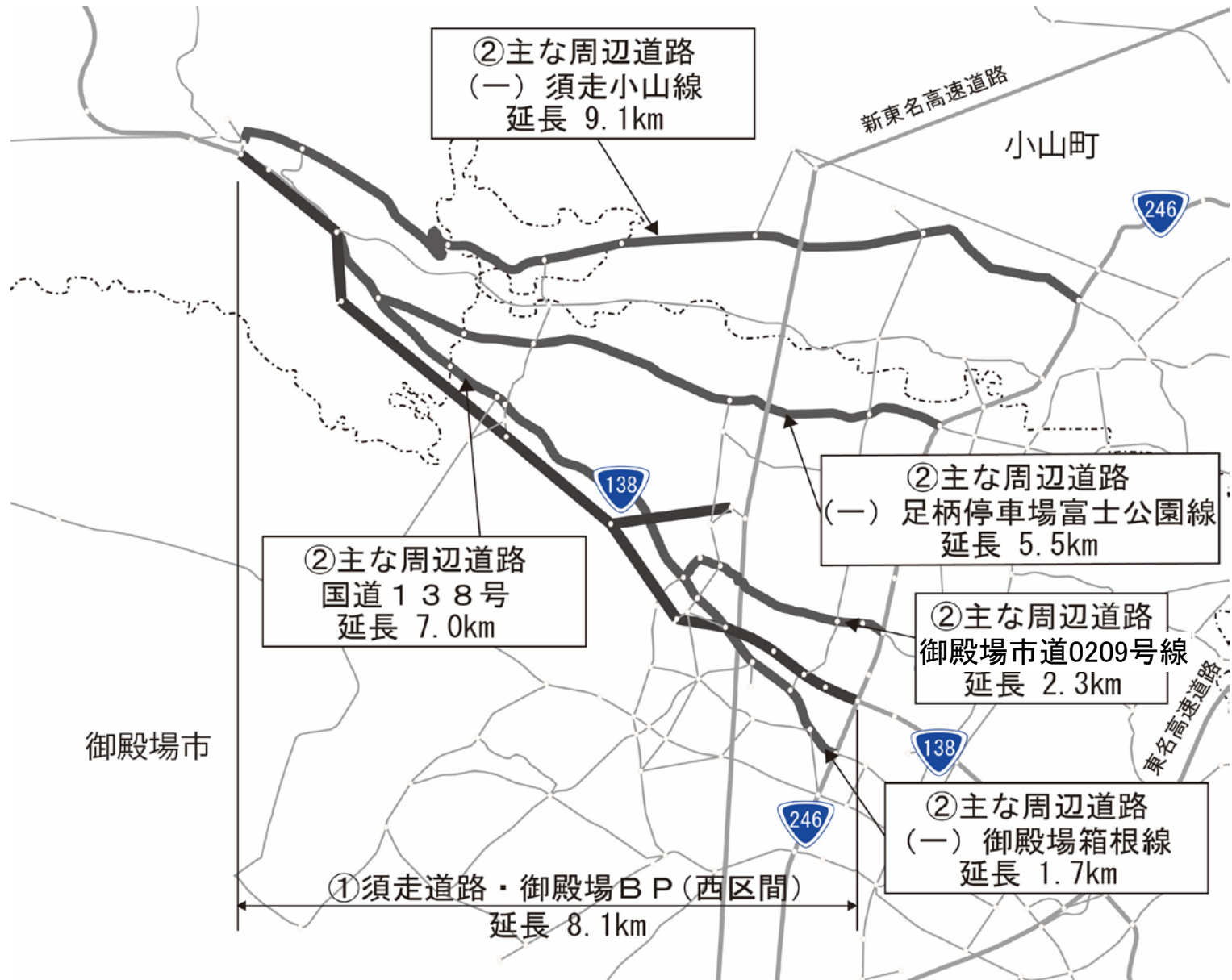
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：8.1km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	27,700	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	7.8	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	38.95	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道138号（現道）： 7.0km	交通量	[台/日]	15,200	2,800
		走行時間	[分]	12.1	8.6
		走行時間費用	[億円/年]	33.29	4.35
	（一）足柄停車場 富士公園線：5.5km	交通量	[台/日]	8,500	3,600
		走行時間	[分]	10.9	9.7
		走行時間費用	[億円/年]	16.23	6.29
	（一）須走小山 線：9.1km	交通量	[台/日]	8,800	5,400
		走行時間	[分]	17.2	15.5
		走行時間費用	[億円/年]	26.07	14.85
	（一）御殿場箱根 線：1.7km	交通量	[台/日]	10,700	9,900
		走行時間	[分]	5.9	5.5
		走行時間費用	[億円/年]	11.88	10.36
	御殿場市道0209号 線：2.3km	交通量	[台/日]	2,100	1,100
		走行時間	[分]	9.1	7.3
		走行時間費用	[億円/年]	3.62	1.47
③その他道路合計 ：1,777.3km	走行時間費用	[億円/年]	8,744.88	8,693.12	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,811.0km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,835.96	8,769.39	66.57

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



# 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道138号 須走道路・御殿場バイパス（西区間）（残事業）

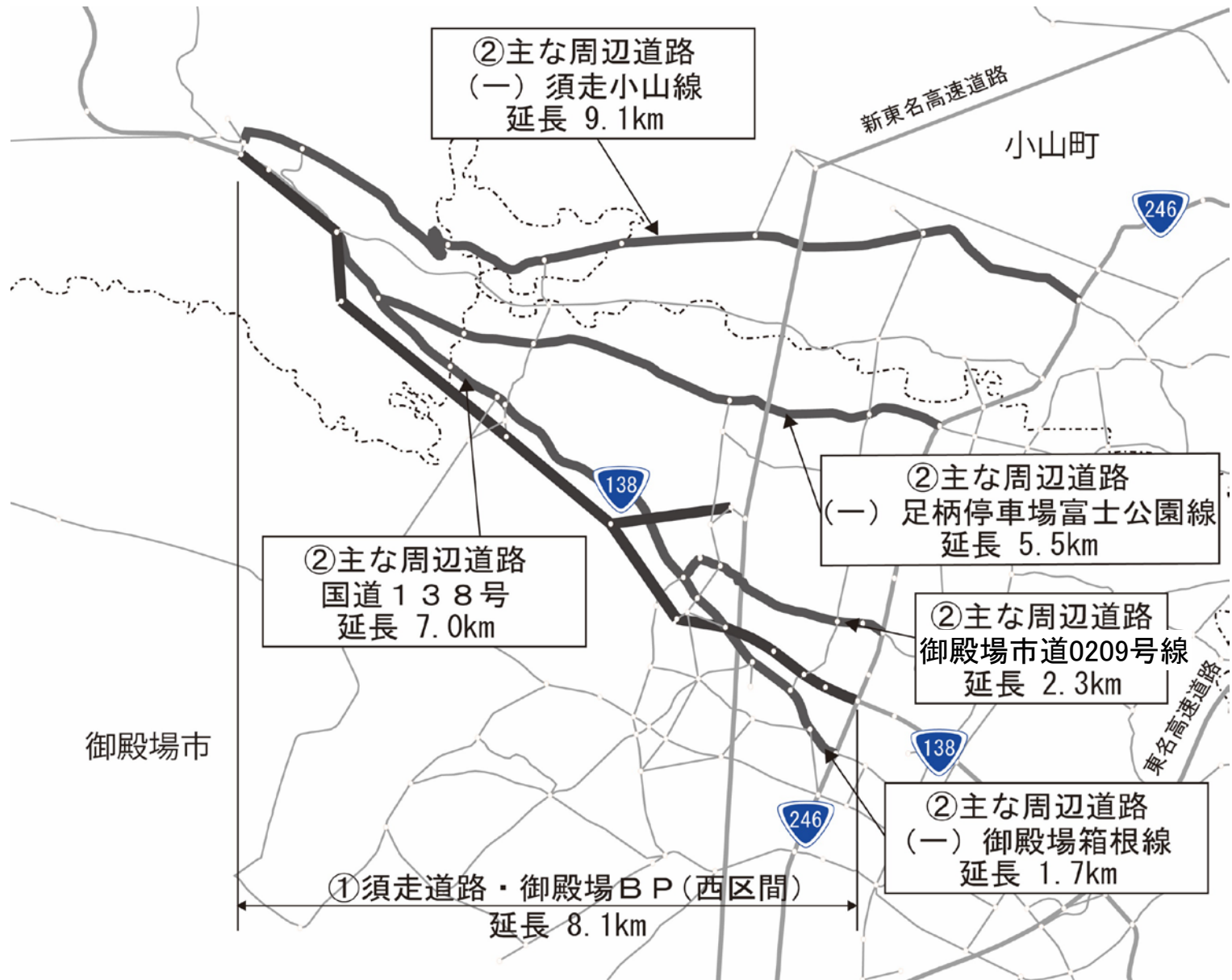
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：8.1km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	27,700	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	7.8	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	38.95	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道138号（現道）： 7.0km	交通量	[台/日]	15,200	2,800
		走行時間	[分]	12.1	8.6
		走行時間費用	[億円/年]	33.29	4.35
	（一）足柄停車場 富士公園線：5.5km	交通量	[台/日]	8,500	3,600
		走行時間	[分]	10.9	9.7
		走行時間費用	[億円/年]	16.23	6.29
	（一）須走小山 線：9.1km	交通量	[台/日]	8,800	5,400
		走行時間	[分]	17.2	15.5
		走行時間費用	[億円/年]	26.07	14.85
	（一）御殿場箱根 線：1.7km	交通量	[台/日]	10,700	9,900
		走行時間	[分]	5.9	5.5
		走行時間費用	[億円/年]	11.88	10.36
	御殿場市道0209号 線：2.3km	交通量	[台/日]	2,100	1,100
		走行時間	[分]	9.1	7.3
		走行時間費用	[億円/年]	3.62	1.47
③その他道路合計 ：1,777.3km	走行時間費用	[億円/年]	8,744.88	8,693.12	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,811.0km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,835.96	8,769.39	66.57

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：一般国道138号 須走道路・御殿場バイパス(西区間)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和3年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22ベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在 した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を 用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他( )	<input type="checkbox"/>	



(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

## 費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：一般国道138号須走道路・御殿場バイパス(西区間) (事業全体)				単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)	
				0.48	8.1	3.92	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-33年目	H 11	2.3699	112.0	1.62	3.47		
-32年目	H 12	2.2788	110.7	0.48	0.99		
-31年目	H 13	2.1911	109.4	0.48	0.97		
-30年目	H 14	2.1068	107.6	0.68	1.36		
-29年目	H 15	2.0258	106.1	0.38	0.74		
-28年目	H 16	1.9479	105.0	0.48	0.89		
-27年目	H 17	1.8730	103.7	0.48	0.87		
-26年目	H 18	1.8009	103.0	0.51	0.91		
-25年目	H 19	1.7317	102.1	1.33	2.29		
-24年目	H 20	1.6651	101.6	1.05	1.74		
-23年目	H 21	1.6010	100.3	1.33	2.15		
-22年目	H 22	1.5395	98.6	1.43	2.26		
-21年目	H 23	1.4802	97.2	5.55	8.55		
-20年目	H 24	1.4233	96.4	17.38	25.97		
-19年目	H 25	1.3686	96.4	13.74	19.73		
-18年目	H 26	1.3159	98.7	22.82	30.80		
-17年目	H 27	1.2653	100.2	24.29	31.04		
-16年目	H 28	1.2167	100.3	34.44	42.27		
-15年目	H 29	1.1699	100.5	66.93	78.85		
-14年目	H 30	1.1249	100.4	41.29	46.81		
-13年目	R 1	1.0816	101.2	84.81	91.73		
-12年目	R 2	1.0400	101.2	99.99	103.99		
基準年	R 3	1.0000	101.2	2.81	2.81		
部分供用開始年次	R 4	0.9615	101.2	13.98	13.44	1.35	1.29
部分供用1年目	R 5	0.9246	101.2	21.55	19.93	1.35	1.24
部分供用2年目	R 6	0.8890	101.2	36.70	32.63	1.35	1.20
部分供用3年目	R 7	0.8548	101.2	12.03	10.28	1.35	1.15
暫定供用開始年次	R 8	0.8219	101.2	5.20	4.28	1.61	1.32
暫定1年目	R 9	0.7903	101.2	5.25	4.15	1.61	1.27
暫定2年目	R 10	0.7599	101.2	8.56	6.51	1.61	1.22
暫定3年目	R 11	0.7307	101.2	9.97	7.29	1.61	1.18
暫定4年目	R 12	0.7026	101.2	9.87	6.94	1.61	1.13
暫定5年目	R 13	0.6756	101.2	2.58	1.74	1.61	1.09
完成供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			3.56	2.31
1年目	R 15	0.6246	101.2			3.56	2.23
2年目	R 16	0.6006	101.2			3.56	2.14
3年目	R 17	0.5775	101.2			3.56	2.06
4年目	R 18	0.5553	101.2			3.56	1.98
5年目	R 19	0.5339	101.2			3.56	1.90
6年目	R 20	0.5134	101.2			3.56	1.83
7年目	R 21	0.4936	101.2			3.56	1.76
8年目	R 22	0.4746	101.2			3.56	1.69
9年目	R 23	0.4564	101.2			3.56	1.63
10年目	R 24	0.4388	101.2			3.56	1.56
11年目	R 25	0.4220	101.2			3.56	1.50
12年目	R 26	0.4057	101.2			3.56	1.45
13年目	R 27	0.3901	101.2			3.56	1.39
14年目	R 28	0.3751	101.2			3.56	1.34
15年目	R 29	0.3607	101.2			3.56	1.29
16年目	R 30	0.3468	101.2			3.56	1.24
17年目	R 31	0.3335	101.2			3.56	1.19
18年目	R 32	0.3207	101.2			3.56	1.14
19年目	R 33	0.3083	101.2			3.56	1.10
20年目	R 34	0.2965	101.2			3.56	1.06
21年目	R 35	0.2851	101.2			3.56	1.02
22年目	R 36	0.2741	101.2			3.56	0.98
23年目	R 37	0.2636	101.2			3.56	0.94
24年目	R 38	0.2534	101.2			3.56	0.90
25年目	R 39	0.2437	101.2			3.56	0.87
26年目	R 40	0.2343	101.2			3.56	0.83
27年目	R 41	0.2253	101.2			3.56	0.80
28年目	R 42	0.2166	101.2			3.56	0.77
29年目	R 43	0.2083	101.2			3.56	0.74
30年目	R 44	0.2003	101.2			3.56	0.71
31年目	R 45	0.1926	101.2			3.56	0.69
32年目	R 46	0.1852	101.2			3.56	0.66
33年目	R 47	0.1780	101.2			3.56	0.63
34年目	R 48	0.1712	101.2			3.56	0.61
35年目	R 49	0.1646	101.2			3.56	0.59
36年目	R 50	0.1583	101.2			3.56	0.56
37年目	R 51	0.1522	101.2			3.56	0.54
38年目	R 52	0.1463	101.2			3.56	0.52
39年目	R 53	0.1407	101.2			3.56	0.50
40年目	R 54	0.1353	101.2			2.22	0.30
41年目	R 55	0.1301	101.2			2.22	0.29
42年目	R 56	0.1251	101.2			2.22	0.28
43年目	R 57	0.1203	101.2			2.22	0.27
44年目	R 58	0.1157	101.2			0.61	0.07
45年目	R 59	0.1112	101.2			0.61	0.07
46年目	R 60	0.1069	101.2			0.61	0.07
47年目	R 61	0.1028	101.2			0.61	0.06
48年目	R 62	0.0989	101.2			0.61	0.06
49年目	R 63	0.0951	101.2	-43.07	-4.09	0.61	0.06
合計				506.93	604.27	170.11	61.26
単純事業費計				550.00		170.11	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道138号須走道路・御殿場バイパス(西区間)  
(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.43	8.1	3.46

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 3	1.0000	101.2				
部分供用開始年次							
部分供用1年目	R 4	0.9615	101.2	13.98	13.44		
部分供用2年目	R 5	0.9246	101.2	21.55	19.93		
部分供用3年目	R 6	0.8890	101.2	36.70	32.63		
部分供用4年目	R 7	0.8548	101.2	12.03	10.28		
暫定供用開始年次	R 8	0.8219	101.2	5.20	4.28	1.35	1.11
暫定1年目	R 9	0.7903	101.2	5.25	4.15	1.35	1.06
暫定2年目	R 10	0.7599	101.2	8.56	6.51	1.35	1.02
暫定3年目	R 11	0.7307	101.2	9.97	7.29	1.35	0.98
暫定4年目	R 12	0.7026	101.2	9.87	6.94	1.35	0.95
暫定5年目	R 13	0.6756	101.2	2.58	1.74	1.35	0.91
完成供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			3.15	2.04
1年目	R 15	0.6246	101.2			3.15	1.96
2年目	R 16	0.6006	101.2			3.15	1.89
3年目	R 17	0.5775	101.2			3.15	1.82
4年目	R 18	0.5553	101.2			3.15	1.75
5年目	R 19	0.5339	101.2			3.15	1.68
6年目	R 20	0.5134	101.2			3.15	1.61
7年目	R 21	0.4936	101.2			3.15	1.55
8年目	R 22	0.4746	101.2			3.15	1.49
9年目	R 23	0.4564	101.2			3.15	1.44
10年目	R 24	0.4388	101.2			3.15	1.38
11年目	R 25	0.4220	101.2			3.15	1.33
12年目	R 26	0.4057	101.2			3.15	1.28
13年目	R 27	0.3901	101.2			3.15	1.23
14年目	R 28	0.3751	101.2			3.15	1.18
15年目	R 29	0.3607	101.2			3.15	1.13
16年目	R 30	0.3468	101.2			3.15	1.09
17年目	R 31	0.3335	101.2			3.15	1.05
18年目	R 32	0.3207	101.2			3.15	1.01
19年目	R 33	0.3083	101.2			3.15	0.97
20年目	R 34	0.2965	101.2			3.15	0.93
21年目	R 35	0.2851	101.2			3.15	0.90
22年目	R 36	0.2741	101.2			3.15	0.86
23年目	R 37	0.2636	101.2			3.15	0.83
24年目	R 38	0.2534	101.2			3.15	0.80
25年目	R 39	0.2437	101.2			3.15	0.77
26年目	R 40	0.2343	101.2			3.15	0.74
27年目	R 41	0.2253	101.2			3.15	0.71
28年目	R 42	0.2166	101.2			3.15	0.68
29年目	R 43	0.2083	101.2			3.15	0.66
30年目	R 44	0.2003	101.2			3.15	0.63
31年目	R 45	0.1926	101.2			3.15	0.61
32年目	R 46	0.1852	101.2			3.15	0.58
33年目	R 47	0.1780	101.2			3.15	0.56
34年目	R 48	0.1712	101.2			3.15	0.54
35年目	R 49	0.1646	101.2			3.15	0.52
36年目	R 50	0.1583	101.2			3.15	0.50
37年目	R 51	0.1522	101.2			3.15	0.48
38年目	R 52	0.1463	101.2			3.15	0.46
39年目	R 53	0.1407	101.2			3.15	0.44
40年目	R 54	0.1353	101.2			3.15	0.43
41年目	R 55	0.1301	101.2			3.15	0.41
42年目	R 56	0.1251	101.2			3.15	0.39
43年目	R 57	0.1203	101.2			3.15	0.38
44年目	R 58	0.1157	101.2			1.80	0.21
45年目	R 59	0.1112	101.2			1.80	0.20
46年目	R 60	0.1069	101.2			1.80	0.19
47年目	R 61	0.1028	101.2			1.80	0.19
48年目	R 62	0.0989	101.2			1.80	0.18
49年目	R 63	0.0951	101.2	0.00	0.00	1.80	0.17
合計				125.71	107.18	157.27	50.83

単純事業費計				125.71		157.27	
--------	--	--	--	--------	--	--------	--

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。





## 再評価結果（令和4年度事業継続箇所）（原案）

担当課：  
担当課長名：

<b>事業名</b>	一般国道138号 須走道路 <small>すばしり</small>	<b>事業区分</b>	一般国道	<b>事業主体</b>	国土交通省 中部地方整備局
<b>起終点</b>	自：静岡県駿東郡小山町須走 至：静岡県御殿場市水土野	<b>延長</b>	3.8 km		
<b>事業概要</b>					
一般国道138号須走道路は、静岡県駿東郡小山町須走から静岡県御殿場市水土野に至る延長3.8kmのバイパスです。本バイパスは、東富士五湖道路を經由して中央自動車道と新東名高速道路をつなぎ広域ネットワークを形成するとともに、地域活性化の支援（観光）、交通渋滞の緩和、交通事故の削減、災害に強い道路機能の強化などの効果を見込んでいます。					
H20年度事業化		H6年度都市計画決定 H26年度変更		H24年度用地着手	
H24年度工事着手					
<b>全体事業費</b>	208億円	<b>事業進捗率</b> (令和3年3月末時点)	約78%	<b>供用済延長</b> (暫定開通含む)	3.8 km
<b>計画交通量</b>	25,500台/日				
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b>	<b>総費用</b>	<b>総便益</b>	<b>基準年</b>	
	(事業全体) 1.9 (2.5)	(残事業)/(事業全体) 158/666億円	(残事業)/(事業全体) 704/1,243億円	令和3年	
	(残事業) 4.5 (3.0)	事業費：107/604億円 維持管理費：51/61億円	走行時間短縮便益：603/1,076億円 走行経費減少便益：89/140億円 交通事故減少便益：12/26億円		
<b>感度分析の結果</b>					
(事業全体) 交通量：B/C=1.8~2.0(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=4.3~4.7(交通量±10%) 事業費：B/C=1.7~2.1(事業費±10%) 事業費：B/C=4.2~4.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.8~2.0(事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.2~4.8(事業期間±20%)					
<b>事業の効果等</b>					
①円滑なモビリティの確保					
・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる					
・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される					
・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（富士急シティバス河口湖線）が存在する					
②国土・地域ネットワークの構築					
・当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間（御殿場市、小山町須走）を最短時間で連絡する路線を構成する					
・日常活動圏の中心都市（御殿場市、小山町須走）へのアクセス向上が見込まれる					
③個性ある地域の形成					
・拠点開発プロジェクト（富士御殿場工業団地、東富士リサーチパーク）へのアクセスを支援する					
・大規模イベント（富士スピードウェイ）のアクセスを支援する					
・主要な観光地（御殿場市・小山町、箱根、富士五湖、富士山）へのアクセス向上が見込まれる					
④災害への備え					
・近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立する集落（小山町須走地区）を解消する					
・第一次緊急輸送道路に定められている。					
・緊急輸送道路（東名高速道路・中央自動車道）が通行止めになった場合に、大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する					
⑤地球環境の保全					
・CO2排出量の削減が見込まれる					
⑥生活環境の改善・保全					
・NO2排出量・SPM排出量の削減が見込まれる					
⑦他のプロジェクトとの関係					
・新東名高速道路と一体的に整備する必要あり					

関係する地方公共団体等の意見

静岡県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について、異存ありません。本事業は、山梨県と静岡県を結ぶ国道138号のバイパス事業であり、東富士五湖道路を經由して中央自動車道と新東名高速道路を結ぶ広域ネットワークを形成します。本年4月に須走道路と御殿場バイパス（西区間）の一部が暫定2車線で供用されたことにより、周辺道路の交通渋滞が緩和されました。さらに、富士山周辺の観光振興や地域活性化、災害に強い道路機能の強化など多様な効果が期待され、当該地域の発展と安全・安心に寄与する重要な事業です。本事業の整備効果が早期に発現できるよう、引き続き必要な予算の確保とコスト縮減の徹底に努め、事業を推進するようお願いいたします。また、各年度の事業実施に当たっては、引き続き本県と十分な調整をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

・新東名高速道路の延伸（2021年4月10日新御殿場IC～御殿場JCT開通）、日本最大級となるアウトレットモールの増床（2020年6月）により、更なる観光客の増加が見込まれ、須走道路の開通による地域経済の活性化が期待される。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約78%、用地取得率は100%。（令和3年3月末）
- ・新東名高速道路の延伸（2021年4月10日新御殿場IC～御殿場JCT開通）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・駿東郡小山町須走～御殿場市水士野区間（延長2.7km）は、完成に向けて工事を推進します。

施設の構造や工法の変更等

・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

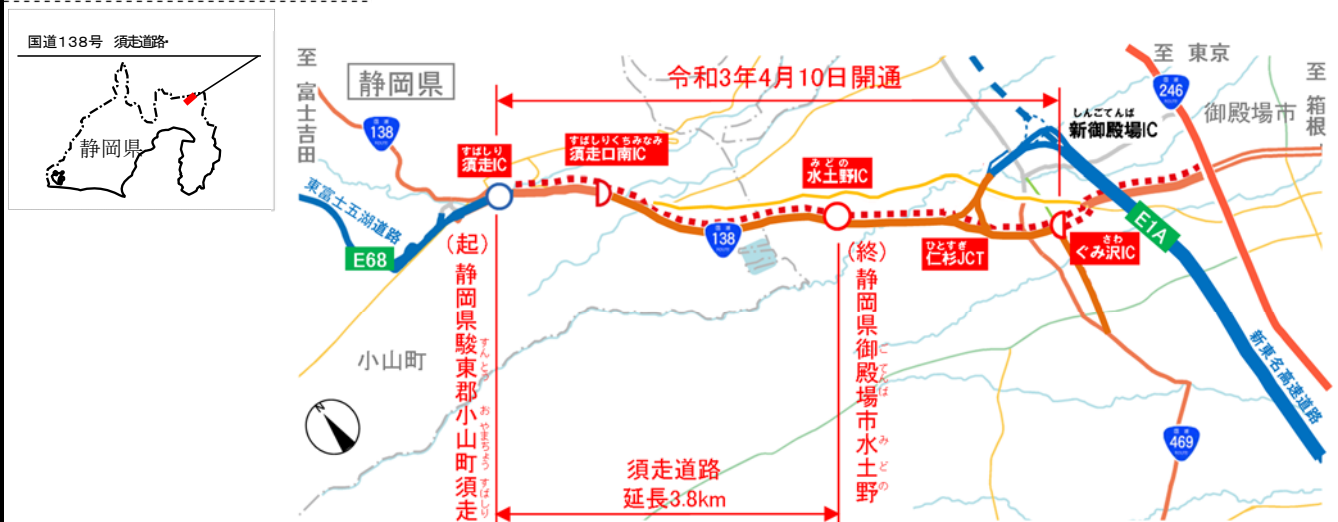
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。



記入要領

- ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
- ・道路種別により、評価項目は適宜変更
- ・効果が認められる評価項目は口を■に変更
- ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道138号 須走道路
事業主体	中部地方整備局

■事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全体:費用便益比(B/C) = 2.5 経済的純現在価値(B-C) = 368億円 経済的内部収益率(EIRR) = 10.1% 残事業:費用便益比(B/C) = 3.0 経済的純現在価値(B-C) = 97億円 経済的内部収益率(EIRR) = 14.9%

■事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 7.628万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 70万人・時間/年 (7.628万人・時間/年⇒7.558万人・時間/年) 区間b(並行区間)について: 一般国道138号 並行区間の渋滞損失時間(現況): 23.4万人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減時間: 20.1万人・時間/年 (23.4万人・時間/年⇒3.3万人・時間/年) 並行区間の渋滞損失削減率: 約9割削減
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道138号(須走南~水土野交差点)、改善見込み(旅行速度16.8km/h⇒40.3km/h)等 ※H27.8月 プローブデータの休日旅行速度(上り)を使用
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	富士急シティバス 河口湖線
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	御殿場市、小山町須走	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体 御殿場市、小山町須走、改善見込み(18分⇒13分)	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	東富士リサーチパーク、富士御殿場工業団地、富士スピードウェイ	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	観光交流客数 御殿場市：1,310万人(R1)、小山町：408万人(R1)、箱根町：1,900万人(R1)、富士山周辺：2,300万人(R1)	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
			<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成		<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる			

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	小山町須走地区の孤立解消
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	静岡県地域防災計画において、第一次緊急輸送道路に定められている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	東名高速道路、中央自動車道、新東名高速道路	
	<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）		
	<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される		
	<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する		
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：0.6万t/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別NO2について環境基準を達成している測定局数の実績 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：(国道138号(須走IC～水土野交差点間)) 排出削減量：3.8t/年、排出削減率：約6割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：(国道138号(須走IC～水土野交差点間)) 排出削減量：0.2t/年、排出削減率：約7割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	新東名高速道路と仁杉JCTで連結
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道138号	須走道路	L = 3.8 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
25,500	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	192億円	75億円	267億円
うち残事業分	41億円	55億円	97億円
基準年における 現在価値 (C)	210億円	29億円	239億円
うち残事業分	31億円	16億円	48億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和4年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	21億円	3.0億円	0.71億円	25億円
基準年における 現在価値 (B)	522億円	66億円	20億円	607億円
うち残事業分	124億円	15億円	5.9億円	145億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.5
経済的純現在価値（事業全体）	368億円
経済的内部収益率（事業全体）	10.1%
費用便益比（残事業）	3.0
経済的純現在価値（残事業）	97億円
経済的内部収益率（残事業）	14.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	25,500台/日	±10%	2.4~2.7
事業費	192億円	±10%	2.3~2.8
事業期間	24年	±20%	2.4~2.6

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	25,500台/日	±10%	2.9~3.2
事業費	41億円	±10%	2.8~3.3
事業期間	10年	±20%	2.8~3.2

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道138号 須走道路（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：3.8km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	25,500	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	3	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	13.51	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道138号（現道）： 2.4km	交通量	[台/日]	16,000	1,200
		走行時間	[分]	6	4
		走行時間費用	[億円/年]	16.31	0.73
	（一）須走小山 線：3.8km	交通量	[台/日]	10,500	4,400
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	12.36	4.47
	（一）足柄停車場 富士公園線：1.6km	交通量	[台/日]	3,600	1,700
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	1.80	0.79
③その他道路合計 ：1,799.5km		走行時間費用	[億円/年]	8,768.71	8,749.88

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,811.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,799.18	8,769.39	29.79

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道138号 須走道路（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：3.8km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	25,500	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	3	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	13.51	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道138号（現道）： 2.4km	交通量	[台/日]	16,000	1,200
		走行時間	[分]	6	4
		走行時間費用	[億円/年]	16.31	0.73
	（一）須走小山 線：3.8km	交通量	[台/日]	10,500	4,400
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	12.36	4.47
	（一）足柄停車場 富士公園線：1.6km	交通量	[台/日]	3,600	1,700
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	1.80	0.79
③その他道路合計 ：1,799.5km		走行時間費用	[億円/年]	8,768.71	8,749.88

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,811.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,799.18	8,769.39	29.79

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



## 費用便益分析の条件

事業名：一般国道138号 須走道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和3年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22ベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他( )	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道138号 須走道路  
(事業全体)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
				0.48		3.8	1.84
-13年目	H 20	1.6651	101.6	0.52	0.87		
-12年目	H 21	1.6010	100.3	0.63	1.02		
-11年目	H 22	1.5395	98.6	0.71	1.13		
-10年目	H 23	1.4802	97.2	2.76	4.26		
-9年目	H 24	1.4233	96.4	6.77	10.11		
-8年目	H 25	1.3686	96.4	6.47	9.30		
-7年目	H 26	1.3159	98.7	10.80	14.57		
-6年目	H 27	1.2653	100.2	12.39	15.83		
-5年目	H 28	1.2167	100.3	18.55	22.78		
-4年目	H 29	1.1699	100.5	22.02	25.94		
-3年目	H 30	1.1249	100.4	16.48	18.69		
-2年目	R 1	1.0816	101.2	26.91	29.10		
-1年目	R 2	1.0400	101.2	25.18	26.19		
基準年	R 3	1.0000	101.2	0.54	0.54		
暫定供用開始年次	R 4	0.9615	101.2	0.99	0.95	0.78	0.75
1年目	R 5	0.9246	101.2	0.99	0.92	0.78	0.72
2年目	R 6	0.8890	101.2	0.99	0.88	0.78	0.70
3年目	R 7	0.8548	101.2	0.99	0.85	0.78	0.67
4年目	R 8	0.8219	101.2	4.35	3.57	0.78	0.64
5年目	R 9	0.7903	101.2	4.35	3.43	0.78	0.62
6年目	R 10	0.7599	101.2	7.94	6.03	0.78	0.59
7年目	R 11	0.7307	101.2	9.35	6.83	0.78	0.57
8年目	R 12	0.7026	101.2	9.35	6.57	0.78	0.55
9年目	R 13	0.6756	101.2	2.13	1.44	0.78	0.53
完成供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			1.67	1.09
11年目	R 15	0.6246	101.2			1.67	1.04
12年目	R 16	0.6006	101.2			1.67	1.00
13年目	R 17	0.5775	101.2			1.67	0.97
14年目	R 18	0.5553	101.2			1.67	0.93
15年目	R 19	0.5339	101.2			1.67	0.89
16年目	R 20	0.5134	101.2			1.67	0.86
17年目	R 21	0.4936	101.2			1.67	0.83
18年目	R 22	0.4746	101.2			1.67	0.79
19年目	R 23	0.4564	101.2			1.67	0.76
20年目	R 24	0.4388	101.2			1.67	0.73
21年目	R 25	0.4220	101.2			1.67	0.71
22年目	R 26	0.4057	101.2			1.67	0.68
23年目	R 27	0.3901	101.2			1.67	0.65
24年目	R 28	0.3751	101.2			1.67	0.63
25年目	R 29	0.3607	101.2			1.67	0.60
26年目	R 30	0.3468	101.2			1.67	0.58
27年目	R 31	0.3335	101.2			1.67	0.56
28年目	R 32	0.3207	101.2			1.67	0.54
29年目	R 33	0.3083	101.2			1.67	0.52
30年目	R 34	0.2965	101.2			1.67	0.50
31年目	R 35	0.2851	101.2			1.67	0.48
32年目	R 36	0.2741	101.2			1.67	0.46
33年目	R 37	0.2636	101.2			1.67	0.44
34年目	R 38	0.2534	101.2			1.67	0.42
35年目	R 39	0.2437	101.2			1.67	0.41
36年目	R 40	0.2343	101.2			1.67	0.39
37年目	R 41	0.2253	101.2			1.67	0.38
38年目	R 42	0.2166	101.2			1.67	0.36
39年目	R 43	0.2083	101.2			1.67	0.35
40年目	R 44	0.2003	101.2			1.67	0.34
41年目	R 45	0.1926	101.2			1.67	0.32
42年目	R 46	0.1852	101.2			1.67	0.31
43年目	R 47	0.1780	101.2			1.67	0.30
44年目	R 48	0.1712	101.2			1.67	0.29
45年目	R 49	0.1646	101.2			1.67	0.28
46年目	R 50	0.1583	101.2			1.67	0.26
47年目	R 51	0.1522	101.2			1.67	0.25
48年目	R 52	0.1463	101.2			1.67	0.24
49年目	R 53	0.1407	101.2	-13.38	-1.88	1.67	0.24
合計				178.77	209.90	74.73	28.71
単純事業費計				192.15		74.73	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道138号 須走道路  
(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.32	3.8	1.22

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
基準年	R 3	1.0000	101.2				
暫定供用開始年次	R 4	0.9615	101.2	0.99	0.95		
-9年目	R 5	0.9246	101.2	0.99	0.92		
-8年目	R 6	0.8890	101.2	0.99	0.88		
-7年目	R 7	0.8548	101.2	0.99	0.85		
-6年目	R 8	0.8219	101.2	4.35	3.57		
-5年目	R 9	0.7903	101.2	4.35	3.43		
-4年目	R 10	0.7599	101.2	7.94	6.03		
-3年目	R 11	0.7307	101.2	9.35	6.83		
-2年目	R 12	0.7026	101.2	9.35	6.57		
-1年目	R 13	0.6756	101.2	2.13	1.44		
完成供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			1.11	0.72
1年目	R 15	0.6246	101.2			1.11	0.69
2年目	R 16	0.6006	101.2			1.11	0.67
3年目	R 17	0.5775	101.2			1.11	0.64
4年目	R 18	0.5553	101.2			1.11	0.62
5年目	R 19	0.5339	101.2			1.11	0.59
6年目	R 20	0.5134	101.2			1.11	0.57
7年目	R 21	0.4936	101.2			1.11	0.55
8年目	R 22	0.4746	101.2			1.11	0.53
9年目	R 23	0.4564	101.2			1.11	0.51
10年目	R 24	0.4388	101.2			1.11	0.49
11年目	R 25	0.4220	101.2			1.11	0.47
12年目	R 26	0.4057	101.2			1.11	0.45
13年目	R 27	0.3901	101.2			1.11	0.43
14年目	R 28	0.3751	101.2			1.11	0.42
15年目	R 29	0.3607	101.2			1.11	0.40
16年目	R 30	0.3468	101.2			1.11	0.38
17年目	R 31	0.3335	101.2			1.11	0.37
18年目	R 32	0.3207	101.2			1.11	0.36
19年目	R 33	0.3083	101.2			1.11	0.34
20年目	R 34	0.2965	101.2			1.11	0.33
21年目	R 35	0.2851	101.2			1.11	0.32
22年目	R 36	0.2741	101.2			1.11	0.30
23年目	R 37	0.2636	101.2			1.11	0.29
24年目	R 38	0.2534	101.2			1.11	0.28
25年目	R 39	0.2437	101.2			1.11	0.27
26年目	R 40	0.2343	101.2			1.11	0.26
27年目	R 41	0.2253	101.2			1.11	0.25
28年目	R 42	0.2166	101.2			1.11	0.24
29年目	R 43	0.2083	101.2			1.11	0.23
30年目	R 44	0.2003	101.2			1.11	0.22
31年目	R 45	0.1926	101.2			1.11	0.21
32年目	R 46	0.1852	101.2			1.11	0.21
33年目	R 47	0.1780	101.2			1.11	0.20
34年目	R 48	0.1712	101.2			1.11	0.19
35年目	R 49	0.1646	101.2			1.11	0.18
36年目	R 50	0.1583	101.2			1.11	0.18
37年目	R 51	0.1522	101.2			1.11	0.17
38年目	R 52	0.1463	101.2			1.11	0.16
39年目	R 53	0.1407	101.2			1.11	0.16
40年目	R 54	0.1353	101.2			1.11	0.15
41年目	R 55	0.1301	101.2			1.11	0.14
42年目	R 56	0.1251	101.2			1.11	0.14
43年目	R 57	0.1203	101.2			1.11	0.13
44年目	R 58	0.1157	101.2			1.11	0.13
45年目	R 59	0.1112	101.2			1.11	0.12
46年目	R 60	0.1069	101.2			1.11	0.12
47年目	R 61	0.1028	101.2			1.11	0.11
48年目	R 62	0.0989	101.2			1.11	0.11
49年目	R 63	0.0951	101.2	0.00	0.00	1.11	0.11
合計				41.41	31.47	55.45	16.10
単純事業費計				41.41		55.45	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。







路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	須走道路	4	3.8km

## ■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				13,768	
	改良費				5,755	
		土工	m <sup>3</sup>	414,867	3,350	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	54,956	427	切土法面、盛土法面、土羽土、張芝
		擁壁工	式	1	878	重力式擁壁、ブロック積擁壁、補強土壁
		管渠工	m			
		函渠工	m	236	167	
		排水工	m	12,229	408	
		調整池工	式	1	39	
		中央分離帯工	m	1,724	66	
		雑工	式		420	
	橋梁費				6,250	
		100m以上	m	853	4,772	連続高架橋
		100m未満	m	48	433	
		その他橋梁	m		1,046	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				573	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	67,310	573	
		その他舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				975	
		交通管理施設工	式	1	975	通信管路工、防護柵工、案内標識、道路照明等
		遮音壁	m			
	その他仮設工・雑工				215	
		仮設工	式	1	215	
②	用地及補償費				4,567	
	用地費		m <sup>2</sup>	97,949	1,338	
		宅地	m <sup>2</sup>	45,612	1,045	
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>	52,336	293	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式		3,229	
③	間接経費		式		2,466	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				20,800	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	須走道路	2~4	3.8km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	3.8	1,030	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,190	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,220	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	須走道路	4	3.8km

## ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				3,521	
	改良費				650	
		土工	m <sup>3</sup>	67,131	580	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	5,671	42	切土法面、盛土法面、土羽土、張芝
		擁壁工	式	1	28	重力式擁壁、ブロック積擁壁、補強土壁
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m			
		調整池工	式			
		中央分離帯工	m			
		雑工	式			
	橋梁費				2,516	
		100m以上	m	554	2,455	連続高架橋
		100m未満	m	24	61	
		その他橋梁	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				355	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	41,700	355	
		その他舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式			通信管路工、防護柵工、案内標識、道路照明等
		遮音壁	m			
	その他仮設工・雑工					
		仮設工	式			
②	用地及補償費					
	用地費		m <sup>2</sup>			
		宅地	m <sup>2</sup>			
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式			
③	間接経費		式		1,034	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				4,555	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	須走道路	2~4	3.8km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	3.8	1,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,000	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,100	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

## 再評価結果（令和4年度事業継続箇所）（原案）

担当課：  
担当課長名：

事業名	一般国道138号御殿場バイパス（西区間）	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県御殿場市水土野 至：静岡県御殿場市萩原	延長	4.3 km		
事業概要	<p>一般国道138号御殿場バイパス（西区間）は、静岡県御殿場市水土野から静岡県御殿場市萩原に至る延長4.3kmのバイパスです。本バイパスは、東富士五湖道路を經由して中央自動車道と新東名高速道路をつなぎ広域ネットワークを形成するとともに、地域活性化の支援（観光）、交通渋滞の緩和、交通事故の削減、災害に強い道路機能の強化などの効果を見込んでいます。</p>				
H11年度事業化	H6年度都市計画決定 H26年度変更	H14年度用地着手	H24年度工事着手		
全体事業費	388億円	事業進捗率 (令和3年3月末時点)	約86%	供用済延長 (暫定開通含む)	3.4 km
計画交通量	29,500台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.9 (2.0) (残事業) 4.5 (4.1)	総費用 (残事業)/(事業全体) 158/666億円 事業費：107/604億円 維持管理費：51/61億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 704/1,243億円 走行時間短縮便益：603/1,076億円 走行経費減少便益：89/140億円 交通事故減少便益：12/26億円	基準年	令和3年
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量 : B/C=1.8~2.0(交通量±10%) (残事業) 交通量 : B/C=4.3~4.7(交通量±10%)                  事業費 : B/C=1.7~2.1(事業費±10%) 事業費 : B/C=4.2~4.8(事業費±10%)                  事業期間 : B/C=1.8~2.0(事業期間±20%) 事業期間 : B/C=4.2~4.8(事業期間±20%)</p>				
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保                  ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。                  ・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。                  ・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線(富士急シティバス河口湖)が存在する。</p> <p>②都市の再生                  ・神場南土地地区画整理事業との連携あり</p> <p>③国土・地域ネットワークの構築                  ・当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間(御殿場市、小山町須走)を最短時間で連絡する路線を構成する                  ・日常活動圏の中心都市(御殿場市、小山町須走)へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>④個性ある地域の形成                  ・拠点開発プロジェクト(富士御殿場工業団地、東富士リサーチパーク)へのアクセスを支援する                  ・大規模イベント(富士スピードウェイ)のアクセスを支援する                  ・主要な観光地(御殿場市・小山町、箱根、富士五湖、富士山)へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>⑤災害への備え                  ・近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立する集落(小山町須走地区)を解消する                  ・第一次緊急輸送道路に定められている。                  ・緊急輸送道路(東名高速道路・中央自動車道)が通行止めになった場合に、大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>⑥地球環境の保全                  ・CO2排出量の削減が見込まれる</p> <p>⑦生活環境の改善・保全                  ・NO2排出量・SPM排出量の削減が見込まれる                  ・騒音レベルの改善が見込まれる</p> <p>⑧他のプロジェクトとの関係                  ・新東名高速道路と一体的に整備する必要あり。</p>				

関係する地方公共団体等の意見

静岡県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について、異存ありません。本事業は、山梨県と静岡県を結ぶ国道138号のバイパス事業であり、東富士五湖道路を經由して中央自動車道と新東名高速道路を結ぶ広域ネットワークを形成します。本年4月に須走道路と御殿場バイパス（西区間）の一部が暫定2車線で供用されたことにより、周辺道路の交通渋滞が緩和されました。さらに、富士山周辺の観光振興や地域活性化、災害に強い道路機能の強化など多様な効果が期待され、当該地域の発展と安全・安心に寄与する重要な事業です。本事業の整備効果が早期に発現できるよう、引き続き必要な予算の確保とコスト縮減の徹底に努め、事業を推進するようお願いいたします。また、各年度の事業実施に当たっては、引き続き本県と十分な調整をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

・新東名高速道路の延伸（2021年4月10日新御殿場IC～御殿場JCT開通）、日本最大級となるアウトレットモールの増床（2020年6月）により、更なる観光客の増加が見込まれ、御殿場バイパス（西区間）の開通による地域経済の活性化が期待されます。

事業の進捗状況、残事業の内容等

・事業進捗率は約86%、用地取得率は100%。（令和3年3月末）  
 ・新東名高速道路の延伸（2021年4月10日新御殿場IC～御殿場JCT開通）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・御殿場市水土野～御殿場市ぐみ沢区間（延長2.9km）は、早期開通に向けて工事を推進します。

施設の構造や工法の変更等

・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

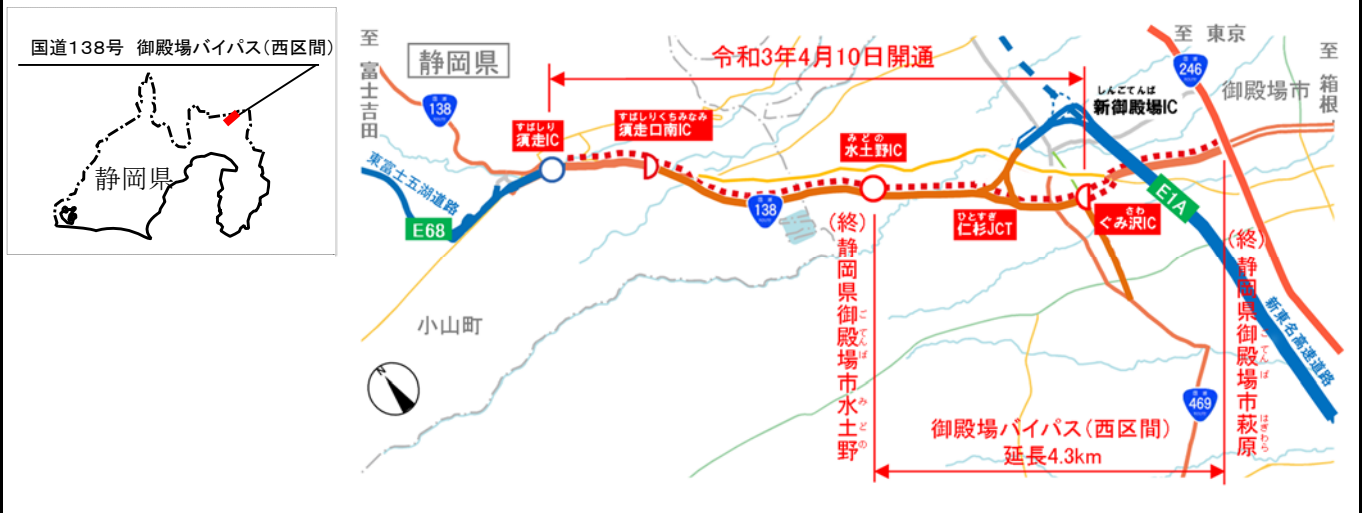
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

記入要領

- ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
- ・道路種別により、評価項目は適宜変更
- ・効果が認められる評価項目は口を■に変更
- ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道138号 御殿場バイパス (西区間)
事業主体	中部地方整備局

■事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全体:費用便益比(B/C) = 2.0 経済的純現在価値(B-C) = 421億円 経済的内部収益率(EIRR) = 7.3% 残事業:費用便益比(B/C) = 4.1 経済的純現在価値(B-C) = 292億円 経済的内部収益率(EIRR) = 15.2%

■事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 7,628万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 115万人・時間/年 (7,628万人・時間/年⇒7,514万人・時間/年) 区間b(並行区間)について: 一般国道138号 並行区間の渋滞損失時間(現況): 37.2万人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減時間: 29.8万人・時間/年 (37.2万人・時間/年⇒7.3万人・時間/年) 並行区間の渋滞損失削減率: 約8割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道138号(水土野交差点~ぐみ沢上交差点)、改善見込み(旅行速度14.9km/h⇒32.1km/h)等 ※H30.8月 プローブデータの休日旅行速度(上り)を使用
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	富士急シティバス 河口湖線
		<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上			
<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	神場南土地区画整理事業	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	御殿場市、小山町須走	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体 御殿場市、小山町須走、改善見込み(18分⇒13分)	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	東富士リサーチパーク、富士御殿場工業団地、富士スピードウェイ	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	観光交流客数 御殿場市：1,310万人(R1)、小山町：408万人(R1)、箱根町：1,900万人(R1)、富士山周辺：2,300万人(R1)	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
			<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する				
安全で安心できるくらしの確保		<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		



3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する 小山町須走地区の孤立解消	
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり 静岡県地域防災計画において、第一次緊急輸送道路に定められている		
	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強えられる区間の代替路線を形成する 東名高速道路、中央自動車道、新東名高速道路		
	<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）		
	<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される		
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 CO2排出削減量：0.9万t/年	
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率 (現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別NO2について環境基準を達成している測定局数の実績 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：(国道138号(水土野～萩原北交差点間)) 排出削減量：4.7t/年、排出削減率：約4割削減	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率 (現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：(国道138号(水土野～萩原北交差点間)) 排出削減量：0.3t/年、排出削減率：約4割削減	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある 国道138号(御殿場市仁杉)：夜間騒音レベル65dB(環境基準65dBを超過)、延長5.5km 整備後：69dB⇒61dBに改善	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり 新東名高速道路と仁杉JCTで連結	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道138号	御殿場バイパス (西区間)	L = 4. 3 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
29,500	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	358億円	88億円	446億円
うち残事業分	84億円	53億円	137億円
基準年における 現在価値 (C)	393億円	30億円	423億円
うち残事業分	76億円	17億円	93億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和8年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	31億円	3.9億円	0.76億円	35億円
基準年における 現在価値 (B)	741億円	84億円	19億円	844億円
うち残事業分	340億円	37億円	7.8億円	384億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.0
経済的純現在価値（事業全体）	421億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.3%
費用便益比（残事業）	4.1
経済的純現在価値（残事業）	292億円
経済的内部収益率（残事業）	15.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,500台/日	±10%	1.9~2.1
事業費	358億円	±10%	1.8~2.2
事業期間	33年	±20%	1.9~2.1

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,500台/日	±10%	3.9~4.3
事業費	84億円	±10%	3.8~4.4
事業期間	10年	±20%	3.9~4.3

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）（事業全体）

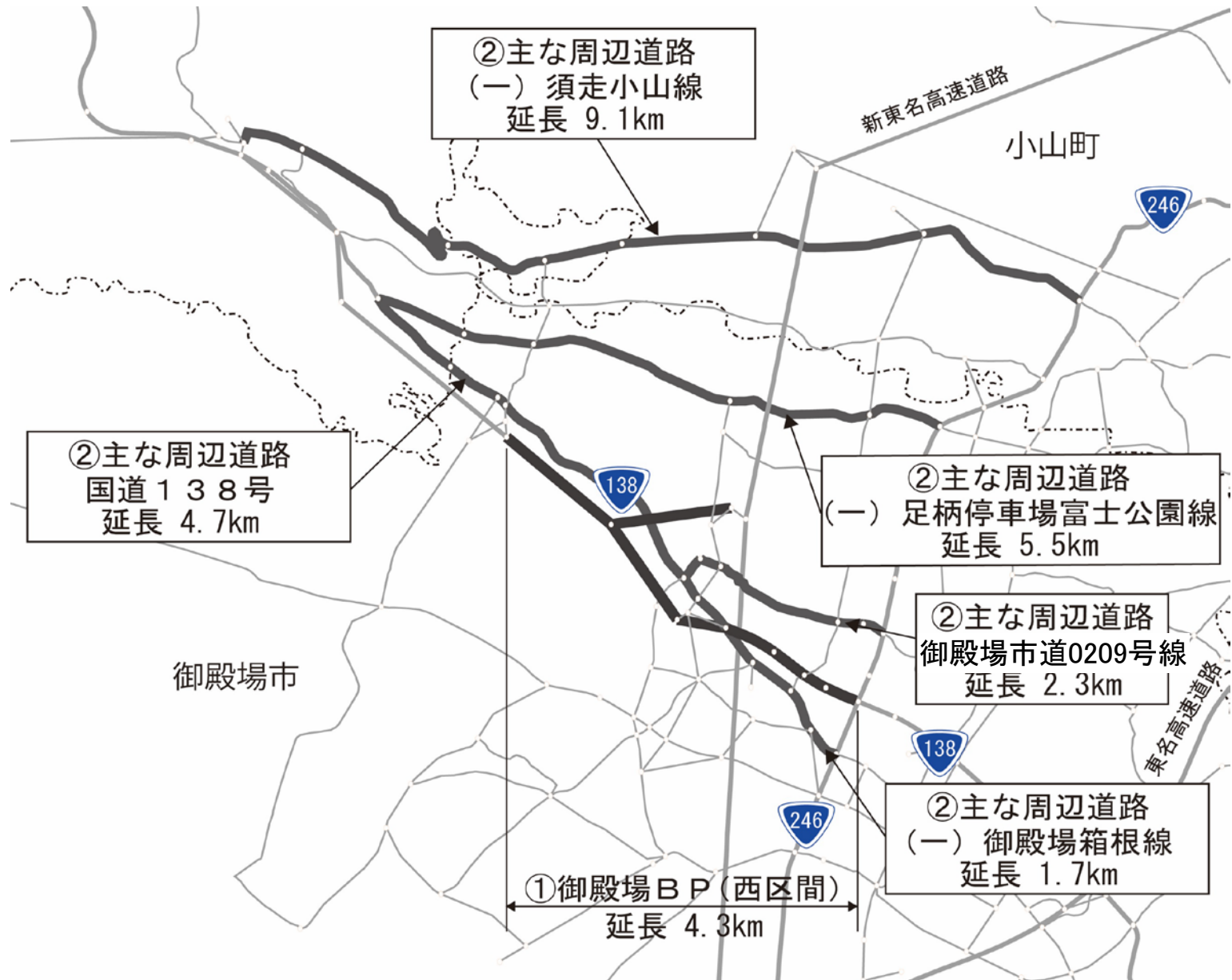
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：4.3km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	29,500	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	4.8	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	25.44	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道138号（現道）： 4.7km	交通量	[台/日]	10,800	3,000
		走行時間	[分]	9.9	7.2
		走行時間費用	[億円/年]	21.61	3.92
	（一）足柄停車場 富士公園線：5.5km	交通量	[台/日]	7,600	3,600
		走行時間	[分]	10.6	9.7
		走行時間費用	[億円/年]	14.19	6.29
	（一）須走小山 線：9.1km	交通量	[台/日]	6,800	5,400
		走行時間	[分]	16	15
		走行時間費用	[億円/年]	19.12	14.85
	（一）御殿場箱根 線：1.7km	交通量	[台/日]	10,700	9,900
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	11.94	10.36
	御殿場市道0209号 線：2.3km	交通量	[台/日]	1,900	1,100
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	3.04	1.47
③その他道路合計 ：1,783.4km		走行時間費用	[億円/年]	8,748.89	8,707.06

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,811.0km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,818.79	8,769.39	49.40

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）（残事業）

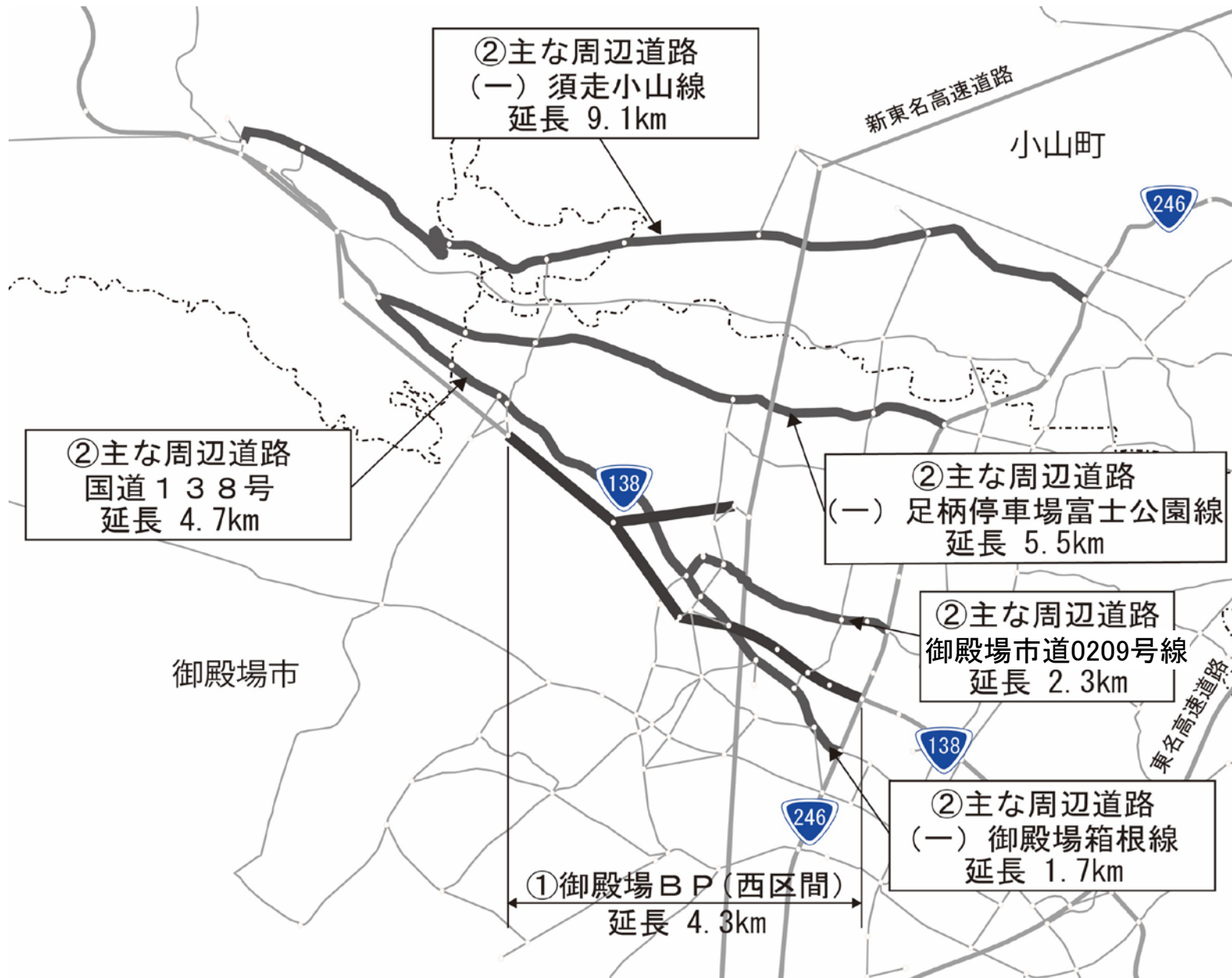
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：4.3km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	29,500	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	4.8	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	25.44	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道138号（現道）： 4.7km	交通量	[台/日]	10,800	3,000
		走行時間	[分]	9.9	7.2
		走行時間費用	[億円/年]	21.61	3.92
	（一）足柄停車場 富士公園線：5.5km	交通量	[台/日]	7,600	3,600
		走行時間	[分]	10.6	9.7
		走行時間費用	[億円/年]	14.19	6.29
	（一）須走小山 線：9.1km	交通量	[台/日]	6,800	5,400
		走行時間	[分]	16	15
		走行時間費用	[億円/年]	19.12	14.85
	（一）御殿場箱根 線：1.7km	交通量	[台/日]	10,700	9,900
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	11.94	10.36
	御殿場市道0209号 線：2.3km	交通量	[台/日]	1,900	1,100
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	3.04	1.47
③その他道路合計 ：1,783.4km	走行時間費用	[億円/年]	8,748.89	8,707.06	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,811.0km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,818.79	8,769.39	49.40

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：一般国道138号 御殿場バイパス(西区間)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和3年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22ベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
	その他( )	<input type="checkbox"/>



(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 ( ) % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 ( ) 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 ( ) 日 採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：一般国道138号 御殿場バイパス(西区間)

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
(事業全体)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.48	4.3	2.08	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-27年目	H 11	2.3699	112.0	1.62	3.47		
-26年目	H 12	2.2788	110.7	0.48	0.99		
-25年目	H 13	2.1911	109.4	0.48	0.97		
-24年目	H 14	2.1068	107.6	0.68	1.36		
-23年目	H 15	2.0258	106.1	0.38	0.74		
-22年目	H 16	1.9479	105.0	0.48	0.89		
-21年目	H 17	1.8730	103.7	0.48	0.87		
-20年目	H 18	1.8009	103.0	0.51	0.91		
-19年目	H 19	1.7317	102.1	1.33	2.29		
-18年目	H 20	1.6651	101.6	0.52	0.87		
-17年目	H 21	1.6010	100.3	0.70	1.14		
-16年目	H 22	1.5395	98.6	0.71	1.13		
-15年目	H 23	1.4802	97.2	2.79	4.29		
-14年目	H 24	1.4233	96.4	10.62	15.86		
-13年目	H 25	1.3686	96.4	7.26	10.43		
-12年目	H 26	1.3159	98.7	12.03	16.23		
-11年目	H 27	1.2653	100.2	11.90	15.21		
-10年目	H 28	1.2167	100.3	15.88	19.50		
-9年目	H 29	1.1699	100.5	44.91	52.91		
-8年目	H 30	1.1249	100.4	24.81	28.12		
-7年目	R 1	1.0816	101.2	57.90	62.62		
-6年目	R 2	1.0400	101.2	74.81	77.80		
基準年	R 3	1.0000	101.2	2.27	2.27		
-4年目	R 4	0.9615	101.2	12.99	12.49		
-3年目	R 5	0.9246	101.2	20.56	19.01		
-2年目	R 6	0.8890	101.2	35.71	31.75		
-1年目	R 7	0.8548	101.2	11.04	9.43		
暫定供用開始年次	R 8	0.8219	101.2	0.86	0.71	0.83	0.68
1年目	R 9	0.7903	101.2	0.90	0.71	0.83	0.65
2年目	R 10	0.7599	101.2	0.63	0.48	0.83	0.63
3年目	R 11	0.7307	101.2	0.63	0.46	0.83	0.60
4年目	R 12	0.7026	101.2	0.53	0.37	0.83	0.58
5年目	R 13	0.6756	101.2	0.45	0.31	0.83	0.56
完成供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			1.89	1.23
7年目	R 15	0.6246	101.2			1.89	1.18
8年目	R 16	0.6006	101.2			1.89	1.14
9年目	R 17	0.5775	101.2			1.89	1.09
10年目	R 18	0.5553	101.2			1.89	1.05
11年目	R 19	0.5339	101.2			1.89	1.01
12年目	R 20	0.5134	101.2			1.89	0.97
13年目	R 21	0.4936	101.2			1.89	0.93
14年目	R 22	0.4746	101.2			1.89	0.90
15年目	R 23	0.4564	101.2			1.89	0.86
16年目	R 24	0.4388	101.2			1.89	0.83
17年目	R 25	0.4220	101.2			1.89	0.80
18年目	R 26	0.4057	101.2			1.89	0.77
19年目	R 27	0.3901	101.2			1.89	0.74
20年目	R 28	0.3751	101.2			1.89	0.71
21年目	R 29	0.3607	101.2			1.89	0.68
22年目	R 30	0.3468	101.2			1.89	0.66
23年目	R 31	0.3335	101.2			1.89	0.63
24年目	R 32	0.3207	101.2			1.89	0.61
25年目	R 33	0.3083	101.2			1.89	0.58
26年目	R 34	0.2965	101.2			1.89	0.56
27年目	R 35	0.2851	101.2			1.89	0.54
28年目	R 36	0.2741	101.2			1.89	0.52
29年目	R 37	0.2636	101.2			1.89	0.50
30年目	R 38	0.2534	101.2			1.89	0.48
31年目	R 39	0.2437	101.2			1.89	0.46
32年目	R 40	0.2343	101.2			1.89	0.44
33年目	R 41	0.2253	101.2			1.89	0.43
34年目	R 42	0.2166	101.2			1.89	0.41
35年目	R 43	0.2083	101.2			1.89	0.39
36年目	R 44	0.2003	101.2			1.89	0.38
37年目	R 45	0.1926	101.2			1.89	0.36
38年目	R 46	0.1852	101.2			1.89	0.35
39年目	R 47	0.1780	101.2			1.89	0.34
40年目	R 48	0.1712	101.2			1.89	0.32
41年目	R 49	0.1646	101.2			1.89	0.31
42年目	R 50	0.1583	101.2			1.89	0.30
43年目	R 51	0.1522	101.2			1.89	0.29
44年目	R 52	0.1463	101.2			1.89	0.28
45年目	R 53	0.1407	101.2			1.89	0.27
46年目	R 54	0.1353	101.2			1.89	0.26
47年目	R 55	0.1301	101.2			1.89	0.25
48年目	R 56	0.1251	101.2			1.89	0.24
49年目	R 57	0.1203	101.2	-29.69	-3.54	1.89	0.23
合計				328.16	393.04	88.16	29.96
単純事業費計				357.85		88.16	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）  
（残事業）

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単価（億円）	延長（km）	単価（億円）	単純価値（億円）
				0.30	4.3	1.30	
基準年	R 3	1.0000	101.2				
-4年目	R 4	0.9615	101.2	12.99	12.49		
-3年目	R 5	0.9246	101.2	20.56	19.01		
-2年目	R 6	0.8890	101.2	35.71	31.75		
-1年目	R 7	0.8548	101.2	11.04	9.43		
暫定供用開始年次	R 8	0.8219	101.2	0.86	0.71	0.12	0.10
1年目	R 9	0.7903	101.2	0.90	0.71	0.12	0.09
2年目	R 10	0.7599	101.2	0.63	0.48	0.12	0.09
3年目	R 11	0.7307	101.2	0.63	0.46	0.12	0.09
4年目	R 12	0.7026	101.2	0.53	0.37	0.12	0.08
5年目	R 13	0.6756	101.2	0.45	0.31	0.12	0.08
完成供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			1.18	0.77
7年目	R 15	0.6246	101.2			1.18	0.74
8年目	R 16	0.6006	101.2			1.18	0.71
9年目	R 17	0.5775	101.2			1.18	0.68
10年目	R 18	0.5553	101.2			1.18	0.66
11年目	R 19	0.5339	101.2			1.18	0.63
12年目	R 20	0.5134	101.2			1.18	0.61
13年目	R 21	0.4936	101.2			1.18	0.58
14年目	R 22	0.4746	101.2			1.18	0.56
15年目	R 23	0.4564	101.2			1.18	0.54
16年目	R 24	0.4388	101.2			1.18	0.52
17年目	R 25	0.4220	101.2			1.18	0.50
18年目	R 26	0.4057	101.2			1.18	0.48
19年目	R 27	0.3901	101.2			1.18	0.46
20年目	R 28	0.3751	101.2			1.18	0.44
21年目	R 29	0.3607	101.2			1.18	0.43
22年目	R 30	0.3468	101.2			1.18	0.41
23年目	R 31	0.3335	101.2			1.18	0.39
24年目	R 32	0.3207	101.2			1.18	0.38
25年目	R 33	0.3083	101.2			1.18	0.36
26年目	R 34	0.2965	101.2			1.18	0.35
27年目	R 35	0.2851	101.2			1.18	0.34
28年目	R 36	0.2741	101.2			1.18	0.32
29年目	R 37	0.2636	101.2			1.18	0.31
30年目	R 38	0.2534	101.2			1.18	0.30
31年目	R 39	0.2437	101.2			1.18	0.29
32年目	R 40	0.2343	101.2			1.18	0.28
33年目	R 41	0.2253	101.2			1.18	0.27
34年目	R 42	0.2166	101.2			1.18	0.26
35年目	R 43	0.2083	101.2			1.18	0.25
36年目	R 44	0.2003	101.2			1.18	0.24
37年目	R 45	0.1926	101.2			1.18	0.23
38年目	R 46	0.1852	101.2			1.18	0.22
39年目	R 47	0.1780	101.2			1.18	0.21
40年目	R 48	0.1712	101.2			1.18	0.20
41年目	R 49	0.1646	101.2			1.18	0.19
42年目	R 50	0.1583	101.2			1.18	0.19
43年目	R 51	0.1522	101.2			1.18	0.18
44年目	R 52	0.1463	101.2			1.18	0.17
45年目	R 53	0.1407	101.2			1.18	0.17
46年目	R 54	0.1353	101.2			1.18	0.16
47年目	R 55	0.1301	101.2			1.18	0.15
48年目	R 56	0.1251	101.2			1.18	0.15
49年目	R 57	0.1203	101.2	0.00	0.00	1.18	0.14
合計				84.30	75.71	52.71	16.94
単純事業費計				84.30		52.71	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台次の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.8219	101.2	21.82	4.23	4.76	30.81	25.32	2.78	0.36	0.71	3.85	3.17	0.76	0.62	35.42	29.12
1年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7903	101.2	21.82	4.17	4.80	30.78	24.33	2.78	0.36	0.72	3.85	3.05	0.76	0.60	35.39	27.97
2年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	21.81	4.11	4.84	30.75	23.37	2.78	0.35	0.73	3.85	2.93	0.76	0.58	35.36	26.87
3年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	21.80	4.04	4.88	30.72	22.45	2.77	0.35	0.73	3.85	2.82	0.76	0.55	35.33	25.82
4年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	21.79	3.98	4.92	30.70	21.57	2.77	0.34	0.74	3.85	2.71	0.76	0.53	35.30	24.80
5年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	21.63	3.95	4.91	30.49	20.60	2.75	0.34	0.74	3.83	2.59	0.75	0.51	35.07	23.69
完成供用開始年次	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	36.23	6.19	6.29	48.71	31.64	4.35	0.50	0.57	5.41	3.52	1.29	0.83	55.41	35.99
7年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	35.96	6.13	6.28	48.37	30.21	4.32	0.50	0.56	5.38	3.36	1.28	0.80	55.02	34.37
8年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	35.69	6.07	6.27	48.03	28.85	4.28	0.49	0.56	5.34	3.21	1.27	0.76	54.64	32.81
9年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	35.41	6.01	6.26	47.69	27.54	4.25	0.49	0.56	5.30	3.06	1.26	0.73	54.25	31.33
10年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	35.14	5.95	6.25	47.35	26.29	4.22	0.48	0.56	5.26	2.92	1.25	0.69	53.86	29.91
11年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	34.87	5.89	6.24	47.01	25.10	4.19	0.48	0.56	5.22	2.79	1.24	0.66	53.47	28.55
12年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	34.60	5.83	6.23	46.66	23.96	4.15	0.47	0.56	5.18	2.66	1.23	0.63	53.08	27.25
13年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	34.33	5.77	6.23	46.32	22.87	4.12	0.47	0.56	5.15	2.54	1.22	0.60	52.69	26.01
14年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	34.06	5.71	6.22	45.98	21.83	4.09	0.46	0.56	5.11	2.42	1.22	0.58	52.31	24.83
15年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	33.79	5.64	6.21	45.64	20.83	4.06	0.46	0.56	5.07	2.31	1.21	0.55	51.92	23.69
16年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	33.52	5.58	6.20	45.30	19.88	4.02	0.45	0.56	5.03	2.21	1.20	0.53	51.53	22.61
17年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	33.25	5.52	6.19	44.96	18.97	3.99	0.45	0.56	4.99	2.11	1.19	0.50	51.14	21.58
18年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	32.98	5.46	6.18	44.62	18.10	3.96	0.44	0.55	4.95	2.01	1.18	0.48	50.75	20.59
19年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	32.71	5.40	6.17	44.28	17.27	3.93	0.44	0.55	4.92	1.92	1.17	0.46	50.36	19.65
20年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	32.44	5.34	6.16	43.93	16.48	3.89	0.43	0.55	4.88	1.83	1.16	0.44	49.97	18.75
21年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	32.17	5.28	6.15	43.59	15.72	3.86	0.43	0.55	4.84	1.75	1.15	0.42	49.59	17.89
22年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	31.90	5.22	6.14	43.25	15.00	3.83	0.42	0.55	4.80	1.67	1.15	0.40	49.20	17.06
23年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	31.63	5.16	6.13	42.91	14.31	3.80	0.42	0.55	4.76	1.59	1.14	0.38	48.81	16.28
24年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	31.36	5.10	6.12	42.57	13.65	3.76	0.41	0.55	4.72	1.52	1.13	0.36	48.42	15.53
25年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	31.09	5.04	6.11	42.23	13.02	3.73	0.41	0.55	4.69	1.44	1.12	0.35	48.03	14.81
26年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	30.82	4.97	6.10	41.89	12.42	3.70	0.40	0.55	4.65	1.38	1.11	0.33	47.65	14.13
27年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	30.55	4.91	6.09	41.55	11.84	3.67	0.40	0.55	4.61	1.31	1.10	0.31	47.26	13.47
28年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	30.28	4.85	6.08	41.21	11.29	3.63	0.39	0.55	4.57	1.25	1.09	0.30	46.87	12.85
29年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	30.01	4.79	6.07	40.87	10.77	3.60	0.39	0.54	4.53	1.19	1.08	0.29	46.49	12.25
30年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	29.74	4.73	6.06	40.53	10.27	3.57	0.38	0.54	4.50	1.14	1.08	0.27	46.10	11.68
31年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	29.47	4.67	6.05	40.19	9.79	3.54	0.38	0.54	4.46	1.09	1.07	0.26	45.71	11.14
32年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	29.20	4.61	6.04	39.85	9.34	3.50	0.37	0.54	4.42	1.04	1.06	0.25	45.33	10.62
33年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	28.93	4.55	6.03	39.51	8.90	3.47	0.37	0.54	4.38	0.99	1.05	0.24	44.95	10.13
34年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	28.67	4.49	6.02	39.18	8.49	3.44	0.36	0.54	4.34	0.94	1.04	0.23	44.56	9.65
35年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	28.40	4.43	6.01	38.84	8.09	3.41	0.36	0.54	4.31	0.90	1.03	0.22	44.18	9.20
36年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	28.13	4.38	6.00	38.51	7.71	3.38	0.35	0.54	4.27	0.86	1.02	0.21	43.80	8.77
37年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	27.87	4.32	5.99	38.17	7.35	3.34	0.35	0.54	4.23	0.81	1.02	0.20	43.42	8.36
38年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	27.60	4.26	5.98	37.84	7.01	3.31	0.34	0.54	4.19	0.78	1.01	0.19	43.04	7.97
39年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	27.34	4.20	5.97	37.51	6.68	3.28	0.34	0.54	4.16	0.74	1.00	0.18	42.66	7.60
40年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	27.08	4.14	5.96	37.18	6.36	3.25	0.33	0.54	4.12	0.71	0.99	0.17	42.28	7.24
41年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	26.81	4.08	5.95	36.84	6.07	3.22	0.33	0.53	4.08	0.67	0.98	0.16	41.91	6.90
42年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	26.55	4.03	5.94	36.52	5.78	3.19	0.33	0.53	4.05	0.64	0.97	0.15	41.53	6.57
43年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	26.29	3.97	5.93	36.19	5.51	3.16	0.32	0.53	4.01	0.61	0.96	0.15	41.16	6.26
44年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	26.03	3.91	5.92	35.86	5.25	3.12	0.32	0.53	3.97	0.58	0.96	0.14	40.79	5.97
45年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	25.77	3.86	5.91	35.53	5.00	3.09	0.31	0.53	3.94	0.55	0.95	0.13	40.42	5.69
46年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	25.51	3.80	5.90	35.21	4.76	3.06	0.31	0.53	3.90	0.53	0.94	0.13	40.05	5.42
47年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	25.25	3.74	5.89	34.88	4.54	3.03	0.30	0.53	3.86	0.50	0.93	0.12	39.68	5.16
48年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1251	101.2	25.00	3.69	5.88	34.56	4.32	3.00	0.30	0.53	3.83	0.48	0.92	0.12	39.31	4.92
49年目	R 57	0.98968	0.98491	0.99832	0.99088	0.1203	101.2	24.74	3.63	5.87	34.24	4.12	2.97	0.29	0.53	3.79	0.46	0.91	0.11	38.94	4.68
合 計								1,469.83	239.78	296.70	2,006.31	740.81	177.36	19.50	28.40	225.27	84.21	52.84	19.36	2,284.42	844.38

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道138号 御殿場バイパス（西区間）（残事業）

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台枠の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.8219	101.2	4.40	1.36	1.04	6.81	5.59	0.67	0.14	0.20	1.02	0.83	0.07	0.05	7.89	6.48
1年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7903	101.2	4.40	1.34	1.05	6.79	5.37	0.67	0.14	0.20	1.02	0.80	0.07	0.05	7.87	6.22
2年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	4.40	1.32	1.06	6.78	5.15	0.67	0.14	0.20	1.01	0.77	0.07	0.05	7.86	5.97
3年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	4.40	1.30	1.07	6.77	4.95	0.67	0.13	0.21	1.01	0.74	0.07	0.05	7.85	5.73
4年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	4.39	1.28	1.08	6.76	4.75	0.67	0.13	0.21	1.01	0.71	0.07	0.05	7.83	5.50
5年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	4.36	1.27	1.08	6.71	4.53	0.67	0.13	0.21	1.01	0.68	0.07	0.04	7.78	5.26
完成供用開始年次	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	19.08	3.54	2.47	25.09	16.30	2.28	0.29	0.04	2.61	1.70	0.60	0.39	28.31	18.39
7年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	18.94	3.51	2.46	24.91	15.56	2.26	0.29	0.04	2.59	1.62	0.60	0.37	28.10	17.55
8年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	18.80	3.47	2.46	24.73	14.85	2.24	0.29	0.04	2.57	1.54	0.60	0.36	27.90	16.75
9年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	18.65	3.44	2.45	24.55	14.18	2.23	0.29	0.04	2.55	1.47	0.59	0.34	27.69	15.99
10年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	18.51	3.41	2.45	24.37	13.53	2.21	0.28	0.04	2.53	1.41	0.59	0.33	27.49	15.26
11年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	18.37	3.37	2.45	24.19	12.91	2.19	0.28	0.04	2.51	1.34	0.58	0.31	27.28	14.57
12年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	18.23	3.34	2.44	24.01	12.32	2.18	0.28	0.04	2.49	1.28	0.58	0.30	27.08	13.90
13年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	18.08	3.30	2.44	23.82	11.76	2.16	0.27	0.04	2.47	1.22	0.58	0.28	26.87	13.26
14年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	17.94	3.27	2.44	23.64	11.22	2.14	0.27	0.04	2.45	1.16	0.57	0.27	26.67	12.66
15年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	17.80	3.23	2.43	23.46	10.71	2.13	0.27	0.04	2.43	1.11	0.57	0.26	26.46	12.08
16年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	17.66	3.20	2.43	23.28	10.22	2.11	0.27	0.04	2.41	1.06	0.56	0.25	26.25	11.52
17年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	17.51	3.16	2.42	23.10	9.75	2.09	0.26	0.04	2.39	1.01	0.56	0.24	26.05	10.99
18年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	17.37	3.13	2.42	22.92	9.30	2.07	0.26	0.04	2.37	0.96	0.56	0.23	25.84	10.49
19年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	17.23	3.09	2.42	22.74	8.87	2.06	0.26	0.04	2.35	0.92	0.55	0.21	25.64	10.00
20年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	17.09	3.06	2.41	22.56	8.46	2.04	0.25	0.04	2.33	0.87	0.55	0.21	25.43	9.54
21年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	16.94	3.02	2.41	22.37	8.07	2.02	0.25	0.04	2.31	0.83	0.54	0.20	25.23	9.10
22年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	16.80	2.99	2.40	22.19	7.70	2.01	0.25	0.04	2.29	0.79	0.54	0.19	25.02	8.68
23年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	16.66	2.95	2.40	22.01	7.34	1.99	0.25	0.04	2.27	0.76	0.53	0.18	24.82	8.28
24年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	16.52	2.92	2.40	21.83	7.00	1.97	0.24	0.04	2.25	0.72	0.53	0.17	24.61	7.89
25年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	16.37	2.88	2.39	21.65	6.67	1.96	0.24	0.04	2.23	0.69	0.53	0.16	24.41	7.53
26年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	16.23	2.85	2.39	21.47	6.36	1.94	0.24	0.04	2.21	0.66	0.52	0.15	24.20	7.17
27年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	16.09	2.81	2.38	21.29	6.07	1.92	0.23	0.04	2.19	0.62	0.52	0.15	24.00	6.84
28年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	15.95	2.78	2.38	21.11	5.79	1.90	0.23	0.04	2.17	0.60	0.51	0.14	23.79	6.52
29年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	15.81	2.74	2.38	20.93	5.52	1.89	0.23	0.04	2.15	0.57	0.51	0.13	23.59	6.22
30年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	15.66	2.71	2.37	20.75	5.26	1.87	0.23	0.04	2.13	0.54	0.51	0.13	23.38	5.93
31年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	15.52	2.67	2.37	20.57	5.01	1.85	0.22	0.04	2.11	0.51	0.50	0.12	23.18	5.65
32年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	15.38	2.64	2.37	20.39	4.78	1.84	0.22	0.04	2.09	0.49	0.50	0.12	22.98	5.38
33年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	15.24	2.61	2.36	20.21	4.55	1.82	0.22	0.04	2.07	0.47	0.49	0.11	22.77	5.13
34年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	15.10	2.57	2.36	20.03	4.34	1.80	0.21	0.04	2.05	0.44	0.49	0.11	22.57	4.89
35年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	14.96	2.54	2.35	19.85	4.13	1.79	0.21	0.04	2.03	0.42	0.49	0.10	22.37	4.66
36年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	14.82	2.50	2.35	19.67	3.94	1.77	0.21	0.04	2.01	0.40	0.48	0.10	22.17	4.44
37年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	14.68	2.47	2.35	19.50	3.75	1.75	0.21	0.04	1.99	0.38	0.48	0.09	21.97	4.23
38年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	14.54	2.44	2.34	19.32	3.58	1.74	0.20	0.04	1.97	0.37	0.47	0.09	21.77	4.03
39年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	14.40	2.40	2.34	19.14	3.41	1.72	0.20	0.04	1.95	0.35	0.47	0.08	21.57	3.84
40年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	14.26	2.37	2.33	18.97	3.25	1.70	0.20	0.04	1.94	0.33	0.47	0.08	21.37	3.66
41年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	14.12	2.34	2.33	18.79	3.09	1.69	0.19	0.03	1.92	0.32	0.46	0.08	21.17	3.48
42年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	13.99	2.30	2.33	18.62	2.95	1.67	0.19	0.03	1.90	0.30	0.46	0.07	20.97	3.32
43年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	13.85	2.27	2.32	18.44	2.81	1.65	0.19	0.03	1.88	0.29	0.45	0.07	20.77	3.16
44年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	13.71	2.24	2.32	18.27	2.67	1.64	0.19	0.03	1.86	0.27	0.45	0.07	20.58	3.01
45年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	13.57	2.21	2.32	18.10	2.55	1.62	0.18	0.03	1.84	0.26	0.45	0.06	20.38	2.87
46年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	13.44	2.17	2.31	17.92	2.43	1.60	0.18	0.03	1.82	0.25	0.44	0.06	20.19	2.73
47年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	13.30	2.14	2.31	17.75	2.31	1.59	0.18	0.03	1.80					

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	御殿場バイパス(西区間)	4	4.3km

## ■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					31,450	
	改良費				12,995	
		土工	m <sup>3</sup>	863,095	8,018	切土、盛土、破碎
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	80,936	269	切土法面、盛土法面、土羽土、張芝
		擁壁工	式	1	2,705	重力式擁壁、プレキャストL型擁壁、補強土壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	301	341	
		排水工	m	40,208	1,308	
		調整池工	式	1	228	
		中央分離帯工	m	3,270	125	
		雑工	式			
	橋梁費				16,408	
		100m以上	m	1,920	14,884	連続高架橋
		100m未満	m	295	1,524	
		その他橋梁	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,283	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	204,772	1,283	
		その他舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				192	
		交通管理施設工	式	1	192	通信管路工、防護柵工、案内標識、道路照明等
		遮音壁	m			
	その他仮設工・雑工				573	
		仮設工	式	1	573	
②用地及補償費					4,186	
	用地費		m <sup>2</sup>	254,824	2,969	
		宅地	m <sup>2</sup>	22,693	1,137	
		田畑	m <sup>2</sup>	71,828	1,202	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	160,303	713	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式		1,217	
③間接経費			式		3,164	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					38,800	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	御殿場バイパス(西区間)	2~4	4.3km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	4.3	1,196	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	8,502	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			9,698	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	御殿場バイパス(西区間)	4	4.3km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				8,990	
	改良費				3,836	
		土工	m <sup>3</sup>	290,751	2,558	切土、盛土、破碎
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	5,114	17	切土法面、盛土法面、土羽土、張芝
		擁壁工	式	1	1,205	重力式擁壁、プレキャストL型擁壁、補強土壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m	827	27	
		調整池工	式			
		中央分離帯工	m	750	29	
		雑工	式			
	橋梁費				4,120	
		100m以上	m	1,070	4,120	連続高架橋
		100m未満	m			
		その他橋梁	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				982	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	156,731	982	
		その他舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				52	
		交通管理施設工	式	1	52	通信管路工、防護柵工、案内標識、道路照明等
		遮音壁	m			
	その他仮設工・雑工					
		仮設工	式			
②	用地及補償費					
	用地費		m <sup>2</sup>			
		宅地	m <sup>2</sup>			
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式			
③	間接経費		式		283	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				9,273	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道138号	御殿場バイパス(西区間)	2~4	4.3km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	4.3	496	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,302	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,798	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道1号 一般国道23号	北勢パイパス 鈴鹿四日市道路 中勢道路	L=62.3km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
47,100	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	4,065億円	2,049億円	6,115億円
うち残事業分	1,310億円	1,468億円	2,778億円
基準年における 現在価値 (C)	5,854億円	646億円	6,499億円
うち残事業分	1,001億円	418億円	1,419億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和6年度、令和10年度、令和12年度 令和14年度、令和18年度、令和19年度			
単年便益 (初年便益)	309億円	9.1億円	1.5億円	320億円
基準年における 現在価値 (B)	12,376億円	520億円	71億円	12,967億円
うち残事業分	9,965億円	308億円	55億円	10,328億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.0
経済的純現在価値（事業全体）	6,467億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.2%
費用便益比（残事業）	7.3
経済的純現在価値（残事業）	8,910億円
経済的内部収益率（残事業）	41.4%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	47,100台/日	±10%	1.8~2.2
事業費	4,065億円	±10%	2.0~2.0
事業期間	53年	±20%	1.9~2.1

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	47,100台/日	±10%	6.6~8.0
事業費	1,310億円	±10%	6.8~7.8
事業期間	15年	±20%	7.2~7.4

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間: 62.3km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	47,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	79.7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	723.60	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	(主)久居河 芸線: 15.4km	交通量	[台/日]	12,300	9,000
		走行時間	[分]	51.5	37.6
		走行時間費用	[億円/年]	112.70	62.26
	伊勢自動車 道:47.2km	交通量	[台/日]	40,800	34,500
		走行時間	[分]	32.9	32.3
		走行時間費用	[億円/年]	250.61	208.17
	国道1号: 28.8km	交通量	[台/日]	36,200	27,300
		走行時間	[分]	69.8	68.0
		走行時間費用	[億円/年]	507.02	353.25
	国道23号: 50.9km	交通量	[台/日]	51,700	40,700
		走行時間	[分]	104.0	88.3
		走行時間費用	[億円/年]	1035.94	678.12
	(主)四日市 鈴鹿環状 線: 23.2km	交通量	[台/日]	12,900	12,300
		走行時間	[分]	69.4	59.1
		走行時間費用	[億円/年]	174.01	136.69
③その他道路合計 : 2,087.9km	走行時間費用	[億円/年]	5,921.47	4,984.20	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 2315.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,001.74	7,146.29	855.45

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間: 62.3km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	22,000	47,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	56.3	79.7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	233.76	723.60	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	(主)久居河 芸線: 15.4km	交通量	[台/日]	10,500	9,000
		走行時間	[分]	40.0	37.6
		走行時間費用	[億円/年]	75.01	62.26
	伊勢自動車 道:47.2km	交通量	[台/日]	39,000	34,500
		走行時間	[分]	32.8	32.3
		走行時間費用	[億円/年]	238.96	208.17
	国道1号: 28.8km	交通量	[台/日]	35,100	27,300
		走行時間	[分]	69.4	68.0
		走行時間費用	[億円/年]	487.15	353.25
	国道23号: 50.9km	交通量	[台/日]	47,700	40,700
		走行時間	[分]	98.6	88.3
		走行時間費用	[億円/年]	920.24	678.12
	(主)四日市 鈴鹿環状 線: 23.2km	交通量	[台/日]	13,000	12,300
		走行時間	[分]	66.9	59.1
		走行時間費用	[億円/年]	168.77	136.69
③その他道路合計 : 2,087.9km	走行時間費用	[億円/年]	5,734.61	4,984.20	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 2315.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,858.49	7,146.29	712.20

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)





# 費用便益分析の条件

事業名: 一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和3年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他( )	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路  
 (事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.70	62.3	43.69

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-39年目	S 59	4.2681	101.8	0.60	2.54		
-38年目	S 60	4.1039	102.6	1.00	4.05		
-37年目	S 61	3.9461	104.4	3.10	11.86		
-36年目	S 62	3.7943	104.1	23.90	88.12		
-35年目	S 63	3.6484	104.7	16.90	59.60		
-34年目	H 1	3.5081	107.5	18.50	61.13		
-33年目	H 2	3.3731	109.9	16.92	52.57		
-32年目	H 3	3.2434	112.5	12.90	37.63		
-31年目	H 4	3.1187	114.1	31.38	86.81		
-30年目	H 5	2.9987	114.4	48.90	129.71		
-29年目	H 6	2.8834	114.3	31.99	81.66		
-28年目	H 7	2.7725	113.7	50.31	124.15		
-27年目	H 8	2.6658	113.2	45.72	108.95		
-26年目	H 9	2.5633	114.2	47.45	107.79		
-25年目	H 10	2.4647	113.6	90.80	199.36		
-24年目	H 11	2.3699	112.0	96.67	207.00		
-23年目	H 12	2.2788	110.7	128.65	268.01		
-22年目	H 13	2.1911	109.4	158.42	321.09		
-21年目	H 14	2.1068	107.6	112.95	223.81		
-20年目	H 15	2.0258	106.1	101.47	196.06		
-19年目	H 16	1.9479	105.0	96.19	180.58		
-18年目	H 17	1.8730	103.7	106.27	194.25		
-17年目	H 18	1.8009	103.0	101.73	180.00		
-16年目	H 19	1.7317	102.1	120.77	207.30		
-15年目	H 20	1.6651	101.6	137.18	227.52		
-14年目	H 21	1.6010	100.3	116.18	187.68		
-13年目	H 22	1.5395	98.6	119.97	189.55		
-12年目	H 23	1.4802	97.2	88.71	136.72		
-11年目	H 24	1.4233	96.4	150.03	224.18		
-10年目	H 25	1.3686	96.4	87.14	125.20		
-9年目	H 26	1.3159	98.7	56.08	75.67		
-8年目	H 27	1.2653	100.2	51.49	65.81		
-7年目	H 28	1.2167	100.3	72.52	89.02		
-6年目	H 29	1.1699	100.5	97.91	115.34		
-5年目	H 30	1.1249	100.4	89.50	101.48		
-4年目	R 1	1.0816	101.2	70.91	76.70		
-3年目	R 2	1.0400	101.2	84.73	88.12		
基準年	R 3	1.0000	101.2	69.61	69.61		
-2年目	R 4	0.9615	101.2	83.51	80.30		
-1年目	R 5	0.9246	101.2	81.17	75.04		
部分供用開始	R 6	0.8890	101.2	121.30	107.84	11.13	9.89
1年目	R 7	0.8548	101.2	130.57	111.61	11.13	9.51
2年目	R 8	0.8219	101.2	131.34	107.95	11.13	9.15
3年目	R 9	0.7903	101.2	138.83	109.72	11.13	8.79
部分供用開始	R 10	0.7599	101.2	104.14	79.14	20.95	15.92
5年目	R 11	0.7307	101.2	83.65	61.13	20.95	15.31
部分供用開始	R 12	0.7026	101.2	82.80	58.18	23.61	16.59
7年目	R 13	0.6756	101.2	62.87	42.47	23.61	15.95
部分供用開始	R 14	0.6496	101.2	54.97	35.71	31.26	20.31
9年目	R 15	0.6246	101.2	74.64	46.62	31.26	19.53
10年目	R 16	0.6006	101.2	70.99	42.64	31.26	18.78
11年目	R 17	0.5775	101.2	70.09	40.48	31.26	18.05
部分供用開始	R 18	0.5553	101.2	19.02	10.56	26.95	14.96
供用開始	R 19	0.5339	101.2			39.72	21.21
14年目	R 20	0.5134	101.2			39.72	20.39
15年目	R 21	0.4936	101.2			39.72	19.61
16年目	R 22	0.4746	101.2			39.72	18.85
17年目	R 23	0.4564	101.2			39.72	18.13
18年目	R 24	0.4388	101.2			39.72	17.43
19年目	R 25	0.4220	101.2			39.72	16.76
20年目	R 26	0.4057	101.2			39.72	16.11
21年目	R 27	0.3901	101.2			39.72	15.49
22年目	R 28	0.3751	101.2			39.72	14.90
23年目	R 29	0.3607	101.2			39.72	14.33
24年目	R 30	0.3468	101.2			39.72	13.77
25年目	R 31	0.3335	101.2			39.72	13.25
26年目	R 32	0.3207	101.2			39.72	12.74
27年目	R 33	0.3083	101.2			39.72	12.25
28年目	R 34	0.2965	101.2			39.72	11.77
29年目	R 35	0.2851	101.2			39.72	11.32
30年目	R 36	0.2741	101.2			39.72	10.89
31年目	R 37	0.2636	101.2			39.72	10.47
32年目	R 38	0.2534	101.2			39.72	10.07
33年目	R 39	0.2437	101.2			39.72	9.68
34年目	R 40	0.2343	101.2			39.72	9.31
35年目	R 41	0.2253	101.2			39.72	8.95
36年目	R 42	0.2166	101.2			39.72	8.60
37年目	R 43	0.2083	101.2			39.72	8.27
38年目	R 44	0.2003	101.2			39.72	7.95
39年目	R 45	0.1926	101.2			39.72	7.65
40年目	R 46	0.1852	101.2			39.72	7.35
41年目	R 47	0.1780	101.2			39.72	7.07
42年目	R 48	0.1712	101.2			39.72	6.80
43年目	R 49	0.1646	101.2			39.72	6.54
44年目	R 50	0.1583	101.2			39.72	6.29
45年目	R 51	0.1522	101.2			39.72	6.04
46年目	R 52	0.1463	101.2			39.72	5.81
47年目	R 53	0.1407	101.2			39.72	5.59
48年目	R 54	0.1353	101.2			39.72	5.37
49年目	R 55	0.1301	101.2			39.72	5.17
50年目	R 56	0.1251	101.2			32.06	4.01
51年目	R 57	0.1203	101.2			32.06	3.86
52年目	R 58	0.1157	101.2			32.06	3.71
53年目	R 59	0.1112	101.2			32.06	3.57
54年目	R 60	0.1069	101.2			26.46	2.83
55年目	R 61	0.1028	101.2			26.46	2.72
56年目	R 62	0.0989	101.2			24.58	2.43
57年目	R 63	0.0951	101.2	-339.92	-32.31	24.58	2.34
58年目	R 64	0.0914	101.2			13.45	1.23
59年目	R 65	0.0879	101.2			13.45	1.18
60年目	R 66	0.0845	101.2			13.45	1.14
61年目	R 67	0.0813	101.2	-71.30	-5.79	13.45	1.09
62年目	R 68	0.0781	101.2	-310.16	-24.23	9.83	0.77
合計				3343.97	5853.66	2049.20	645.80

単純事業費計 4065.35 2049.20

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路  
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.51	62.3	31.70

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 3	1.0000	101.2				
-1年目	R 4	0.9615	101.2	83.51	80.30		
-2年目	R 5	0.9246	101.2	81.17	75.04		
部分供用開始	R 6	0.8890	101.2	121.30	107.84	0.93	0.82
1年目	R 7	0.8548	101.2	130.57	111.61	0.93	0.79
2年目	R 8	0.8219	101.2	131.34	107.95	0.93	0.76
3年目	R 9	0.7903	101.2	138.83	109.72	0.93	0.73
部分供用開始	R 10	0.7599	101.2	104.14	79.14	6.05	4.59
5年目	R 11	0.7307	101.2	83.65	61.13	6.05	4.42
部分供用開始	R 12	0.7026	101.2	82.80	58.18	8.70	6.11
7年目	R 13	0.6756	101.2	62.87	42.47	8.70	5.88
部分供用開始	R 14	0.6496	101.2	54.97	35.71	19.55	12.70
9年目	R 15	0.6246	101.2	74.64	46.62	19.55	12.21
10年目	R 16	0.6006	101.2	70.99	42.64	19.55	11.74
11年目	R 17	0.5775	101.2	70.09	40.48	19.55	11.29
部分供用開始	R 18	0.5553	101.2	19.02	10.56	19.94	11.07
供用開始	R 19	0.5339	101.2			28.82	15.39
14年目	R 20	0.5134	101.2			28.82	14.79
15年目	R 21	0.4936	101.2			28.82	14.23
16年目	R 22	0.4746	101.2			28.82	13.68
17年目	R 23	0.4564	101.2			28.82	13.15
18年目	R 24	0.4388	101.2			28.82	12.65
19年目	R 25	0.4220	101.2			28.82	12.16
20年目	R 26	0.4057	101.2			28.82	11.69
21年目	R 27	0.3901	101.2			28.82	11.24
22年目	R 28	0.3751	101.2			28.82	10.81
23年目	R 29	0.3607	101.2			28.82	10.39
24年目	R 30	0.3468	101.2			28.82	9.99
25年目	R 31	0.3335	101.2			28.82	9.61
26年目	R 32	0.3207	101.2			28.82	9.24
27年目	R 33	0.3083	101.2			28.82	8.89
28年目	R 34	0.2965	101.2			28.82	8.54
29年目	R 35	0.2851	101.2			28.82	8.21
30年目	R 36	0.2741	101.2			28.82	7.90
31年目	R 37	0.2636	101.2			28.82	7.60
32年目	R 38	0.2534	101.2			28.82	7.30
33年目	R 39	0.2437	101.2			28.82	7.02
34年目	R 40	0.2343	101.2			28.82	6.75
35年目	R 41	0.2253	101.2			28.82	6.49
36年目	R 42	0.2166	101.2			28.82	6.24
37年目	R 43	0.2083	101.2			28.82	6.00
38年目	R 44	0.2003	101.2			28.82	5.77
39年目	R 45	0.1926	101.2			28.82	5.55
40年目	R 46	0.1852	101.2			28.82	5.34
41年目	R 47	0.1780	101.2			28.82	5.13
42年目	R 48	0.1712	101.2			28.82	4.93
43年目	R 49	0.1646	101.2			28.82	4.74
44年目	R 50	0.1583	101.2			28.82	4.56
45年目	R 51	0.1522	101.2			28.82	4.39
46年目	R 52	0.1463	101.2			28.82	4.22
47年目	R 53	0.1407	101.2			28.82	4.06
48年目	R 54	0.1353	101.2			28.82	3.90
49年目	R 55	0.1301	101.2			28.82	3.75
50年目	R 56	0.1251	101.2			28.17	3.52
51年目	R 57	0.1203	101.2			28.17	3.39
52年目	R 58	0.1157	101.2			28.17	3.26
53年目	R 59	0.1112	101.2			28.17	3.13
54年目	R 60	0.1069	101.2			25.57	2.73
55年目	R 61	0.1028	101.2			25.57	2.63
56年目	R 62	0.0989	101.2			23.69	2.34
57年目	R 63	0.0951	101.2			23.69	2.25
58年目	R 64	0.0914	101.2			12.56	1.15
59年目	R 65	0.0879	101.2			12.56	1.10
60年目	R 66	0.0845	101.2			12.56	1.06
61年目	R 67	0.0813	101.2	-71.30	-5.79	12.56	1.02
62年目	R 68	0.0781	101.2	-33.99	-2.66	8.94	0.70
合計				1204.60	1000.92	1468.00	417.69

単純事業費計		1309.89	1468.00
--------	--	---------	---------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 便益の現在価値算定表

箇所名 : 一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路(事業全体)

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台枠の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	②×(A)	③	③×(A)	①~③	現在価値 割引率4%
部分供用開始	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8890	101.2	216.24	44.58	48.64	309.46	275.11	8.46	0.59	0.01	9.06	8.05	1.53	1.36	320.06	284.53
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8548	101.2	216.17	43.96	49.05	309.17	264.28	8.46	0.58	0.01	9.05	7.73	1.53	1.31	319.75	273.33
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.8219	101.2	216.10	43.34	49.45	308.89	253.87	8.45	0.57	0.01	9.04	7.43	1.53	1.26	319.45	262.56
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7903	101.2	216.03	42.71	49.86	308.60	243.88	8.45	0.56	0.01	9.03	7.13	1.53	1.21	319.15	252.23
部分供用開始	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	270.14	51.96	67.86	389.96	296.33	9.97	0.57	0.16	10.71	8.14	1.63	1.24	402.30	305.71
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	270.06	51.33	68.26	389.65	284.72	9.97	0.56	0.16	10.70	7.82	1.63	1.19	401.98	293.72
部分供用開始	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	313.99	59.27	85.16	458.42	322.09	13.15	1.02	2.04	16.21	11.39	2.02	1.42	476.66	334.90
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	311.68	58.74	84.83	455.25	307.57	13.06	1.01	2.03	16.09	10.87	2.01	1.36	473.35	319.80
部分供用開始	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	461.16	87.47	130.94	679.57	441.45	14.81	1.01	3.35	19.17	12.46	2.87	1.87	701.62	455.77
9年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	457.72	86.72	130.26	674.70	421.42	14.70	1.00	3.33	19.03	11.89	2.85	1.78	696.58	435.09
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	454.27	85.98	129.58	669.83	402.30	14.59	0.99	3.30	18.89	11.34	2.83	1.70	691.55	415.34
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	450.83	85.23	128.91	664.96	384.02	14.48	0.98	3.28	18.74	10.82	2.81	1.62	686.52	396.46
部分供用開始	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	477.15	90.79	145.38	712.62	395.72	14.71	0.98	5.08	20.77	11.53	2.82	1.57	736.22	408.82
供用開始年次	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	528.12	99.79	184.89	812.80	433.95	22.38	2.39	14.19	38.96	20.80	5.19	2.77	856.95	457.53
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	524.03	98.92	183.77	806.71	414.16	22.20	2.37	14.08	38.66	19.85	5.15	2.64	850.52	436.66
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	519.93	98.04	182.64	800.62	395.18	22.03	2.35	13.97	38.36	18.93	5.11	2.52	844.08	416.64
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	515.83	97.17	181.52	794.53	377.08	21.86	2.33	13.86	38.05	18.06	5.07	2.41	837.65	397.55
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	511.74	96.30	180.40	788.43	359.84	21.68	2.31	13.75	37.75	17.23	5.03	2.30	831.21	379.37
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	507.64	95.43	179.28	782.34	343.29	21.51	2.29	13.64	37.45	16.43	4.99	2.19	824.78	361.91
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	503.54	94.55	178.15	776.25	327.58	21.34	2.27	13.53	37.14	15.67	4.95	2.09	818.34	345.34
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	499.45	93.68	177.03	770.16	312.45	21.16	2.25	13.42	36.84	14.95	4.91	1.99	811.91	329.39
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	495.35	92.81	175.91	764.07	298.06	20.99	2.23	13.31	36.54	14.25	4.87	1.90	805.48	314.22
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	491.25	91.93	174.79	757.97	284.32	20.81	2.21	13.20	36.23	13.59	4.84	1.81	799.04	299.72
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	487.16	91.06	173.66	751.88	271.20	20.64	2.19	13.09	35.93	12.96	4.80	1.73	792.61	285.89
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	483.06	90.19	172.54	745.79	258.64	20.47	2.17	12.98	35.62	12.35	4.76	1.65	786.17	272.64
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	478.96	89.32	171.42	739.70	246.69	20.29	2.15	12.87	35.32	11.78	4.72	1.57	779.74	260.04
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	474.87	88.44	170.30	733.61	235.27	20.12	2.13	12.76	35.02	11.23	4.68	1.50	773.30	248.00
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	470.77	87.57	169.17	727.52	224.29	19.95	2.11	12.65	34.71	10.70	4.64	1.43	766.87	236.43
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	466.68	86.70	168.05	721.43	213.91	19.77	2.09	12.54	34.41	10.20	4.60	1.36	760.45	225.47
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	462.59	85.83	166.93	715.36	203.95	19.60	2.07	12.43	34.11	9.72	4.56	1.30	754.03	214.97
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	458.51	84.96	165.81	709.29	194.42	19.43	2.06	12.32	33.81	9.27	4.52	1.24	747.62	204.92
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	454.43	84.10	164.70	703.23	185.37	19.25	2.04	12.21	33.50	8.83	4.48	1.18	741.21	195.38
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	450.36	83.23	163.58	697.17	176.66	19.08	2.02	12.10	33.20	8.41	4.44	1.13	734.82	186.20
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	446.29	82.37	162.47	691.13	168.43	18.91	2.00	12.00	32.90	8.02	4.41	1.07	728.43	177.52
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	442.23	81.51	161.35	685.09	160.52	18.74	1.98	11.89	32.60	7.64	4.37	1.02	722.06	169.18
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	438.18	80.65	160.24	679.07	152.99	18.57	1.96	11.78	32.30	7.28	4.33	0.98	715.70	161.25
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	434.14	79.79	159.13	673.06	145.78	18.39	1.94	11.67	32.00	6.93	4.29	0.93	709.35	153.64
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	430.10	78.93	158.02	667.05	138.95	18.22	1.92	11.56	31.70	6.60	4.25	0.89	703.01	146.44
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	426.07	78.08	156.92	661.07	132.41	18.05	1.90	11.45	31.40	6.29	4.21	0.84	696.68	139.55
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	422.05	77.23	155.82	655.09	126.17	17.88	1.88	11.34	31.11	5.99	4.17	0.80	690.37	132.97
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	418.04	76.38	154.72	649.13	120.22	17.71	1.86	11.24	30.81	5.71	4.13	0.77	684.08	126.69
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	414.03	75.54	153.62	643.19	114.49	17.54	1.84	11.13	30.51	5.43	4.10	0.73	677.80	120.65
42年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	410.04	74.69	152.52	637.26	109.10	17.37	1.82	11.02	30.22	5.17	4.06	0.69	671.53	114.97
43年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	406.06	73.86	151.43	631.35	103.92	17.21	1.80	10.92	29.92	4.93	4.02	0.66	665.29	109.51
44年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	402.09	73.02	150.34	625.45	99.01	17.04	1.78	10.81	29.63	4.69	3.98	0.63	659.06	104.33
45年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	398.13	72.19	149.25	619.57	94.30	16.87	1.76	10.70	29.34	4.46	3.94	0.60	652.85	99.36
46年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	394.19	71.36	148.17	613.71	89.79	16.70	1.74	10.60	29.04	4.25	3.91	0.57	646.66	94.61
47年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	390.25	70.53	147.09	607.87	85.53	16.54	1.73	10.49	28.75	4.05	3.87	0.54	640.49	90.12
48年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	386.33	69.71	146.01	602.05	81.46	16.37	1.71	10.39	28.46	3.85	3.83	0.52	634.34	85.83
49年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	382.42	68.89	144.93	596.25	77.57	16.20	1.69	10.28	28.17	3.67	3.79	0.49	628.22	81.73
50年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1251	101.2	378.51	68.06	143.84	590.31	73.71	16.03								

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス、一般国道23号 鈴鹿四日市道路、一般国道23号 中勢道路(残事業)

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			全 車	乗用車	小型貨物	普通貨物	現在価値		乗用車	小型貨物	普通貨物	現在価値		③	現在価値 ③×(A)	①～③	現在価値 割引率4%
											① 計	①×(A)				② 計	(A)×②				
部分供用開始	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8890	101.2	83.40	17.61	26.48	127.49	113.34	2.88	0.23	0.36	3.46	3.08	0.03	0.03	130.99	116.45
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8548	101.2	83.37	17.36	26.70	127.44	108.93	2.88	0.22	0.36	3.46	2.96	0.03	0.03	130.93	111.92
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.8219	101.2	83.34	17.12	26.93	127.39	104.70	2.88	0.22	0.36	3.46	2.84	0.03	0.03	130.88	107.57
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7903	101.2	83.32	16.87	27.15	127.33	100.63	2.88	0.22	0.37	3.46	2.73	0.03	0.03	130.83	103.39
部分供用開始	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	166.60	33.13	104.88	304.60	231.47	5.41	0.26	4.53	10.20	7.75	2.17	1.65	316.98	240.87
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	166.54	32.88	105.07	304.49	222.49	5.41	0.26	4.53	10.20	7.45	2.17	1.59	316.87	231.53
部分供用開始	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	205.63	40.45	120.59	366.66	257.62	8.34	0.70	6.23	15.27	10.73	2.55	1.79	384.49	270.14
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	204.11	40.11	119.86	364.09	245.98	8.27	0.70	6.19	15.16	10.24	2.53	1.71	381.78	257.93
部分供用開始	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	368.25	71.23	166.44	605.91	393.60	11.05	0.73	6.52	18.30	11.89	3.58	2.32	627.79	407.81
9年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	365.50	70.66	165.36	601.51	375.70	10.97	0.72	6.48	18.16	11.34	3.55	2.22	623.23	389.27
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	362.75	70.09	164.28	597.11	358.63	10.88	0.71	6.43	18.03	10.83	3.53	2.12	618.67	371.57
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	360.00	69.52	163.20	592.71	342.29	10.80	0.71	6.38	17.89	10.33	3.50	2.02	614.11	354.65
部分供用開始	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	386.91	74.51	179.21	640.64	355.75	11.09	0.71	6.30	20.00	11.11	3.51	1.95	664.15	368.80
供用開始年次	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	409.82	78.84	187.73	676.39	361.12	11.30	0.73	6.59	20.61	11.01	3.72	1.99	700.73	374.12
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	406.64	78.19	186.44	671.27	344.63	11.21	0.72	6.52	20.46	10.50	3.69	1.90	695.42	357.03
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	403.46	77.54	185.15	666.16	328.81	11.12	0.71	6.46	20.30	10.02	3.67	1.81	690.12	340.64
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	400.28	76.89	183.87	661.04	313.73	11.04	0.71	6.39	20.14	9.56	3.64	1.73	684.82	325.01
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	397.10	76.24	182.58	655.92	299.36	10.95	0.70	6.33	19.98	9.12	3.61	1.65	679.51	310.13
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	393.92	75.59	181.29	650.81	285.57	10.86	0.70	6.27	19.82	8.70	3.58	1.57	674.21	295.84
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	390.75	74.94	180.01	645.69	272.48	10.77	0.69	6.20	19.67	8.30	3.55	1.50	668.91	282.28
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	387.57	74.29	178.72	640.57	259.88	10.69	0.68	6.14	19.51	7.91	3.52	1.43	663.60	269.22
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	384.39	73.64	177.43	635.46	247.89	10.60	0.68	6.07	19.35	7.55	3.49	1.36	658.30	256.80
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	381.21	72.99	176.15	630.34	236.44	10.51	0.67	6.01	19.19	7.20	3.46	1.30	653.00	244.94
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	378.03	72.34	174.86	625.23	225.52	10.42	0.67	5.94	19.03	6.87	3.43	1.24	647.69	233.62
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	374.85	71.69	173.58	620.11	215.05	10.33	0.66	5.88	18.87	6.55	3.41	1.18	642.39	222.78
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	371.67	71.03	172.29	614.99	205.10	10.25	0.65	5.82	18.72	6.24	3.38	1.13	637.09	212.47
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	368.49	70.38	171.00	609.88	195.59	10.16	0.65	5.75	18.56	5.95	3.35	1.07	631.78	202.61
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	365.31	69.73	169.72	604.76	186.45	10.07	0.64	5.69	18.40	5.67	3.32	1.02	626.48	193.15
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	362.14	69.09	168.43	599.66	177.80	9.98	0.63	5.62	18.24	5.41	3.29	0.98	621.19	184.18
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	358.97	68.44	167.15	594.55	169.51	9.90	0.63	5.56	18.08	5.16	3.26	0.93	615.90	175.59
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	355.80	67.79	165.87	589.45	161.57	9.81	0.62	5.49	17.93	4.91	3.23	0.89	610.61	167.37
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	352.64	67.14	164.59	584.36	154.04	9.72	0.62	5.43	17.77	4.68	3.20	0.84	605.34	159.57
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	349.48	66.50	163.31	579.28	146.79	9.64	0.61	5.37	17.61	4.46	3.18	0.80	600.07	152.06
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	346.32	65.85	162.03	574.20	139.93	9.55	0.60	5.30	17.46	4.25	3.15	0.77	594.80	144.95
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	343.17	65.21	160.75	569.13	133.35	9.46	0.60	5.24	17.30	4.05	3.12	0.73	589.55	138.13
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	340.02	64.57	159.48	564.07	127.09	9.37	0.59	5.18	17.14	3.86	3.09	0.70	584.30	131.64
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	336.88	63.92	158.21	559.02	121.08	9.29	0.59	5.11	16.99	3.68	3.06	0.66	579.07	125.43
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	333.75	63.29	156.94	553.98	115.39	9.20	0.58	5.05	16.83	3.51	3.03	0.63	573.84	119.53
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	330.62	62.65	155.67	548.95	109.95	9.12	0.57	4.99	16.68	3.34	3.00	0.60	568.63	113.90
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	327.50	62.01	154.41	543.93	104.76	9.03	0.57	4.92	16.52	3.18	2.98	0.57	563.42	108.52
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	324.39	61.38	153.15	538.92	99.81	8.94	0.56	4.86	16.37	3.03	2.95	0.55	558.23	103.38
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	321.29	60.74	151.89	533.92	95.04	8.86	0.56	4.80	16.21	2.89	2.92	0.52	553.06	98.44
42年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	318.19	60.11	150.64	528.94	90.55	8.77	0.55	4.73	16.06	2.75	2.89	0.50	547.89	93.80
43年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	315.10	59.49	149.39	523.97	86.25	8.69	0.54	4.67	15.90	2.62	2.86	0.47	542.74	89.33
44年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	312.02	58.86	148.14	519.02	82.16	8.60	0.54	4.61	15.75	2.49	2.84	0.45	537.60	85.10
45年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	308.95	58.24	146.90	514.08	78.24	8.52	0.53	4.55	15.60	2.37	2.81	0.43	532.48	81.04
46年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	305.89	57.61	145.65	509.15	74.49	8.43	0.53	4.48	15.44	2.26	2.78	0.41	527.38	77.16
47年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	302.83	56.99	144.42	504.24	70.95	8.35	0.52	4.42	15.29	2.15	2.75	0.39	522.29	73.49
48年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	299.79	56.38	143.18	499.35	67.56	8.27	0.52	4.36	15.14	2.05	2.72	0.37	517.22	69.98
49年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	296.76	55.76	141.95	494.47	64.33	8.18	0.51	4.30	14.99	1.95	2.70	0.35	512.16	66.63
50年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1251	101.2	293.75	55.13	140.74	489.59	61.16	8.10	0.50	4.24	14.84	1.84	2.67	0.33	507.11	63.38</

再評価結果（令和4年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道1号 <sup>ほくせい</sup> 北勢バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自： <sup>みえ みえぐん</sup> 三重県三重郡川越町南福崎 至： <sup>みえ よっかいちしうねめ</sup> 三重県四日市市采女町				延長	21.0km
事業概要	<p>一般国道1号北勢バイパスは、三重県三重郡川越町南福崎から四日市市采女町に至る延長21.0kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、地域経済活性化の支援や災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路です。</p> <p>北勢バイパスに並行する現道1号、23号には、主要渋滞区間（2区間）や南海トラフによる巨大地震発生時に津波浸水が予測される区間が存在するなどの多くの課題があり、本事業は、課題解決のために別線バイパスを整備することで、交通の円滑化および物流の効率化等の効果を見込んでいます。</p>					
H4年度事業化	H2年度都市計画決定		H7年度用地着手		H11年度工事着手	
全体事業費	1,420億円		事業進捗率 (令和3年3月末時点)	約70%		供用済延長 8.5km
計画交通量	48,100台/日					
費用対効果 分析結果	B/C	総費用	(残事業)/(事業全体)	総便益	(残事業)/(事業全体)	基準年
	(事業全体) 2.0 (2.6)	1,419/6,499億円		10,328/12,967億円		令和3年
	(残事業) 7.3 (6.5)	事業費：1,001/5,854億円 維持管理費：418/646億円		走行時間短縮便益：9,965/12,376億円 走行経費減少便益：308/520億円 交通事故減少便益：55/71億円		
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=1.8~2.2(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=6.6~8.0(交通量±10%)                  事業費：B/C=2.0~2.0(事業費±10%) 事業費：B/C=6.8~7.8(事業費±10%)                  事業期間：B/C=1.9~2.1(事業期間±20%) 事業期間：B/C=7.2~7.4(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。</li> <li>・現道等の旅行速度の改善が期待される。</li> <li>・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（三重交通）が存在する。</li> </ul> <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際戦略拠点港湾（四日市港）へのアクセス向上が見込まれる。</li> </ul> <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト（みえメディカルバレープロジェクト）を支援する。</li> <li>・主要な観光地（鈴鹿サーキット）へのアクセス向上が期待される。</li> </ul> <p>④安全で安心できる暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三次医療施設（三重県立総合医療センター）へのアクセス向上が見込まれる。</li> </ul> <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県緊急輸送道路ネットワーク計画における第一次緊急輸送道路として位置付けられている。</li> <li>・緊急輸送道路（国道1号、国道23号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</li> </ul> <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量の削減が見込まれる。</li> </ul> <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NO2排出量の削減が見込まれる。</li> <li>・SPM排出量の削減が見込まれる。</li> </ul>					



関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

国道1号、国道23号の交通渋滞緩和やダブルネットワーク形成になることによる生産性向上等に期待されており、四日市市、川越町等で形成される「北勢バイパス建設促進期成同盟会」より早期整備の要望を受けている。

三重県知事の意見：対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。

本事業は、国道1号、国道23号の交通渋滞緩和や災害時の復旧・支援ルートの確保、さらには地域活性化の支援を図るための重要なバイパス事業です。

今後も引き続き、当県と十分な調整をしていただき、市道日永八郷線～国道477号バイパス間の令和6年度の開通に向けた事業の確実な推進とともに、早期全線完成に向けた事業の推進をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・新名神高速道路（三重県区間）の開通（H31.3）及び四日市インターアクセス道路の開通（H30.10）
- ・四日市港のコンテナ取扱貨物量の増加による交通量の増加

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約70%、用地取得率は約82%（令和3年3月末時点）
- ・みえ川越IC～（市）日永八郷線間（L=8.5km）は、暫定2車線（一部完成）開通済み。
- ・（市）日永八郷線～国道477号BP間（L=4.1km）は工事を推進、国道477号BP～四日市市采女間（L=8.4km）は調査設計を推進。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・（市）日永八郷線～国道477号BP間（L=4.1km）は、令和6年度の開通に向けて工事を推進。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

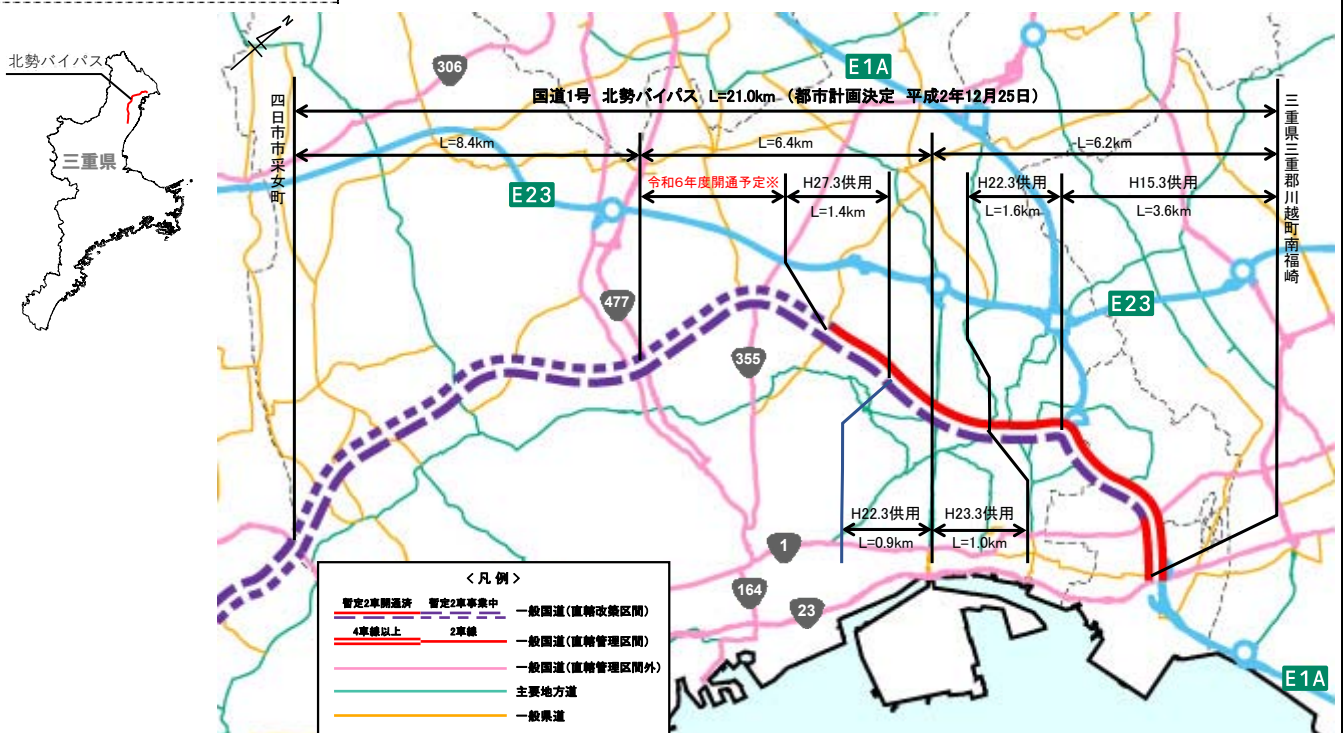
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

- ・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※トンネル工事が順調に進んだ場合

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

記入要領

- ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
- ・道路種別により、評価項目は適宜変更
- ・効果が認められる評価項目は□を■に変更
- ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道1号 北勢バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)=2.6(経済的純現在価値(B-C)=3,565億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.9%) 残事業：費用便益比(B/C)=6.5(経済的純現在価値(B-C)=2,468億円、経済的内部収益率(EIRR)=31.6%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):892万人・時間/年 渋滞損失削減時間:179万人・時間/年(964万人・時間/年 ⇒ 785万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道1号 並行区間の渋滞損失時間(現況):319万人・時間/年(三重県四日市市金場町～四日市市追分地区) 並行区間の渋滞損失削減率:約4割削減(三重県四日市市金場町～四日市市追分地区)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道23号(三重郡川越町南福崎:H27センサス[24300230120]) 改善見込み (旅行速度:17.2km/h ⇒19.3km/h)等
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	三重交通 計10系統
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	特定重要港湾(四日市港)へのアクセス性向上(亀山市～四日市港:約56分→約47分)
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1.活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「みえメディカルバレープロジェクト」を支援	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	・鈴鹿サーキットへのアクセス性向上(川越町～鈴鹿サーキット:約78⇒約47分、R2観光入込客数:約204万人)	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
			<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する				
安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	・三次医療施設(三重県立総合医療センター)へのアクセス性向上(東員町～三重県立総合医療センター:約38分⇒約32分)		
3.安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる		
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される		
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	三重県緊急輸送道路ネットワーク(R3.2.17):第一次緊急輸送路の位置付け	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である国道1号(小向～鈴鹿市采女町)、国道23号(南福崎～大里町)が通行止めになった場合の代替路線を形成	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)		
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される		
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する				

4.環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：67.8千t/年（5,746.2千t/年 ⇒ 5,678.4千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：国道1号(三重県四日市市金場町～四日市市追分地区) 排出削減量：約97.3t/年(約127.6t/年⇒約30.3t/年)、排出削減率：8割削減 バイパス等についてNox排出増加量：372.8t/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：国道1号(三重県四日市市金場町～四日市市追分地区) 排出削減量：約5.7t/年(約7.5t/年⇒約1.8t/年)、排出削減率：8割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：21.0t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
5.その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道1号	北勢バイパス	L=21.0km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
48,100	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	1,344億円	721億円	2,065億円
うち残事業分	386億円	519億円	905億円
基準年における 現在価値 (C)	1,937億円	229億円	2,166億円
うち残事業分	289億円	158億円	447億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和10年度、令和19年度			
単年便益 (初年便益)	184億円	16億円	2.1億円	202億円
基準年における 現在価値 (B)	5,336億円	347億円	48億円	5,731億円
うち残事業分	2,623億円	254億円	38億円	2,915億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.6
経済的純現在価値（事業全体）	3,565億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.9%
費用便益比（残事業）	6.5
経済的純現在価値（残事業）	2,468億円
経済的内部収益率（残事業）	31.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	48,100台/日	±10%	2.4~2.9
事業費	1,344億円	±10%	2.6~2.7
事業期間	45年	±20%	2.3~3.0

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	48,100台/日	±10%	5.9~7.2
事業費	386億円	±10%	6.1~7.0
事業期間	15年	±20%	6.3~6.6

## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 北勢バイパス（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間:21.0km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	48,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	25.1	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	245.54	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道23号: 12.5km	交通量	[台/日]	60,500	52,700
		走行時間	[分]	24.4	21.7
		走行時間費用	[億円/年]	299.42	227.50
	国道365号: 3.8km	交通量	[台/日]	19,000	12,600
		走行時間	[分]	15.4	12.8
		走行時間費用	[億円/年]	50.78	28.06
	国道1号: 17.5km	交通量	[台/日]	36,600	21,700
		走行時間	[分]	47.9	46.2
		走行時間費用	[億円/年]	351.58	190.57
	(主)四日市 鈴鹿環状 線: 17.2km	交通量	[台/日]	13,300	12,500
		走行時間	[分]	55.7	46.9
		走行時間費用	[億円/年]	144.10	109.15
③その他道路合計 : 3,245.6km	走行時間費用	[億円/年]	15,490.56	15,088.28	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,317.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	16,336.43	15,889.09	447.34

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

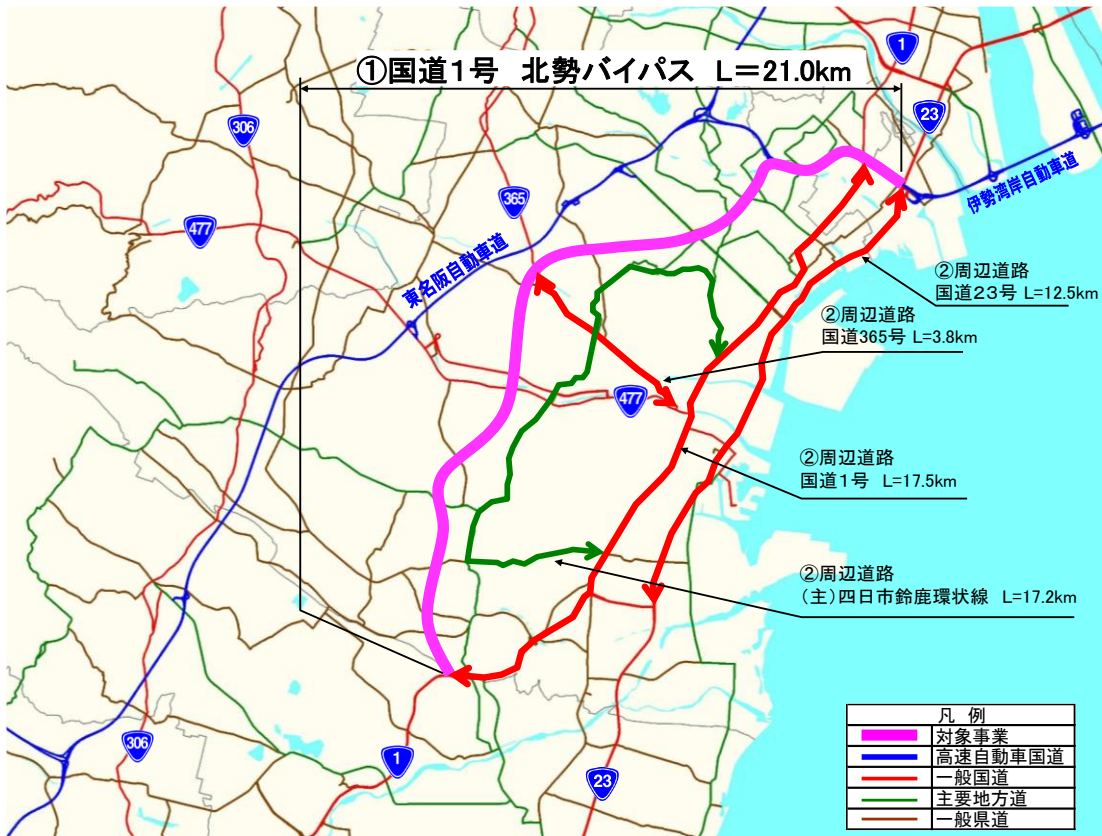
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること





## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 北勢バイパス（残事業）

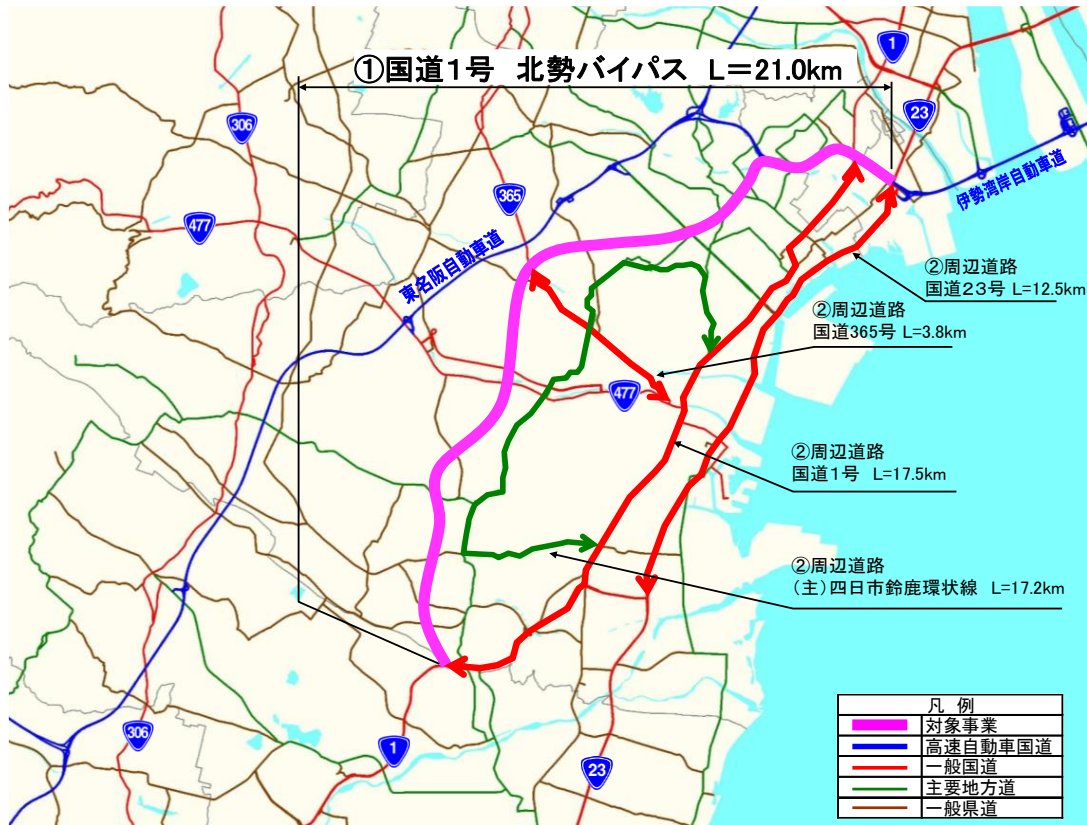
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間:21.0km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	20,600	48,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	12.2	25.1	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	47.74	245.54	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道23号: 12.5km	交通量	[台/日]	57,100	52,700
		走行時間	[分]	23.6	21.7
		走行時間費用	[億円/年]	275.05	227.50
	国道365号: 3.8km	交通量	[台/日]	16,200	12,600
		走行時間	[分]	14.2	12.8
		走行時間費用	[億円/年]	41.11	28.06
	国道1号: 17.5km	交通量	[台/日]	35,200	21,700
		走行時間	[分]	47.3	46.2
		走行時間費用	[億円/年]	338.36	190.57
	(主)四日市 鈴鹿環状 線: 17.2km	交通量	[台/日]	13,500	12,500
		走行時間	[分]	54.6	46.9
		走行時間費用	[億円/年]	146.44	109.15
③その他道路合計 : 3,245.6km	走行時間費用	[億円/年]	15,227.07	15,088.28	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3,317.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	16,075.76	15,889.09	186.67

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。  
 ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。  
 ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。  
 ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。  
 ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②)に該当する道路を明示すること)



# 費用便益分析の条件

事業名:一般国道1号 北勢バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和3年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道1号 北勢バイパス

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス  
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.81	21.0	16.97

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-36年目	H 4	3.1187	114.1	0.87	2.42		
-35年目	H 5	2.9987	114.4	4.08	10.82		
-34年目	H 6	2.8834	114.3	1.94	4.96		
-33年目	H 7	2.7725	113.7	19.40	47.87		
-32年目	H 8	2.6658	113.2	5.54	13.20		
-31年目	H 9	2.5633	114.2	16.46	37.38		
-30年目	H 10	2.4647	113.6	16.57	36.39		
-29年目	H 11	2.3699	112.0	42.58	91.18		
-28年目	H 12	2.2788	110.7	78.49	163.50		
-27年目	H 13	2.1911	109.4	114.22	231.51		
-26年目	H 14	2.1068	107.6	65.57	129.93		
-25年目	H 15	2.0258	106.1	52.73	101.90		
-24年目	H 16	1.9479	105.0	51.17	96.06		
-23年目	H 17	1.8730	103.7	63.20	115.53		
-22年目	H 18	1.8009	103.0	40.23	71.18		
-21年目	H 19	1.7317	102.1	36.71	63.02		
-20年目	H 20	1.6651	101.6	46.46	77.05		
-19年目	H 21	1.6010	100.3	24.16	39.03		
-18年目	H 22	1.5395	98.6	16.67	26.34		
-17年目	H 23	1.4802	97.2	17.56	27.07		
-16年目	H 24	1.4233	96.4	35.22	52.63		
-15年目	H 25	1.3686	96.4	14.60	20.97		
-14年目	H 26	1.3159	98.7	10.80	14.57		
-13年目	H 27	1.2653	100.2	13.96	17.84		
-12年目	H 28	1.2167	100.3	22.56	27.70		
-11年目	H 29	1.1699	100.5	30.12	35.48		
-10年目	H 30	1.1249	100.4	29.01	32.90		
-9年目	R 1	1.0816	101.2	22.73	24.58		
-8年目	R 2	1.0400	101.2	33.73	35.08		
基準年	R 3	1.0000	101.2	30.73	30.73		
-6年目	R 4	0.9615	101.2	45.53	43.78		
-5年目	R 5	0.9246	101.2	24.64	22.78		
-4年目	R 6	0.8890	101.2	30.23	26.87		
-3年目	R 7	0.8548	101.2	28.86	24.67		
-2年目	R 8	0.8219	101.2	28.25	23.22		
-1年目	R 9	0.7903	101.2	37.51	29.65		
暫定供用開始年次	R 10	0.7599	101.2	13.70	10.41	9.83	7.47
1年目	R 11	0.7307	101.2	15.51	11.34	9.83	7.18
2年目	R 12	0.7026	101.2	15.51	10.90	9.83	6.90
3年目	R 13	0.6756	101.2	15.33	10.36	9.83	6.64
4年目	R 14	0.6496	101.2	14.97	9.72	9.83	6.38
5年目	R 15	0.6246	101.2	34.64	21.63	9.83	6.14
6年目	R 16	0.6006	101.2	30.99	18.61	9.83	5.90
7年目	R 17	0.5775	101.2	31.00	17.90	9.83	5.68
8年目	R 18	0.5553	101.2	19.02	10.56	9.83	5.46
供用開始年次	R 19	0.5339	101.2			15.43	8.24
10年目	R 20	0.5134	101.2			15.43	7.92
11年目	R 21	0.4936	101.2			15.43	7.62
12年目	R 22	0.4746	101.2			15.43	7.32
13年目	R 23	0.4564	101.2			15.43	7.04
14年目	R 24	0.4388	101.2			15.43	6.77
15年目	R 25	0.4220	101.2			15.43	6.51
16年目	R 26	0.4057	101.2			15.43	6.26
17年目	R 27	0.3901	101.2			15.43	6.02
18年目	R 28	0.3751	101.2			15.43	5.79
19年目	R 29	0.3607	101.2			15.43	5.56
20年目	R 30	0.3468	101.2			15.43	5.35
21年目	R 31	0.3335	101.2			15.43	5.14
22年目	R 32	0.3207	101.2			15.43	4.95
23年目	R 33	0.3083	101.2			15.43	4.76
24年目	R 34	0.2965	101.2			15.43	4.57
25年目	R 35	0.2851	101.2			15.43	4.40
26年目	R 36	0.2741	101.2			15.43	4.23
27年目	R 37	0.2636	101.2			15.43	4.07
28年目	R 38	0.2534	101.2			15.43	3.91
29年目	R 39	0.2437	101.2			15.43	3.76
30年目	R 40	0.2343	101.2			15.43	3.61
31年目	R 41	0.2253	101.2			15.43	3.48
32年目	R 42	0.2166	101.2			15.43	3.34
33年目	R 43	0.2083	101.2			15.43	3.21
34年目	R 44	0.2003	101.2			15.43	3.09
35年目	R 45	0.1926	101.2			15.43	2.97
36年目	R 46	0.1852	101.2			15.43	2.86
37年目	R 47	0.1780	101.2			15.43	2.75
38年目	R 48	0.1712	101.2			15.43	2.64
39年目	R 49	0.1646	101.2			15.43	2.54
40年目	R 50	0.1583	101.2			15.43	2.44
41年目	R 51	0.1522	101.2			15.43	2.35
42年目	R 52	0.1463	101.2			15.43	2.26
43年目	R 53	0.1407	101.2			15.43	2.17
44年目	R 54	0.1353	101.2			15.43	2.09
45年目	R 55	0.1301	101.2			15.43	2.01
46年目	R 56	0.1251	101.2			15.43	1.93
47年目	R 57	0.1203	101.2			15.43	1.86
48年目	R 58	0.1157	101.2			15.43	1.78
49年目	R 59	0.1112	101.2			15.43	1.72
合計				1033.60	1936.70	720.96	229.04

単純事業費計 1343.76 720.96

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。  
 注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス  
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.64	19.8	12.69

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 3	1.0000	101.2				
-6年目	R 4	0.9615	101.2	45.53	43.78		
-5年目	R 5	0.9246	101.2	24.64	22.78		
-4年目	R 6	0.8890	101.2	30.23	26.87		
-3年目	R 7	0.8548	101.2	28.86	24.67		
-2年目	R 8	0.8219	101.2	28.25	23.22		
-1年目	R 9	0.7903	101.2	37.51	29.65		
暫定供用開始年次	R 10	0.7599	101.2	13.70	10.41	5.12	3.89
1年目	R 11	0.7307	101.2	15.51	11.34	5.12	3.74
2年目	R 12	0.7026	101.2	15.51	10.90	5.12	3.60
3年目	R 13	0.6756	101.2	15.33	10.36	5.12	3.46
4年目	R 14	0.6496	101.2	14.97	9.72	5.12	3.32
5年目	R 15	0.6246	101.2	34.64	21.63	5.12	3.20
6年目	R 16	0.6006	101.2	30.99	18.61	5.12	3.07
7年目	R 17	0.5775	101.2	31.00	17.90	5.12	2.96
8年目	R 18	0.5553	101.2	19.02	10.56	5.12	2.84
供用開始年次	R 19	0.5339	101.2			11.54	6.16
10年目	R 20	0.5134	101.2			11.54	5.92
11年目	R 21	0.4936	101.2			11.54	5.69
12年目	R 22	0.4746	101.2			11.54	5.48
13年目	R 23	0.4564	101.2			11.54	5.27
14年目	R 24	0.4388	101.2			11.54	5.06
15年目	R 25	0.4220	101.2			11.54	4.87
16年目	R 26	0.4057	101.2			11.54	4.68
17年目	R 27	0.3901	101.2			11.54	4.50
18年目	R 28	0.3751	101.2			11.54	4.33
19年目	R 29	0.3607	101.2			11.54	4.16
20年目	R 30	0.3468	101.2			11.54	4.00
21年目	R 31	0.3335	101.2			11.54	3.85
22年目	R 32	0.3207	101.2			11.54	3.70
23年目	R 33	0.3083	101.2			11.54	3.56
24年目	R 34	0.2965	101.2			11.54	3.42
25年目	R 35	0.2851	101.2			11.54	3.29
26年目	R 36	0.2741	101.2			11.54	3.16
27年目	R 37	0.2636	101.2			11.54	3.04
28年目	R 38	0.2534	101.2			11.54	2.92
29年目	R 39	0.2437	101.2			11.54	2.81
30年目	R 40	0.2343	101.2			11.54	2.70
31年目	R 41	0.2253	101.2			11.54	2.60
32年目	R 42	0.2166	101.2			11.54	2.50
33年目	R 43	0.2083	101.2			11.54	2.40
34年目	R 44	0.2003	101.2			11.54	2.31
35年目	R 45	0.1926	101.2			11.54	2.22
36年目	R 46	0.1852	101.2			11.54	2.14
37年目	R 47	0.1780	101.2			11.54	2.05
38年目	R 48	0.1712	101.2			11.54	1.98
39年目	R 49	0.1646	101.2			11.54	1.90
40年目	R 50	0.1583	101.2			11.54	1.83
41年目	R 51	0.1522	101.2			11.54	1.76
42年目	R 52	0.1463	101.2			11.54	1.69
43年目	R 53	0.1407	101.2			11.54	1.62
44年目	R 54	0.1353	101.2			11.54	1.56
45年目	R 55	0.1301	101.2			11.54	1.50
46年目	R 56	0.1251	101.2			11.54	1.44
47年目	R 57	0.1203	101.2			11.54	1.39
48年目	R 58	0.1157	101.2			11.54	1.33
49年目	R 59	0.1112	101.2	-33.99	-3.78	11.54	1.28
合計				351.70	288.62	519.05	158.15

単純事業費計		385.69	519.05
--------	--	--------	--------

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台次の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (A)×③	便益合計 (①~③)	割引率4%
暫定供用開始年次	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	92.13	18.91	72.54	183.58	139.50	4.57	0.84	10.61	16.02	12.17	2.10	1.60	201.70	153.27
1年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	92.10	18.63	73.13	183.86	134.34	4.57	0.82	10.69	16.09	11.75	2.10	1.53	202.04	147.63
2年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	92.07	18.35	73.71	184.13	129.37	4.57	0.81	10.78	16.16	11.35	2.10	1.47	202.39	142.20
3年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	91.39	18.17	73.60	183.16	123.74	4.53	0.80	10.76	16.10	10.88	2.08	1.41	201.34	136.03
4年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	90.71	18.00	73.48	182.19	118.35	4.50	0.80	10.75	16.04	10.42	2.07	1.34	200.30	130.12
5年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	90.03	17.82	73.37	181.22	113.19	4.47	0.79	10.73	15.98	9.98	2.06	1.28	199.26	124.46
6年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	89.36	17.64	73.25	180.25	108.26	4.43	0.78	10.71	15.93	9.56	2.04	1.23	198.22	119.05
7年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	88.68	17.47	73.14	179.28	103.53	4.40	0.77	10.70	15.87	9.16	2.03	1.17	197.18	113.87
8年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	88.00	17.29	73.02	178.31	99.02	4.36	0.77	10.68	15.81	8.78	2.01	1.12	196.13	108.91
供用開始年次	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	201.19	41.90	183.90	426.99	227.97	6.07	0.93	17.60	24.61	13.14	3.62	1.93	455.22	243.04
10年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	199.63	41.53	182.93	424.08	217.72	6.02	0.92	17.53	24.48	12.57	3.60	1.85	452.16	232.14
11年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	198.07	41.16	181.95	421.18	207.89	5.98	0.92	17.46	24.36	12.02	3.57	1.76	449.10	221.68
12年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	196.51	40.79	180.97	418.27	198.51	5.93	0.91	17.39	24.23	11.50	3.54	1.68	446.04	211.69
13年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	194.95	40.42	180.00	415.36	189.57	5.88	0.90	17.32	24.10	11.00	3.52	1.61	442.98	202.18
14年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	193.39	40.05	179.02	412.46	180.99	5.84	0.89	17.25	23.97	10.52	3.49	1.53	439.92	193.04
15年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	191.83	39.68	178.04	409.55	172.83	5.79	0.88	17.18	23.85	10.06	3.46	1.46	436.86	184.36
16年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	190.27	39.31	177.07	406.64	164.98	5.74	0.87	17.11	23.72	9.62	3.44	1.39	433.80	175.99
17年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	188.71	38.94	176.09	403.74	157.50	5.69	0.86	17.04	23.59	9.20	3.41	1.33	430.74	168.03
18年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	187.15	38.57	175.11	400.83	150.35	5.65	0.85	16.97	23.47	8.80	3.38	1.27	427.68	160.42
19年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	185.58	38.20	174.14	397.92	143.53	5.60	0.84	16.90	23.34	8.42	3.36	1.21	424.62	153.16
20年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	184.02	37.84	173.16	395.02	136.99	5.55	0.83	16.83	23.21	8.05	3.33	1.16	421.56	146.20
21年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	182.46	37.47	172.18	392.11	130.77	5.51	0.82	16.76	23.08	7.70	3.30	1.10	418.50	139.57
22年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	180.90	37.10	171.21	389.20	124.82	5.46	0.81	16.68	22.96	7.36	3.28	1.05	415.44	133.23
23年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	179.34	36.73	170.23	386.30	119.10	5.41	0.80	16.61	22.83	7.04	3.25	1.00	412.38	127.14
24年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	177.78	36.36	169.25	383.40	113.68	5.36	0.80	16.54	22.70	6.73	3.22	0.96	409.33	121.36
25年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	176.23	35.99	168.28	380.50	108.48	5.32	0.79	16.47	22.58	6.44	3.20	0.91	406.27	115.83
26年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	174.67	35.62	167.31	377.60	103.50	5.27	0.78	16.40	22.45	6.15	3.17	0.87	403.22	110.52
27年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	173.12	35.26	166.33	374.71	98.77	5.22	0.77	16.33	22.32	5.88	3.14	0.83	400.18	105.49
28年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	171.57	34.89	165.36	371.82	94.22	5.18	0.76	16.26	22.20	5.62	3.12	0.79	397.13	100.63
29年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	170.02	34.52	164.39	368.93	89.91	5.13	0.75	16.19	22.07	5.38	3.09	0.75	394.10	96.04
30年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	168.47	34.16	163.42	366.05	85.77	5.08	0.74	16.12	21.95	5.14	3.06	0.72	391.06	91.63
31年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	166.93	33.80	162.46	363.18	81.82	5.04	0.73	16.05	21.82	4.92	3.04	0.68	388.04	87.42
32年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	165.39	33.43	161.49	360.31	78.04	4.99	0.72	15.98	21.69	4.70	3.01	0.65	385.02	83.39
33年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	163.85	33.07	160.53	357.45	74.46	4.94	0.71	15.91	21.57	4.49	2.99	0.62	382.00	79.57
34年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	162.31	32.71	159.56	354.59	71.02	4.90	0.70	15.84	21.44	4.30	2.96	0.59	378.99	75.91
35年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	160.78	32.35	158.60	351.74	67.74	4.85	0.70	15.77	21.32	4.11	2.93	0.56	375.99	72.42
36年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	159.25	31.99	157.64	348.89	64.61	4.81	0.69	15.70	21.19	3.93	2.91	0.54	372.99	69.08
37年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	157.73	31.64	156.69	346.05	61.60	4.76	0.68	15.63	21.07	3.75	2.88	0.51	370.00	65.86
38年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	156.21	31.28	155.73	343.22	58.76	4.71	0.67	15.56	20.95	3.59	2.85	0.49	367.02	62.83
39年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	154.69	30.92	154.78	340.40	56.03	4.67	0.66	15.49	20.82	3.43	2.83	0.47	364.05	59.92
40年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	153.18	30.57	153.83	337.58	53.44	4.62	0.65	15.42	20.70	3.28	2.80	0.44	361.08	57.16
41年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	151.67	30.22	152.88	334.77	50.95	4.58	0.64	15.36	20.58	3.13	2.78	0.42	358.13	54.51
42年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	150.17	29.87	151.94	331.98	48.57	4.53	0.63	15.29	20.45	2.99	2.75	0.40	355.18	51.96
43年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	148.67	29.52	151.00	329.19	46.32	4.49	0.63	15.22	20.33	2.86	2.73	0.38	352.24	49.56
44年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	147.17	29.17	150.06	326.40	44.16	4.44	0.62	15.15	20.21	2.73	2.70	0.37	349.31	47.26
45年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	145.69	28.83	149.12	323.63	42.10	4.40	0.61	15.08	20.09	2.61	2.67	0.35	346.39	45.07
46年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1251	101.2	144.20	28.48	148.19	320.87	40.14	4.35	0.60	15.01	19.96	2.50	2.65	0.33	343.49	42.97
47年目	R 57	0.98968	0.98491	0.99832	0.99088	0.1203	101.2	142.72	28.14	147.26	318.12	38.27	4.31	0.59	14.95	19.84	2.39	2.62	0.32	340.59	40.97
48年目	R 58	0.98961	0.98478	0.99831	0.99082	0.1157	101.2	141.25	27.80	146.33	315.38	36.49	4.26	0.58	14.88	19.72	2.28	2.60	0.30	337.70	39.07
49年目	R 59	0.98954	0.98466	0.99831	0.99077	0.1112	101.2	139.78	27.46	145.40	312.65	34.77	4.22	0.58	14.81	19.60	2.18	2.57	0.29	334.82	37.23
合 計								7,791.95	1,580.03	7,403.06	16,775.04	5,336.46	250.94	38.00	760.47	1,049.41	346.58	145.45	48.05	17,969.90	5,731.0



便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 北勢バイパス(残事業)

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
暫定供用開始年次	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	87.41	17.30	39.14	143.85	109.31	7.76	1.19	6.69	15.64	11.89	2.31	1.76	161.81	122.96
1年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	87.38	17.04	39.46	143.88	105.14	7.76	1.17	6.75	15.68	11.46	2.31	1.69	161.87	118.28
2年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	87.35	16.79	39.78	143.92	101.11	7.76	1.15	6.80	15.71	11.04	2.31	1.62	161.94	113.78
3年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	86.71	16.62	39.71	143.05	96.64	7.70	1.14	6.79	15.63	10.56	2.29	1.55	160.97	108.75
4年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	86.07	16.46	39.65	142.18	92.36	7.64	1.13	6.78	15.55	10.10	2.28	1.48	160.01	103.94
5年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	85.43	16.30	39.59	141.31	88.26	7.59	1.12	6.77	15.47	9.67	2.26	1.41	159.05	99.34
6年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	84.78	16.14	39.53	140.45	84.35	7.53	1.11	6.76	15.40	9.25	2.25	1.35	158.09	94.95
7年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	84.14	15.98	39.46	139.58	80.61	7.47	1.10	6.75	15.32	8.85	2.23	1.29	157.13	90.74
8年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	83.50	15.81	39.40	138.71	77.03	7.42	1.08	6.74	15.24	8.46	2.22	1.23	156.17	86.72
供用開始年次	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	108.74	20.59	49.07	178.40	95.25	7.66	1.10	7.17	15.92	8.50	2.44	1.30	196.76	105.05
10年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	107.90	20.39	48.93	177.22	90.98	7.60	1.08	7.16	15.84	8.13	2.42	1.24	195.48	100.36
11年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	107.05	20.19	48.79	176.04	86.89	7.54	1.07	7.14	15.75	7.78	2.41	1.19	194.19	95.85
12年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	106.21	19.99	48.65	174.85	82.99	7.48	1.06	7.13	15.67	7.44	2.39	1.13	192.91	91.56
13年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	105.37	19.79	48.51	173.67	79.26	7.42	1.05	7.12	15.58	7.11	2.37	1.08	191.63	87.46
14年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	104.52	19.59	48.38	172.49	75.69	7.36	1.04	7.10	15.50	6.80	2.35	1.03	190.34	83.52
15年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	103.68	19.39	48.24	171.31	72.29	7.30	1.03	7.09	15.41	6.50	2.34	0.99	189.06	79.78
16年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	102.84	19.19	48.10	170.13	69.02	7.24	1.02	7.07	15.33	6.22	2.32	0.94	187.78	76.18
17年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	101.99	18.99	47.96	168.95	65.91	7.18	1.01	7.06	15.24	5.95	2.30	0.90	186.49	72.75
18年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	101.15	18.79	47.83	167.76	62.93	7.12	0.99	7.05	15.16	5.69	2.28	0.86	185.21	69.47
19年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	100.31	18.59	47.69	166.58	60.09	7.06	0.98	7.03	15.08	5.44	2.27	0.82	183.93	66.34
20年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	99.46	18.39	47.55	165.40	57.36	7.00	0.97	7.02	14.99	5.20	2.25	0.78	182.64	63.34
21年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	98.62	18.19	47.41	164.22	54.77	6.94	0.96	7.00	14.91	4.97	2.23	0.74	181.36	60.48
22年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	97.78	17.99	47.27	163.04	52.29	6.88	0.95	6.99	14.82	4.75	2.22	0.71	180.07	57.75
23年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	96.93	17.79	47.14	161.86	49.90	6.82	0.94	6.97	14.74	4.54	2.20	0.68	178.79	55.12
24年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	96.09	17.59	47.00	160.68	47.64	6.76	0.93	6.96	14.65	4.34	2.18	0.65	177.51	52.63
25年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	95.25	17.39	46.86	159.50	45.47	6.71	0.92	6.95	14.57	4.15	2.16	0.62	176.23	50.24
26年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	94.41	17.19	46.72	158.32	43.40	6.65	0.90	6.93	14.48	3.97	2.15	0.59	174.95	47.95
27年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	93.57	16.99	46.59	157.15	41.42	6.59	0.89	6.92	14.40	3.80	2.13	0.56	173.67	45.78
28年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	92.73	16.79	46.45	155.97	39.52	6.53	0.88	6.90	14.31	3.63	2.11	0.54	172.40	43.69
29年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	91.89	16.60	46.31	154.80	37.72	6.47	0.87	6.89	14.23	3.47	2.09	0.51	171.12	41.70
30年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	91.06	16.40	46.17	153.63	36.00	6.41	0.86	6.88	14.15	3.31	2.08	0.49	169.85	39.80
31年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	90.22	16.20	46.04	152.46	34.35	6.35	0.85	6.86	14.06	3.17	2.06	0.46	168.58	37.98
32年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	89.39	16.01	45.90	151.30	32.77	6.29	0.84	6.85	13.98	3.03	2.04	0.44	167.32	36.24
33年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	88.56	15.81	45.76	150.13	31.27	6.23	0.83	6.83	13.89	2.89	2.03	0.42	166.05	34.59
34年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	87.73	15.61	45.63	148.97	29.84	6.18	0.82	6.82	13.81	2.77	2.01	0.40	164.79	33.01
35年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	86.90	15.42	45.49	147.81	28.47	6.12	0.80	6.81	13.73	2.64	1.99	0.38	163.53	31.50
36年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	86.07	15.23	45.36	146.66	27.16	6.06	0.79	6.79	13.64	2.53	1.97	0.37	162.28	30.05
37年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	85.25	15.04	45.22	145.50	25.90	6.00	0.78	6.78	13.56	2.41	1.96	0.35	161.02	28.66
38年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	84.43	14.84	45.08	144.35	24.71	5.94	0.77	6.76	13.48	2.31	1.94	0.33	159.77	27.35
39年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	83.61	14.65	44.95	143.21	23.57	5.89	0.76	6.75	13.40	2.21	1.92	0.32	158.53	26.09
40年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	82.79	14.46	44.81	142.07	22.49	5.83	0.75	6.74	13.31	2.11	1.91	0.30	157.29	24.90
41年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	81.98	14.27	44.68	140.93	21.45	5.77	0.74	6.72	13.23	2.01	1.89	0.29	156.05	23.75
42年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	81.16	14.09	44.54	139.79	20.45	5.71	0.73	6.71	13.15	1.92	1.87	0.27	154.81	22.65
43年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	80.35	13.90	44.41	138.66	19.51	5.66	0.72	6.69	13.07	1.84	1.86	0.26	153.58	21.61
44年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	79.55	13.71	44.27	137.53	18.61	5.60	0.71	6.68	12.99	1.76	1.84	0.25	152.36	20.61
45年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	78.74	13.53	44.14	136.41	17.75	5.54	0.70	6.67	12.91	1.68	1.82	0.24	151.14	19.66
46年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1251	101.2	77.94	13.34	44.00	135.29	16.92	5.49	0.69	6.65	12.83	1.60	1.81	0.23	149.92	18.75
47年目	R 57	0.98968	0.98491	0.99832	0.99088	0.1203	101.2	77.14	13.16	43.87	134.17	16.14	5.43	0.68	6.64	12.75	1.53	1.79	0.22	148.71	17.89
48年目	R 58	0.98961	0.98478	0.99831	0.99082	0.1157	101.2	76.34	12.98	43.74	133.06	15.40	5.37	0.67	6.62	12.67	1.47	1.77	0.21	147.50	17.07
49年目	R 59	0.98954	0.98466	0.99831	0.99077	0.1112	101.2	75.55	12.80	43.60	131.95	14.67	5.32	0.66	6.61	12.59	1.40	1.76	0.20	146.30	16.27
合 計								4,544.02	830.27	2,254.85	7,629.14	2,623.04	334.12	45.95	343.35	723.42	254.23	106.40	37.66	8,458.96	2,914.93

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

## ■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				84,476	
	改良費				7,023	
		土工	m <sup>3</sup>	2,155,993	4,291	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	29,208	640	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	558	
		管渠工	m	401	53	
		函渠工	m	870	622	
		排水工	m	37,121	327	
		中央分離帯工	m	10,385	275	
		雑工	式	1	257	
	橋梁費				55,712	
		100m以上	m	7,152	53,123	
		100m未満	m	316	2,589	
	トンネル費				15,500	
		NATM	m	1,720	15,500	
		シールド	m			
	IC・JCT費				3,892	
		IC	箇所	9	3,892	ダイヤモンド型(9箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				2,277	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	292,256	2,046	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	77,876	231	
	付帯施設費				72	
		交通管理施設工	式	1	72	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				40,497	
	用地費		m <sup>2</sup>	1,013,303	31,016	
		宅地	m <sup>2</sup>	244,331	19,546	
		田畑	m <sup>2</sup>	508,291	10,166	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	260,681	1,303	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	9,481	
③	間接経費		式		17,027	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				142,000	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

## ■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	21.0	13,710	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	65,596	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			79,306	

## 【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				34,336	
	改良費				3,252	
		土工	m <sup>3</sup>	650,337	2,075	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	8,810	276	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	240	
		管渠工	m	121	23	
		函渠工	m	262	268	
		排水工	m	11,197	141	
		中央分離帯工	m	3,133	118	
		雑工	式	1	111	
	橋梁費				21,262	
		100m以上	m	2,653	20,147	
		100m未満	m	123	1,115	
	トンネル費				6,347	
		NATM	m	975	6,347	
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,167	
		IC	箇所	4	2,167	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,268	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	113,980	1,139	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	30,372	129	
	付帯施設費				40	
		交通管理施設工	式	1	40	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				4,406	
	用地費		m <sup>2</sup>	111,055	3,399	
		宅地	m <sup>2</sup>	26,778	2,142	
		田畑	m <sup>2</sup>	55,707	1,114	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	28,570	143	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	1,007	
③	間接経費		式		2,714	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				41,456	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	21.0	11,868	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	45,228	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			57,096	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和4年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道23号 <small>すずかよっかいち</small> 鈴鹿四日市道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自： <small>みえ</small> 三重県四日市市采女町 至： <small>みえ</small> 三重県鈴鹿市稲生町				延長	7.5 km
事業概要	<p>一般国道23号鈴鹿四日市道路は、三重県四日市市采女町から鈴鹿市稲生町に至る延長7.5 kmの主要幹線道路である。</p> <p>一般国道23号 鈴鹿四日市道路は、北勢バイパス（事業中）や中勢道路（事業中）と連続し、三重県北勢・中勢地域の幹線道路がダブルネットワーク化され、四日市港への物流を支援するほか、大規模災害発生時のリダンダンシーの確保に寄与するものである。</p>					
R2年度事業化	H2年度 都市計画決定		用地未着手		工事未着手	
全体事業費	840億円		事業進捗率 (令和3年3月末時点)	約1%	供用済延長	0.0 km
計画交通量	45,200台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.0 (2.1) (残事業) 7.3 (2.1)	総費用 (残事業)/(事業全体) 1,419/6,499億円 事業費：1,001/5,854億円 維持管理費：418/646億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 10,328/12,967億円 走行時間短縮便益：9,965/12,376億円 走行経費減少便益：308/520億円 交通事故減少便益：55/71億円	基準年 令和3年		
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量 : B/C=1.8~2.2(交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=6.6~8.0(交通量 ±10%)</p> <p>事業費 : B/C=2.0~2.0(事業費 ±10%) 事業費 : B/C=6.8~7.8(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間 : B/C=1.9~2.1(事業期間±20%) 事業期間 : B/C=7.2~7.4(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。</li> <li>・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（三重交通）が存在する</li> </ul> <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際戦略拠点港湾（四日市港）へのアクセス向上が見込まれる。</li> </ul> <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト（みえメディカルバレープロジェクト）を支援する。</li> <li>・主要な観光地（鈴鹿サーキット）へのアクセス向上が期待される。</li> </ul> <p>④災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県緊急輸送道路ネットワーク計画における第一次緊急輸送道路として位置付けられている。</li> <li>・緊急輸送道路（国道23号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</li> </ul> <p>⑤地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量の削減が見込まれる。</li> </ul> <p>⑥生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NO2排出量の削減が見込まれる。</li> <li>・SPM排出量の削減が見込まれる。</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>三重県知事の意見：対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。</p> <p>本事業は、国道23号の交通渋滞緩和や災害時の復旧・支援ルートの確保、さらには地域活性化の支援を図るための重要なバイパス事業です。</p> <p>今後も引き続き、当県と十分な調整をしていただき、早期全線完成に向けた事業の確実な推進をお願いいたします。</p>					

事業評価監視委員会の意見	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	
・ 周辺環境に大きな変化はありません。	
事業の進捗状況、残事業の内容等	
・ 事業進捗率は約1%（令和3年3月末）。用地取得率は0%（令和3年3月末）	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	
・ 暫定2車線開通に向けて整備を推進。	
施設の構造や工法の変更等	
・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。	
対応方針（原案）	事業継続
対応方針決定の理由	
・ 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。	
事業概要図	

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

記入要領

- ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
- ・道路種別により、評価項目は適宜変更
- ・効果が認められる評価項目は口を■に変更
- ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 鈴鹿四日市道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)=2.1(経済的純現在価値(B-C)=740億円、経済的内部収益率(EIRR)=8.9%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.1(経済的純現在価値(B-C)=745億円、経済的内部収益率(EIRR)=8.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):541万人・時間/年 渋滞損失削減時間:71万人・時間/年(544万人・時間/年 ⇒ 505万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道1号 並行区間の渋滞損失時間(現況):393万人・時間/年(三重県四日市市馳出～鈴鹿市磯山) 並行区間の渋滞損失削減率:約5割削減(三重県四日市市馳出～鈴鹿市磯山)
		<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	三重交通 計1系統
		<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	特定重要港湾(四日市港)へのアクセス性向上(津市～四日市港:約88分⇒約81分)
	<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる		
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		



1.活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「みえメディカルバレープロジェクト」を支援	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	・鈴鹿サーキットへのアクセス性向上(四日市市～鈴鹿サーキット:約57⇒約37分、R2観光入込客数:約204万人)	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		
3.安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	三重県緊急輸送道路ネットワーク(R3.2.17):第一次緊急輸送路の位置付け
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である国道1号(小向～鈴鹿市采女町)、国道23号(南福崎～大里町)が通行止めになった場合の代替路線を形成
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	

4.環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：17.3千t/年（1034.0千t/年 ⇒ 1018.7千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：国道1号(三重県四日市市馳出～鈴鹿市磯山) 排出削減量：約72.9t/年(約199.5t/年⇒約126.6t/年)、排出削減率：4割削減 バイパス等についてNox排出増加量：87.4t/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：国道1号(三重県四日市市馳出～鈴鹿市磯山) 排出削減量：約4.2t/年(約11.4t/年⇒約7.2t/年)、排出削減率：4割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：4.2t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道23号	鈴鹿四日市道路	L=7.5km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
45,200	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	770億円	258億円	1,028億円
うち残事業分	766億円	258億円	1,024億円
基準年における 現在価値 (C)	581億円	76億円	656億円
うち残事業分	576億円	76億円	652億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和12年度、令和18年度			
単年便益 (初年便益)	45億円	0.61億円	0.01億円	46億円
基準年における 現在価値 (B)	1,384億円	12億円	0.36億円	1,397億円
うち残事業分	1,384億円	12億円	0.36億円	1,397億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.1
経済的純現在価値（事業全体）	740億円
経済的内部収益率（事業全体）	8.9%
費用便益比（残事業）	2.1
経済的純現在価値（残事業）	745億円
経済的内部収益率（残事業）	8.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	45,200台/日	±10%	1.9～2.3
事業費	770億円	±10%	2.0～2.3
事業期間	16年	±20%	1.9～2.5

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	45,200台/日	±10%	1.9～2.4
事業費	766億円	±10%	2.0～2.4
事業期間	14年	±20%	2.0～2.3

## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道23号 鈴鹿四日市道路（事業全体・残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間:7.5km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	45,200	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	7.9	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	69.12	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	(主)四日市 鈴鹿環状 線: 6.5km	交通量	[台/日]	17,200	13,400
		走行時間	[分]	19.1	15.9
		走行時間費用	[億円/年]	59.93	37.81
	(県)四日市 鈴鹿線: 6.0km	交通量	[台/日]	9,400	6,200
		走行時間	[分]	20.9	19.7
		走行時間費用	[億円/年]	35.39	22.42
	国道1号: 5.6km	交通量	[台/日]	41,700	36,800
		走行時間	[分]	12.9	11.9
		走行時間費用	[億円/年]	111.00	91.49
	国道23号: 14.8km	交通量	[台/日]	46,500	39,600
		走行時間	[分]	30.4	26.9
		走行時間費用	[億円/年]	269.53	195.98
③その他道路合計 : 630.91km	走行時間費用	[億円/年]	3,125.38	3,064.31	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：671.31km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,601.22	3,481.14	120.08

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名:一般国道23号 鈴鹿四日市道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和3年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他( )	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				



事業名：一般国道23号 鈴鹿四日市道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

## 費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 鈴鹿四日市道路  
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.81	7.5	6.06

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-10年目	R 2	1.0400	101.2	0.45	0.47		
基準年	R 3	1.0000	101.2	3.82	3.82		
-8年目	R 4	0.9615	101.2	12.82	12.33		
-7年目	R 5	0.9246	101.2	35.27	32.61		
-6年目	R 6	0.8890	101.2	71.82	63.85		
-5年目	R 7	0.8548	101.2	83.18	71.10		
-4年目	R 8	0.8219	101.2	85.45	70.24		
-3年目	R 9	0.7903	101.2	85.91	67.90		
-2年目	R 10	0.7599	101.2	76.85	58.40		
-1年目	R 11	0.7307	101.2	57.27	41.85		
暫定供用開始年次	R 12	0.7026	101.2	57.27	40.24	2.65	1.87
1年目	R 13	0.6756	101.2	40.91	27.64	2.65	1.79
2年目	R 14	0.6496	101.2	40.00	25.98	2.65	1.72
3年目	R 15	0.6246	101.2	40.00	24.98	2.65	1.66
4年目	R 16	0.6006	101.2	40.00	24.02	2.65	1.59
5年目	R 17	0.5775	101.2	39.09	22.57	2.65	1.53
供用開始年次	R 18	0.5553	101.2			5.51	3.06
7年目	R 19	0.5339	101.2			5.51	2.94
8年目	R 20	0.5134	101.2			5.51	2.83
9年目	R 21	0.4936	101.2			5.51	2.72
10年目	R 22	0.4746	101.2			5.51	2.61
11年目	R 23	0.4564	101.2			5.51	2.51
12年目	R 24	0.4388	101.2			5.51	2.42
13年目	R 25	0.4220	101.2			5.51	2.32
14年目	R 26	0.4057	101.2			5.51	2.24
15年目	R 27	0.3901	101.2			5.51	2.15
16年目	R 28	0.3751	101.2			5.51	2.07
17年目	R 29	0.3607	101.2			5.51	1.99
18年目	R 30	0.3468	101.2			5.51	1.91
19年目	R 31	0.3335	101.2			5.51	1.84
20年目	R 32	0.3207	101.2			5.51	1.77
21年目	R 33	0.3083	101.2			5.51	1.70
22年目	R 34	0.2965	101.2			5.51	1.63
23年目	R 35	0.2851	101.2			5.51	1.57
24年目	R 36	0.2741	101.2			5.51	1.51
25年目	R 37	0.2636	101.2			5.51	1.45
26年目	R 38	0.2534	101.2			5.51	1.40
27年目	R 39	0.2437	101.2			5.51	1.34
28年目	R 40	0.2343	101.2			5.51	1.29
29年目	R 41	0.2253	101.2			5.51	1.24
30年目	R 42	0.2166	101.2			5.51	1.19
31年目	R 43	0.2083	101.2			5.51	1.15
32年目	R 44	0.2003	101.2			5.51	1.10
33年目	R 45	0.1926	101.2			5.51	1.06
34年目	R 46	0.1852	101.2			5.51	1.02
35年目	R 47	0.1780	101.2			5.51	0.98
36年目	R 48	0.1712	101.2			5.51	0.94
37年目	R 49	0.1646	101.2			5.51	0.91
38年目	R 50	0.1583	101.2			5.51	0.87
39年目	R 51	0.1522	101.2			5.51	0.84
40年目	R 52	0.1463	101.2			5.51	0.81
41年目	R 53	0.1407	101.2			5.51	0.78
42年目	R 54	0.1353	101.2			5.51	0.75
43年目	R 55	0.1301	101.2			5.51	0.72
44年目	R 56	0.1251	101.2			5.51	0.69
45年目	R 57	0.1203	101.2			5.51	0.66
46年目	R 58	0.1157	101.2			5.51	0.64
47年目	R 59	0.1112	101.2			5.51	0.61
48年目	R 60	0.1069	101.2			5.51	0.59
49年目	R 61	0.1028	101.2	-71.30	-7.33	5.51	0.57
合計				698.82	580.66	258.33	75.55
単純事業費計				770.12		258.33	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 鈴鹿四日市道路  
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.81	7.5	6.06

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 3	1.0000	101.2				
-8年目	R 4	0.9615	101.2	12.82	12.33		
-7年目	R 5	0.9246	101.2	35.27	32.61		
-6年目	R 6	0.8890	101.2	71.82	63.85		
-5年目	R 7	0.8548	101.2	83.18	71.10		
-4年目	R 8	0.8219	101.2	85.45	70.24		
-3年目	R 9	0.7903	101.2	85.91	67.90		
-2年目	R 10	0.7599	101.2	76.85	58.40		
-1年目	R 11	0.7307	101.2	57.27	41.85		
暫定供用開始年次	R 12	0.7026	101.2	57.27	40.24	2.65	1.87
1年目	R 13	0.6756	101.2	40.91	27.64	2.65	1.79
2年目	R 14	0.6496	101.2	40.00	25.98	2.65	1.72
3年目	R 15	0.6246	101.2	40.00	24.98	2.65	1.66
4年目	R 16	0.6006	101.2	40.00	24.02	2.65	1.59
5年目	R 17	0.5775	101.2	39.09	22.57	2.65	1.53
供用開始年次	R 18	0.5553	101.2			5.51	3.06
7年目	R 19	0.5339	101.2			5.51	2.94
8年目	R 20	0.5134	101.2			5.51	2.83
9年目	R 21	0.4936	101.2			5.51	2.72
10年目	R 22	0.4746	101.2			5.51	2.61
11年目	R 23	0.4564	101.2			5.51	2.51
12年目	R 24	0.4388	101.2			5.51	2.42
13年目	R 25	0.4220	101.2			5.51	2.32
14年目	R 26	0.4057	101.2			5.51	2.24
15年目	R 27	0.3901	101.2			5.51	2.15
16年目	R 28	0.3751	101.2			5.51	2.07
17年目	R 29	0.3607	101.2			5.51	1.99
18年目	R 30	0.3468	101.2			5.51	1.91
19年目	R 31	0.3335	101.2			5.51	1.84
20年目	R 32	0.3207	101.2			5.51	1.77
21年目	R 33	0.3083	101.2			5.51	1.70
22年目	R 34	0.2965	101.2			5.51	1.63
23年目	R 35	0.2851	101.2			5.51	1.57
24年目	R 36	0.2741	101.2			5.51	1.51
25年目	R 37	0.2636	101.2			5.51	1.45
26年目	R 38	0.2534	101.2			5.51	1.40
27年目	R 39	0.2437	101.2			5.51	1.34
28年目	R 40	0.2343	101.2			5.51	1.29
29年目	R 41	0.2253	101.2			5.51	1.24
30年目	R 42	0.2166	101.2			5.51	1.19
31年目	R 43	0.2083	101.2			5.51	1.15
32年目	R 44	0.2003	101.2			5.51	1.10
33年目	R 45	0.1926	101.2			5.51	1.06
34年目	R 46	0.1852	101.2			5.51	1.02
35年目	R 47	0.1780	101.2			5.51	0.98
36年目	R 48	0.1712	101.2			5.51	0.94
37年目	R 49	0.1646	101.2			5.51	0.91
38年目	R 50	0.1583	101.2			5.51	0.87
39年目	R 51	0.1522	101.2			5.51	0.84
40年目	R 52	0.1463	101.2			5.51	0.81
41年目	R 53	0.1407	101.2			5.51	0.78
42年目	R 54	0.1353	101.2			5.51	0.75
43年目	R 55	0.1301	101.2			5.51	0.72
44年目	R 56	0.1251	101.2			5.51	0.69
45年目	R 57	0.1203	101.2			5.51	0.66
46年目	R 58	0.1157	101.2			5.51	0.64
47年目	R 59	0.1112	101.2			5.51	0.61
48年目	R 60	0.1069	101.2			5.51	0.59
49年目	R 61	0.1028	101.2	-71.30	-7.33	5.51	0.57
合計				694.55	576.37	258.33	75.55

単純事業費計		765.85		258.33
--------	--	--------	--	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 鈴鹿四日市道路（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
暫定供用開始年次	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	27.90	6.33	11.10	45.34	31.85	0.52	0.01	0.09	0.61	0.43	0.01	0.01	45.96	32.29
1年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	27.70	6.27	11.08	45.05	30.44	0.51	0.01	0.09	0.61	0.41	0.01	0.01	45.67	30.86
2年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	27.49	6.21	11.06	44.77	29.08	0.51	0.01	0.09	0.61	0.39	0.01	0.01	45.38	29.48
3年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	27.29	6.15	11.05	44.48	27.79	0.51	0.01	0.09	0.60	0.38	0.01	0.01	45.10	28.17
4年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	27.08	6.09	11.03	44.20	26.55	0.50	0.01	0.08	0.60	0.36	0.01	0.01	44.81	26.91
5年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	26.88	6.03	11.01	43.92	25.36	0.50	0.01	0.08	0.59	0.34	0.01	0.01	44.52	25.71
供用開始年次	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	67.43	16.07	31.58	115.08	63.90	0.52	0.04	0.32	0.89	0.50	0.03	0.02	116.00	64.41
7年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	66.91	15.93	31.40	114.24	60.99	0.52	0.04	0.32	0.89	0.47	0.03	0.02	115.16	61.48
8年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	66.39	15.79	31.22	113.41	58.22	0.52	0.04	0.32	0.88	0.45	0.03	0.01	114.32	58.69
9年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	65.87	15.65	31.05	112.57	55.57	0.51	0.04	0.32	0.88	0.43	0.03	0.01	113.48	56.01
10年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	65.35	15.51	30.87	111.74	53.03	0.51	0.04	0.32	0.87	0.41	0.03	0.01	112.64	53.46
11年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	64.84	15.38	30.70	110.91	50.62	0.50	0.04	0.32	0.86	0.39	0.03	0.01	111.80	51.02
12年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	64.32	15.24	30.52	110.07	48.30	0.50	0.04	0.31	0.86	0.38	0.03	0.01	110.96	48.69
13年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	63.80	15.10	30.34	109.24	46.10	0.50	0.04	0.31	0.85	0.36	0.03	0.01	110.12	46.47
14年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	63.28	14.96	30.17	108.41	43.98	0.49	0.04	0.31	0.84	0.34	0.03	0.01	109.28	44.33
15年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	62.76	14.82	29.99	107.57	41.96	0.49	0.04	0.31	0.84	0.33	0.03	0.01	108.44	42.30
16年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	62.24	14.68	29.82	106.74	40.04	0.48	0.04	0.31	0.83	0.31	0.03	0.01	107.60	40.36
17年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	61.72	14.54	29.64	105.90	38.20	0.48	0.04	0.30	0.82	0.30	0.03	0.01	106.76	38.51
18年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	61.20	14.40	29.47	105.07	36.44	0.48	0.04	0.30	0.82	0.28	0.03	0.01	105.92	36.73
19年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	60.68	14.26	29.29	104.24	34.76	0.47	0.04	0.30	0.81	0.27	0.03	0.01	105.08	35.04
20年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	60.16	14.13	29.11	103.40	33.16	0.47	0.04	0.30	0.81	0.26	0.03	0.01	104.24	33.43
21年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	59.64	13.99	28.94	102.57	31.62	0.46	0.04	0.30	0.80	0.25	0.03	0.01	103.40	31.88
22年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	59.13	13.85	28.76	101.74	30.17	0.46	0.04	0.29	0.79	0.23	0.03	0.01	102.56	30.41
23年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	58.61	13.71	28.59	100.91	28.77	0.46	0.04	0.29	0.79	0.22	0.03	0.01	101.72	29.00
24年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	58.09	13.57	28.41	100.07	27.43	0.45	0.04	0.29	0.78	0.21	0.03	0.01	100.88	27.65
25年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	57.57	13.43	28.24	99.25	26.16	0.45	0.04	0.29	0.77	0.20	0.03	0.01	100.04	26.37
26年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	57.06	13.30	28.06	98.42	24.94	0.44	0.04	0.29	0.77	0.19	0.03	0.01	99.21	25.14
27年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	56.54	13.16	27.89	97.59	23.78	0.44	0.04	0.28	0.76	0.19	0.03	0.01	98.38	23.97
28年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	56.03	13.02	27.71	96.76	22.67	0.44	0.04	0.28	0.75	0.18	0.03	0.01	97.54	22.85
29年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	55.52	12.88	27.54	95.94	21.62	0.43	0.04	0.28	0.75	0.17	0.03	0.01	96.71	21.79
30年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	55.00	12.75	27.36	95.12	20.60	0.43	0.04	0.28	0.74	0.16	0.03	0.01	95.88	20.77
31年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	54.49	12.61	27.19	94.29	19.64	0.42	0.04	0.28	0.74	0.15	0.02	0.01	95.06	19.80
32年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	53.98	12.48	27.02	93.48	18.72	0.42	0.04	0.27	0.73	0.15	0.02	0.00	94.23	18.87
33年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	53.47	12.34	26.85	92.66	17.85	0.42	0.03	0.27	0.72	0.14	0.02	0.00	93.40	17.99
34年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	52.96	12.21	26.67	91.84	17.01	0.41	0.03	0.27	0.72	0.13	0.02	0.00	92.58	17.15
35年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	52.46	12.07	26.50	91.03	16.20	0.41	0.03	0.27	0.71	0.13	0.02	0.00	91.76	16.33
36年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	51.95	11.94	26.33	90.22	15.45	0.40	0.03	0.27	0.70	0.12	0.02	0.00	90.94	15.57
37年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	51.45	11.80	26.16	89.41	14.72	0.40	0.03	0.26	0.70	0.11	0.02	0.00	90.13	14.84
38年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	50.94	11.67	25.99	88.60	14.03	0.40	0.03	0.26	0.69	0.11	0.02	0.00	89.32	14.14
39年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	50.44	11.54	25.82	87.80	13.36	0.39	0.03	0.26	0.69	0.10	0.02	0.00	88.50	13.47
40年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	49.94	11.41	25.65	86.99	12.73	0.39	0.03	0.26	0.68	0.10	0.02	0.00	87.70	12.83
41年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	49.44	11.27	25.48	86.19	12.13	0.38	0.03	0.26	0.67	0.09	0.02	0.00	86.89	12.23
42年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	48.95	11.14	25.31	85.40	11.55	0.38	0.03	0.25	0.67	0.09	0.02	0.00	86.09	11.65
43年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	48.45	11.01	25.14	84.60	11.01	0.38	0.03	0.25	0.66	0.09	0.02	0.00	85.29	11.10
44年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1251	101.2	47.96	10.88	24.97	83.81	10.49	0.37	0.03	0.25	0.65	0.08	0.02	0.00	84.49	10.57
45年目	R 57	0.98968	0.98491	0.99832	0.99088	0.1203	101.2	47.47	10.76	24.80	83.03	9.99	0.37	0.03	0.25	0.65	0.08	0.02	0.00	83.70	10.07
46年目	R 58	0.98961	0.98478	0.99831	0.99082	0.1157	101.2	46.98	10.63	24.64	82.24	9.52	0.37	0.03	0.25	0.64	0.07	0.02	0.00	82.90	9.59
47年目	R 59	0.98954	0.98466	0.99831	0.99077	0.1112	101.2	46.49	10.50	24.47	81.46	9.06	0.36	0.03	0.24	0.64	0.07	0.02	0.00	82.12	9.13
48年目	R 60	0.98948	0.98453	0.99831	0.99071	0.1069	101.2	46.00	10.37	24.30	80.68	8.62	0.36	0.03	0.24	0.63	0.07	0.02	0.00	81.33	8.69
49年目	R 61	0.98941	0.98441	0.99831	0.99066	0.1028	101.2	45.52	10.25	24.14	79.90	8.21	0.35	0.03	0.24	0.62	0.06	0.02	0.00	80.55	8.28
合計								2,643.84	614.09	1,290.41	4,548.34	1,384.38	22.35	1.68	12.95	36.98	11.76	1.19	0.36	4,586.51	1,396.50

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	鈴鹿四日市道路	4	7.5km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				56,270	
	改良費				3,714	
		土工	m <sup>3</sup>	357,085	745	切土、盛土、購入土
		法面工	m <sup>2</sup>	22,127	118	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,379	重力式擁壁、補強土壁
		構渠工	空m <sup>3</sup>	14,044	734	函渠工、付替水路工
		排水工	m	7,677	454	
		中央分離帯工	m	2,007	40	
		雑工	式	1	244	縁石工、区画線工、立入防止柵工
	橋梁費				43,482	
		100m以上	m	5,765	40,505	
		100m未満	m	674	2,977	
	トンネル費					
		トンネル	m			
		避難坑・設備	式			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,500	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	207,310	2,265	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	43,600	235	
	付帯施設費				2,824	
		交通管理施設工	式	1	605	
		遮音壁	m	4,500	2,219	
	共同溝費				3,750	
		電線共同溝	m	7,500	3,750	
②	用地及補償費				16,900	
	用地費		m <sup>2</sup>	264,080	7,130	
		宅地	m <sup>2</sup>	101,740	4,564	
		田畑	m <sup>2</sup>	127,270	2,145	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	35,070	421	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	9,770	
③	間接経費		式	1	10,830	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				84,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	鈴鹿四日市道路	4	7.5km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				56,270	
	改良費				3,714	
		土工	m <sup>3</sup>	357,085	745	切土、盛土、購入土
		法面工	m <sup>2</sup>	22,127	118	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,379	重力式擁壁、補強土壁
		構渠工	空m <sup>3</sup>	14,044	734	函渠工、付替水路工
		排水工	m	7,677	454	
		中央分離帯工	m	2,007	40	
		雑工	式	1	244	縁石工、区画線工、立入防止柵工
	橋梁費				43,482	
		100m以上	m	5,765	40,505	
		100m未満	m	674	2,977	
	トンネル費					
		トンネル	m			
		避難坑・設備	式			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,500	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	207,310	2,265	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	43,600	235	
	付帯施設費				2,824	
		交通管理施設工	式	1	605	
		遮音壁	m	4,500	2,219	
	共同溝費				3,750	
		電線共同溝	m	7,500	3,750	
②	用地及補償費				16,900	
	用地費		m <sup>2</sup>	264,080	7,130	
		宅地	m <sup>2</sup>	101,740	4,564	
		田畑	m <sup>2</sup>	127,270	2,145	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	35,070	421	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	9,770	
③	間接経費		式	1	10,360	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				83,530	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	鈴鹿四日市道路	4	7.5km

■維持管理費内訳(事業全体・残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円/50年)	備考
維持費	km	7.5	2,038	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1.0	26,378	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			28,416	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和4年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道23号 中勢道路 <small>ちゅうせい</small>		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：三重県鈴鹿市北玉垣町 <small>みえ すずか きたたまがき</small> 至：三重県松阪市小津町 <small>みえ まつさか おつ</small>				延長	33.8 km
事業概要	<p>一般国道23号中勢道路は、三重県鈴鹿市北玉垣町から松阪市小津町に至る延長33.8kmのバイパスであり、一般国道23号現道の交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保、地域産業の支援を目的に計画された道路である。</p> <p>並行する現道23号には主要渋滞箇所（2区間・9箇所）が存在するほか、巨大地震による津波浸水が予測されるなど、多くの課題が存在している。</p> <p>本事業は課題解決のため、バイパスを整備することで現道の渋滞緩和、リダンダンシーの確保等の効果を見込んでいる。</p>					
S59年度～H19年度 （順次事業化）	S58年度都市計画決定		S61年度用地着手		S63年度工事着手	
全体事業費	2,050億円		事業進捗率 （令和3年3月末時点）	約94%	供用済延長	31.0km
計画交通量	46,900台/日					
費用対効果 分析結果	B/C （事業全体） 2.0 （2.6） （残事業） 7.3 （10.6）	総費用 （残事業）/（事業全体） 1,419/6,499億円 事業費：1,001/5,854億円 維持管理費：418/646億円	総便益 （残事業）/（事業全体） 10,328/12,967億円 走行時間短縮便益：9,965/12,376億円 走行経費減少便益：308/520億円 交通事故減少便益：55/71億円	基準年 令和3年		
感度分析の結果	<p>（事業全体）交通量：B/C=1.8～2.2（交通量 ±10%） （残事業）交通量：B/C=6.6～8.0（交通量 ±10%）                  事業費：B/C=2.0～2.0（事業費 ±10%） 事業費：B/C=6.8～7.8（事業費 ±10%）                  事業期間：B/C=1.9～2.1（事業期間 ±20%） 事業期間：B/C=7.2～7.4（事業期間 ±20%）</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。</li> <li>・現道等の旅行速度の改善が期待される。</li> <li>・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（三重交通）が存在する。</li> </ul> <p>②都市の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理（久居駅周辺地区都市再生整備事業等）の沿道まちづくりとの連携あり。</li> </ul> <p>③物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際戦略拠点港湾（四日市港）へのアクセス向上が見込まれる。</li> </ul> <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト（みえメディカルバレープロジェクト）を支援する。</li> <li>・主要な観光地（鈴鹿サーキット）へのアクセス向上が期待される。</li> </ul> <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県緊急輸送道路ネットワーク計画における第一次緊急輸送道路として位置付けられている。</li> <li>・緊急輸送道路（国道1号、国道23号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</li> </ul> <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量の削減が見込まれる。</li> </ul> <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NO2排出量の削減が見込まれる。</li> <li>・SPM排出量の削減が見込まれる。</li> </ul>					



関係する地方公共団体等の意見

三重県知事の意見：対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。

本事業は、国道23号の交通渋滞緩和や災害時の復旧・支援ルートの確保、さらには地域活性化の支援を図るための重要なバイパス事業です。

今後も引き続き、当県と十分な調整をしていただき、鈴鹿市北玉垣町～鈴鹿市野町間の令和5年度の開通に向けた事業の確実な推進をお願いいたします。

また、既供用区間の立体化や4車線化等の渋滞対策の推進もお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・新名神高速道路（三重県区間）の開通（H31.3）。
- ・国道23号の交通量は約442～495（百台／日）で依然として高い値であり、中部国際空港に連絡する海上アクセス港（津なぎさまち）への定時性を確保するためにも交通混雑の緩和が重要となっている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は、約94%、用地取得率は100%に至っています。（令和3年3月末時点）
- ・平成30年度までに延長31.0kmが暫定2車線開通済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・鈴鹿市北玉垣町～鈴鹿市野町間（延長2.8km）は、上記の事業進捗を踏まえつつ、令和5年度に全線暫定2車線開通予定である。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

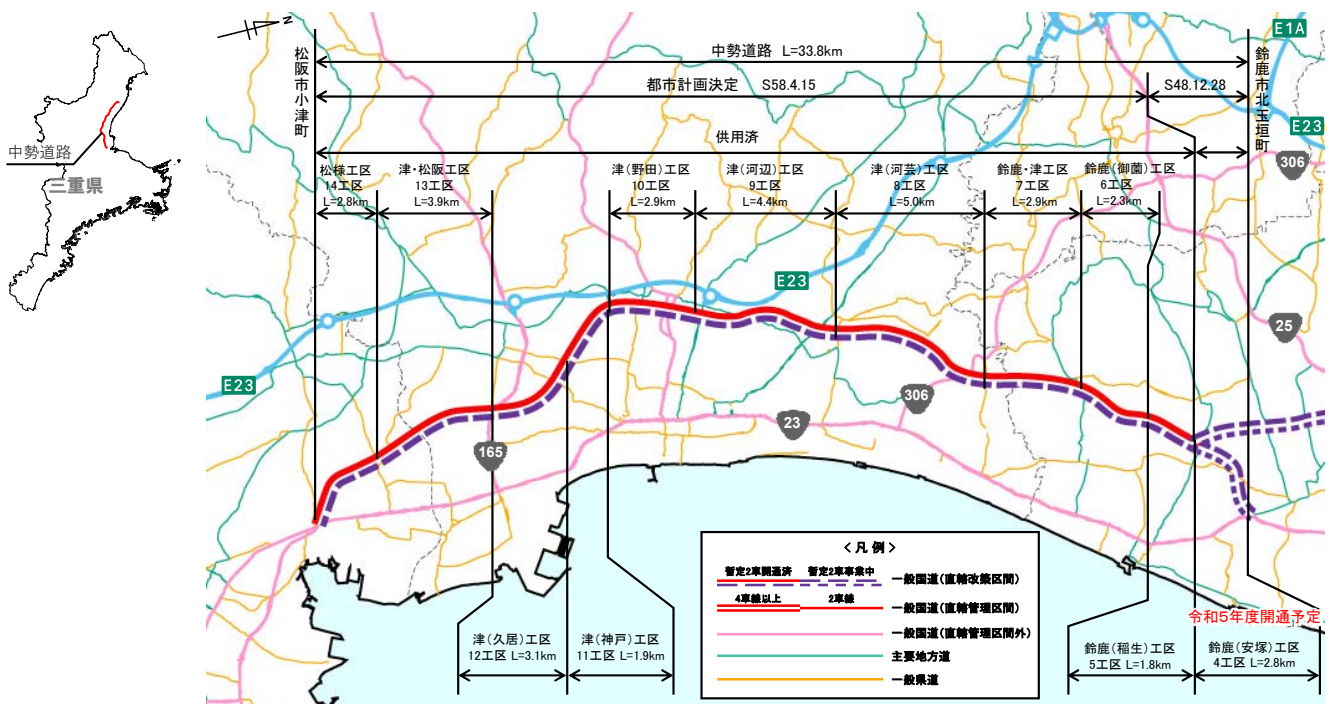
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

- ・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

記入要領

- ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
- ・道路種別により、評価項目は適宜変更
- ・効果が認められる評価項目は口を■に変更
- ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 中勢道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)=2.6(経済的純現在価値(B-C)=5,744億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.9%) 残事業：費用便益比(B/C)=10.6(経済的純現在価値(B-C)=2,865億円、経済的内部収益率(EIRR)=48.0%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):717万人・時間/年 渋滞損失削減時間:72万人・時間/年(661万人・時間/年 ⇒ 589万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道1号 並行区間の渋滞損失時間(現況):169万人・時間/年(三重県鈴鹿市北玉垣町~松阪市小津町) 並行区間の渋滞損失削減率:約5割削減(三重県鈴鹿市北玉垣町~松阪市小津町)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道23号(津市栗真中山町:H27センサス[24300230340]) 改善見込み(混雑時旅行速度:17.3km/h⇒19.4km/h)等
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	三重交通 計19系統
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	特定重要港湾(四日市港)へのアクセス性向上(松阪市~四日市港:約130分→約93分)
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1.活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	久居駅周辺地区都市再生整備事業、久居インター周辺開発区、中川駅周辺土地区画整理地区
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「みえメディカルハブプロジェクト」を支援
<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される		・鈴鹿サーキットへのアクセス性向上(四日市市～鈴鹿サーキット:約85⇒約48分、R2観光入込客数:約204万人)	
<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である			
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
安全で安心できるくらしの確保	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
3.安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量が100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	三重県緊急輸送道路ネットワーク(R3.2.17): 第一次緊急輸送路の位置付け
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である国道1号(小向～鈴鹿市采女町)、国道23号(南福崎～大里町)が通行止めになった場合の代替路線を形成
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			

4.環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：31.7千t/年 (2,496.7千t/年 ⇒ 2,465.0千t/年)
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：国道1号(三重県鈴鹿市北玉垣町～松阪市小津町) 排出削減量：約95.8t/年(約313.1t/年⇒約217.3t/年)、排出削減率：3割削減 バイパス等についてNox排出増加量：391.3t/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間)：国道1号(三重県鈴鹿市北玉垣町～松阪市小津町) 排出削減量：約5.5t/年(約17.8t/年⇒約12.3t/年)、排出削減率：3割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：21.9t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道23号	中勢道路	L=33.8km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
46,900	4	中部地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	1,951億円	878億円	2,829億円
うち残事業分	158億円	502億円	660億円
基準年における 現在価値 (C)	3,313億円	325億円	3,638億円
うち残事業分	133億円	166億円	300億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和6年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	367億円	9.8億円	1.1億円	378億円
基準年における 現在価値 (B)	9,050億円	292億円	39億円	9,382億円
うち残事業分	2,947億円	185億円	33億円	3,165億円

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.6
経済的純現在価値（事業全体）	5,744億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.9%
費用便益比（残事業）	10.6
経済的純現在価値（残事業）	2,865億円
経済的内部収益率（残事業）	48.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	46,900台/日	±10%	2.3~2.8
事業費	1,951億円	±10%	2.6~2.6
事業期間	48年	±20%	2.4~2.7

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	46,900台/日	±10%	9.5~11.6
事業費	158億円	±10%	10.1~11.1
事業期間	10年	±20%	10.1~10.9

## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道23号 中勢道路（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間:33.8km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	46,900	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	46.7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	408.94	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	(県)上野鈴鹿線: 10.4km	交通量	[台/日]	12,200	6,600
		走行時間	[分]	32.3	29.6
		走行時間費用	[億円/年]	74.95	40.03
	(県)上浜高茶屋久居線: 9.4km	交通量	[台/日]	18,300	10,100
		走行時間	[分]	27.1	23.8
		走行時間費用	[億円/年]	80.18	39.16
	(主)久居河芸線: 15.4km	交通量	[台/日]	12,400	9,000
		走行時間	[分]	51.3	37.6
		走行時間費用	[億円/年]	113.02	62.26
	国道23号: 30.5km	交通量	[台/日]	48,600	35,600
		走行時間	[分]	62.6	52.1
		走行時間費用	[億円/年]	575.56	340.05
	(主)鈴鹿環状線: 18.4km	交通量	[台/日]	13,500	11,200
		走行時間	[分]	54.0	49.6
		走行時間費用	[億円/年]	137.79	100.65
伊勢自動車道: 47.2km	交通量	[台/日]	41,100	34,500	
	走行時間	[分]	33.0	32.3	
	走行時間費用	[億円/年]	253.19	208.17	
③その他道路合計: 1543.8km	走行時間費用	[億円/年]	7,065.25	6,540.35	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:1708.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,299.93	7,739.62	560.31

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

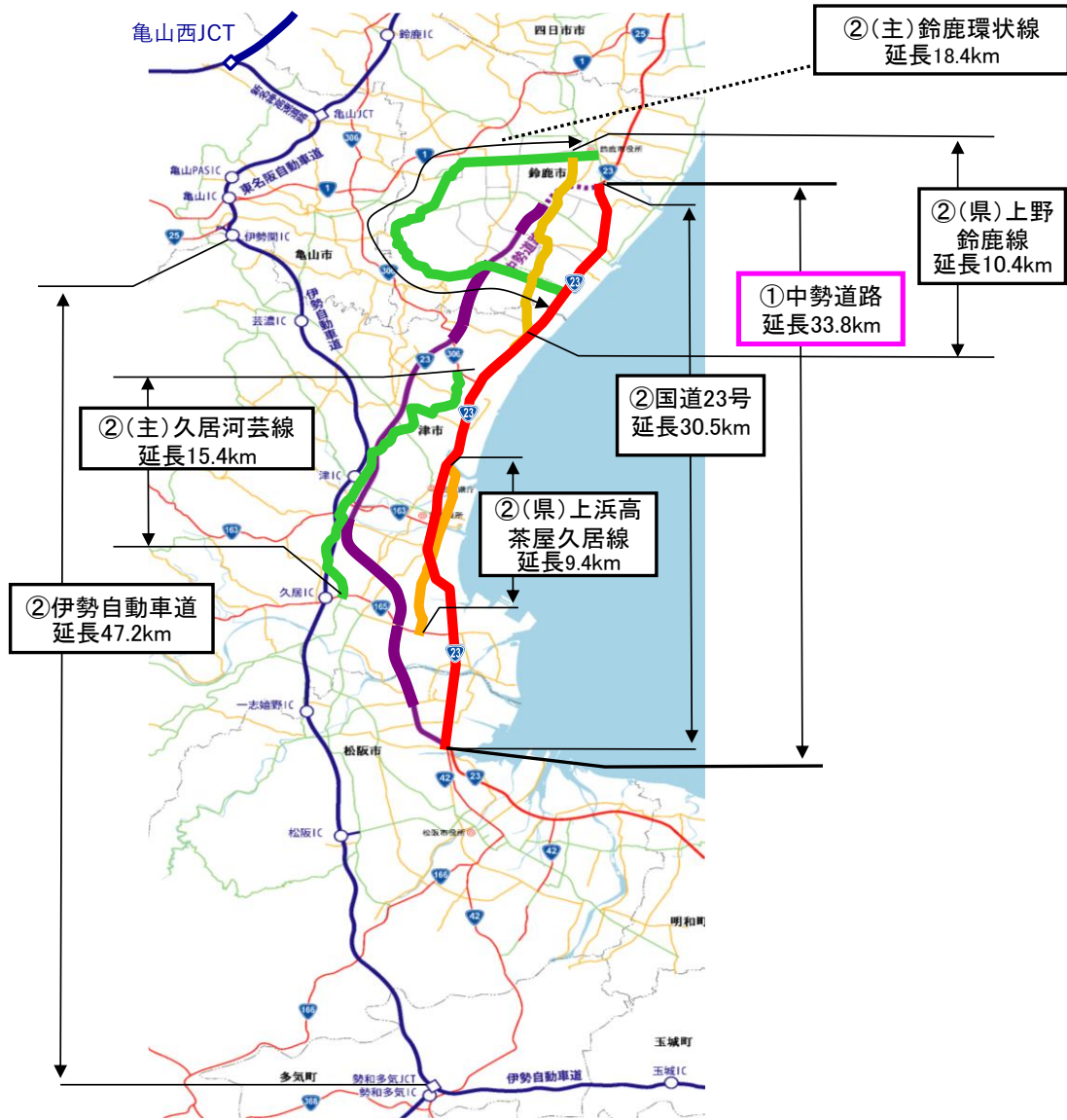
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること





## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道23号 中勢道路（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間: 33.8km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	26,800	46,900	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	41.2	46.7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	216.65	408.94	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	(県)上野鈴鹿線: 10.4km	交通量	[台/日]	8,300	6,600
		走行時間	[分]	30.3	29.6
		走行時間費用	[億円/年]	46.28	40.03
	(県)上浜高茶屋久居線: 9.4km	交通量	[台/日]	13,900	10,100
		走行時間	[分]	24.5	23.8
		走行時間費用	[億円/年]	57.14	39.16
	(主)久居河芸線: 15.4km	交通量	[台/日]	10,000	9,000
		走行時間	[分]	40.8	37.6
		走行時間費用	[億円/年]	72.00	62.26
	国道23号: 30.5km	交通量	[台/日]	43,300	35,600
		走行時間	[分]	55.9	52.1
		走行時間費用	[億円/年]	448.01	340.05
	(主)鈴鹿環状線: 18.4km	交通量	[台/日]	12,800	11,200
		走行時間	[分]	51.6	49.6
		走行時間費用	[億円/年]	120.96	100.65
	伊勢自動車道: 47.2km	交通量	[台/日]	36,800	34,500
		走行時間	[分]	32.5	32.3
		走行時間費用	[億円/年]	223.47	208.17
③その他道路合計: 1543.8km	走行時間費用	[億円/年]	6,782.76	6,540.35	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1708.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,967.27	7,739.62	227.65

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

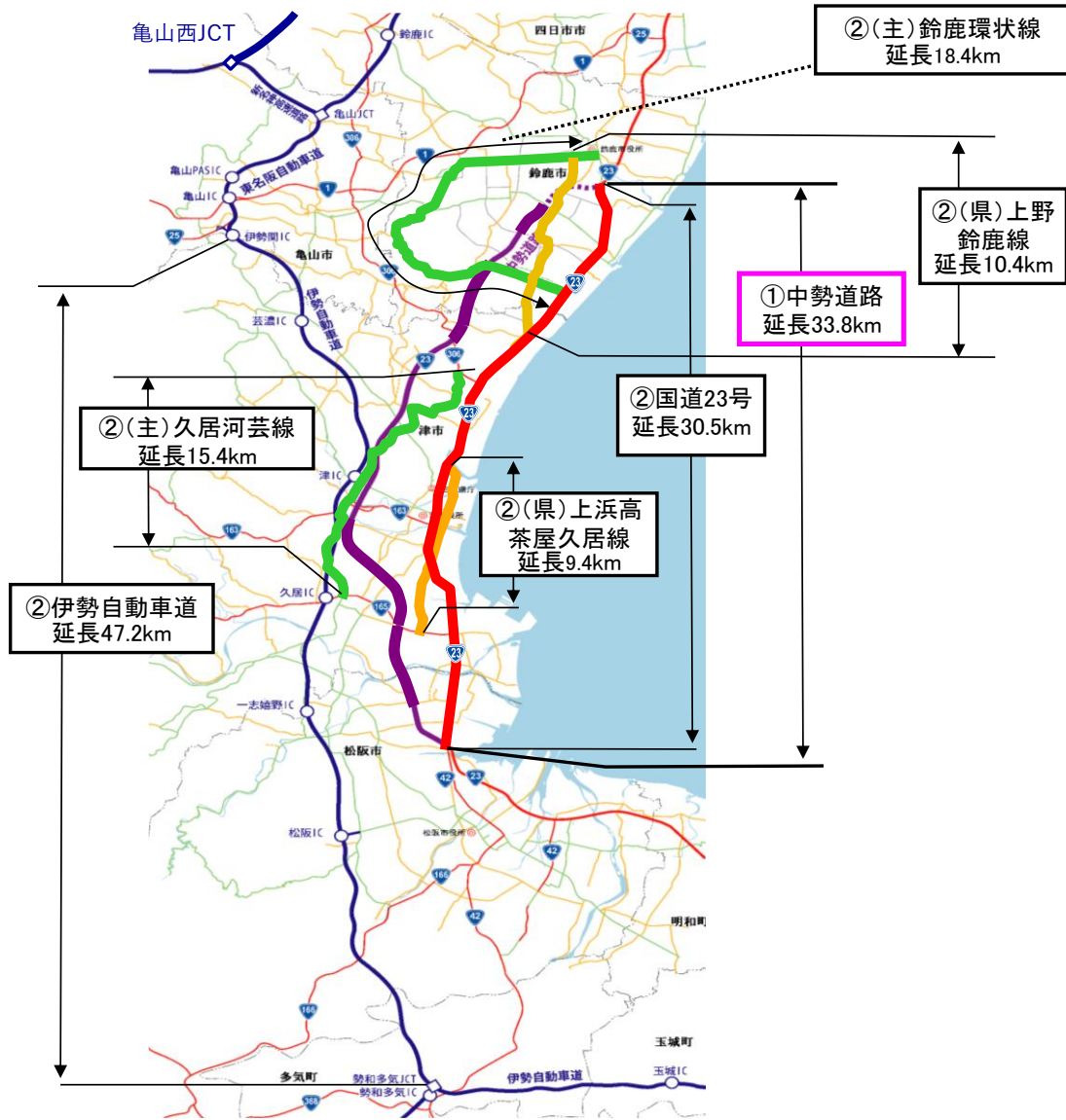
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名:一般国道23号 中勢道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和3年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道23号 中勢道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道23号 中勢道路  
(事業全体)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.61	33.8	20.66

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-40年目	S 59	4.2681	101.8	0.60	2.54		
-39年目	S 60	4.1039	102.6	1.00	4.05		
-38年目	S 61	3.9461	104.4	3.10	11.86		
-37年目	S 62	3.7943	104.1	23.90	88.12		
-36年目	S 63	3.6484	104.7	16.90	59.60		
-35年目	H 1	3.5081	107.5	18.50	61.13		
-34年目	H 2	3.3731	109.9	16.92	52.57		
-33年目	H 3	3.2434	112.5	12.90	37.63		
-32年目	H 4	3.1187	114.1	30.50	84.39		
-31年目	H 5	2.9987	114.4	44.82	118.90		
-30年目	H 6	2.8834	114.3	30.05	76.70		
-29年目	H 7	2.7725	113.7	30.91	76.28		
-28年目	H 8	2.6658	113.2	40.18	95.75		
-27年目	H 9	2.5633	114.2	31.00	70.42		
-26年目	H 10	2.4647	113.6	74.22	162.97		
-25年目	H 11	2.3699	112.0	54.09	115.82		
-24年目	H 12	2.2788	110.7	50.17	104.50		
-23年目	H 13	2.1911	109.4	44.20	89.59		
-22年目	H 14	2.1068	107.6	47.38	93.88		
-21年目	H 15	2.0258	106.1	48.73	94.16		
-20年目	H 16	1.9479	105.0	45.02	84.52		
-19年目	H 17	1.8730	103.7	43.07	78.72		
-18年目	H 18	1.8009	103.0	61.50	108.82		
-17年目	H 19	1.7317	102.1	84.06	144.28		
-16年目	H 20	1.6651	101.6	90.73	150.47		
-15年目	H 21	1.6010	100.3	92.02	148.66		
-14年目	H 22	1.5395	98.6	103.29	163.21		
-13年目	H 23	1.4802	97.2	71.15	109.65		
-12年目	H 24	1.4233	96.4	114.81	171.55		
-11年目	H 25	1.3686	96.4	72.54	104.22		
-10年目	H 26	1.3159	98.7	45.29	61.10		
-9年目	H 27	1.2653	100.2	37.53	47.96		
-8年目	H 28	1.2167	100.3	49.95	61.32		
-7年目	H 29	1.1699	100.5	67.79	79.86		
-6年目	H 30	1.1249	100.4	60.48	68.58		
-5年目	R 1	1.0816	101.2	48.18	52.11		
-4年目	R 2	1.0400	101.2	50.55	52.57		
基準年	R 3	1.0000	101.2	35.06	35.06		
-2年目	R 4	0.9615	101.2	25.16	24.20		
-1年目	R 5	0.9246	101.2	21.26	19.65		
暫定供用開始年次	R 6	0.8890	101.2	19.26	17.12	11.13	9.89
1年目	R 7	0.8548	101.2	18.53	15.84	11.13	9.51
2年目	R 8	0.8219	101.2	17.63	14.49	11.13	9.15
3年目	R 9	0.7903	101.2	15.41	12.18	11.13	8.79
4年目	R 10	0.7599	101.2	13.59	10.33	11.13	8.46
5年目	R 11	0.7307	101.2	10.87	7.94	11.13	8.13
6年目	R 12	0.7026	101.2	10.02	7.04	11.13	7.82
7年目	R 13	0.6756	101.2	6.63	4.48	11.13	7.52
供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			18.78	12.20
9年目	R 15	0.6246	101.2			18.78	11.73
10年目	R 16	0.6006	101.2			18.78	11.28
11年目	R 17	0.5775	101.2			18.78	10.85
12年目	R 18	0.5553	101.2			18.78	10.43
13年目	R 19	0.5339	101.2			18.78	10.03
14年目	R 20	0.5134	101.2			18.78	9.64
15年目	R 21	0.4936	101.2			18.78	9.27
16年目	R 22	0.4746	101.2			18.78	8.91
17年目	R 23	0.4564	101.2			18.78	8.57
18年目	R 24	0.4388	101.2			18.78	8.24
19年目	R 25	0.4220	101.2			18.78	7.93
20年目	R 26	0.4057	101.2			18.78	7.62
21年目	R 27	0.3901	101.2			18.78	7.33
22年目	R 28	0.3751	101.2			18.78	7.05
23年目	R 29	0.3607	101.2			18.78	6.77
24年目	R 30	0.3468	101.2			18.78	6.51
25年目	R 31	0.3335	101.2			18.78	6.26
26年目	R 32	0.3207	101.2			18.78	6.02
27年目	R 33	0.3083	101.2			18.78	5.79
28年目	R 34	0.2965	101.2			18.78	5.57
29年目	R 35	0.2851	101.2			18.78	5.35
30年目	R 36	0.2741	101.2			18.78	5.15
31年目	R 37	0.2636	101.2			18.78	4.95
32年目	R 38	0.2534	101.2			18.78	4.76
33年目	R 39	0.2437	101.2			18.78	4.58
34年目	R 40	0.2343	101.2			18.78	4.40
35年目	R 41	0.2253	101.2			18.78	4.23
36年目	R 42	0.2166	101.2			18.78	4.07
37年目	R 43	0.2083	101.2			18.78	3.91
38年目	R 44	0.2003	101.2			18.78	3.76
39年目	R 45	0.1926	101.2			18.78	3.62
40年目	R 46	0.1852	101.2			18.78	3.48
41年目	R 47	0.1780	101.2			18.78	3.34
42年目	R 48	0.1712	101.2			18.78	3.22
43年目	R 49	0.1646	101.2			18.78	3.09
44年目	R 50	0.1583	101.2			18.78	2.97
45年目	R 51	0.1522	101.2			18.78	2.86
46年目	R 52	0.1463	101.2			18.78	2.75
47年目	R 53	0.1407	101.2			18.78	2.64
48年目	R 54	0.1353	101.2			18.78	2.54
49年目	R 55	0.1301	101.2			18.78	2.44
合計				1611.55	3312.59	877.85	325.38
単純事業費計				1951.47		877.85	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 中勢道路  
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.38	33.8	12.95

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 3	1.0000	101.2				
-2年目	R 4	0.9615	101.2	25.16	24.20		
-1年目	R 5	0.9246	101.2	21.26	19.65		
暫定供用開始年次	R 6	0.8890	101.2	17.12	17.12	0.93	0.82
1年目	R 7	0.8548	101.2	18.53	15.84	0.93	0.79
2年目	R 8	0.8219	101.2	17.63	14.49	0.93	0.76
3年目	R 9	0.7903	101.2	15.41	12.18	0.93	0.73
4年目	R 10	0.7599	101.2	13.59	10.33	0.93	0.70
5年目	R 11	0.7307	101.2	10.87	7.94	0.93	0.68
6年目	R 12	0.7026	101.2	10.02	7.04	0.93	0.65
7年目	R 13	0.6756	101.2	6.63	4.48	0.93	0.63
供用開始年次	R 14	0.6496	101.2			11.77	7.65
9年目	R 15	0.6246	101.2			11.77	7.35
10年目	R 16	0.6006	101.2			11.77	7.07
11年目	R 17	0.5775	101.2			11.77	6.80
12年目	R 18	0.5553	101.2			11.77	6.54
13年目	R 19	0.5339	101.2			11.77	6.29
14年目	R 20	0.5134	101.2			11.77	6.04
15年目	R 21	0.4936	101.2			11.77	5.81
16年目	R 22	0.4746	101.2			11.77	5.59
17年目	R 23	0.4564	101.2			11.77	5.37
18年目	R 24	0.4388	101.2			11.77	5.17
19年目	R 25	0.4220	101.2			11.77	4.97
20年目	R 26	0.4057	101.2			11.77	4.78
21年目	R 27	0.3901	101.2			11.77	4.59
22年目	R 28	0.3751	101.2			11.77	4.42
23年目	R 29	0.3607	101.2			11.77	4.25
24年目	R 30	0.3468	101.2			11.77	4.08
25年目	R 31	0.3335	101.2			11.77	3.93
26年目	R 32	0.3207	101.2			11.77	3.77
27年目	R 33	0.3083	101.2			11.77	3.63
28年目	R 34	0.2965	101.2			11.77	3.49
29年目	R 35	0.2851	101.2			11.77	3.36
30年目	R 36	0.2741	101.2			11.77	3.23
31年目	R 37	0.2636	101.2			11.77	3.10
32年目	R 38	0.2534	101.2			11.77	2.98
33年目	R 39	0.2437	101.2			11.77	2.87
34年目	R 40	0.2343	101.2			11.77	2.76
35年目	R 41	0.2253	101.2			11.77	2.65
36年目	R 42	0.2166	101.2			11.77	2.55
37年目	R 43	0.2083	101.2			11.77	2.45
38年目	R 44	0.2003	101.2			11.77	2.36
39年目	R 45	0.1926	101.2			11.77	2.27
40年目	R 46	0.1852	101.2			11.77	2.18
41年目	R 47	0.1780	101.2			11.77	2.10
42年目	R 48	0.1712	101.2			11.77	2.02
43年目	R 49	0.1646	101.2			11.77	1.94
44年目	R 50	0.1583	101.2			11.77	1.86
45年目	R 51	0.1522	101.2			11.77	1.79
46年目	R 52	0.1463	101.2			11.77	1.72
47年目	R 53	0.1407	101.2			11.77	1.66
48年目	R 54	0.1353	101.2			11.77	1.59
49年目	R 55	0.1301	101.2	0.00	0.00	11.77	1.53
合計				158.36	133.27	501.87	166.32

単純事業費計		158.36	501.87
--------	--	--------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 中勢道路（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8890	101.2	237.08	52.18	77.53	366.79	326.08	6.83	0.50	2.48	9.81	8.72	1.07	0.95	377.67	335.75
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8548	101.2	237.00	51.45	78.18	366.63	313.40	6.83	0.49	2.50	9.82	8.39	1.07	0.92	377.52	322.71
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.8219	101.2	236.93	50.72	78.82	366.47	301.20	6.83	0.49	2.52	9.83	8.08	1.07	0.88	377.37	310.16
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7903	101.2	236.85	49.99	79.47	366.31	289.50	6.82	0.48	2.54	9.84	7.78	1.07	0.85	377.22	298.12
4年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	236.77	49.26	80.11	366.15	278.24	6.82	0.47	2.56	9.85	7.49	1.07	0.81	377.07	286.54
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	236.69	48.53	80.76	365.99	267.43	6.82	0.46	2.58	9.86	7.21	1.07	0.78	376.92	275.42
6年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	236.62	47.80	81.41	365.83	257.03	6.82	0.46	2.60	9.87	6.94	1.07	0.75	376.77	264.72
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	234.88	47.34	81.28	363.50	245.58	6.77	0.45	2.59	9.82	6.63	1.06	0.72	374.37	252.93
供用開始年次	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	367.97	72.44	112.38	552.79	359.09	12.13	1.31	5.33	18.78	12.20	2.70	1.75	574.27	373.04
9年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	365.22	71.78	112.02	549.03	342.92	12.04	1.30	5.31	18.65	11.65	2.68	1.67	570.36	356.25
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	362.48	71.13	111.66	545.27	327.49	11.95	1.29	5.28	18.53	11.13	2.66	1.60	566.45	340.21
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	359.73	70.48	111.30	541.51	312.72	11.86	1.28	5.26	18.40	10.63	2.64	1.52	562.55	324.87
12年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	356.98	69.83	110.94	537.75	298.61	11.77	1.27	5.24	18.27	10.15	2.62	1.45	558.64	310.21
13年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	354.23	69.18	110.58	533.99	285.10	11.68	1.26	5.21	18.15	9.69	2.60	1.39	554.73	296.17
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	351.48	68.53	110.22	530.23	272.22	11.59	1.25	5.19	18.02	9.25	2.58	1.32	550.83	282.80
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	348.74	67.87	109.86	526.47	259.86	11.50	1.24	5.16	17.89	8.83	2.56	1.26	546.92	269.96
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	345.99	67.22	109.50	522.71	248.08	11.41	1.22	5.14	17.77	8.43	2.54	1.21	543.02	257.72
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	343.24	66.57	109.14	518.95	236.85	11.32	1.21	5.11	17.64	8.05	2.52	1.15	539.11	246.05
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	340.49	65.92	108.77	515.18	226.06	11.23	1.20	5.09	17.52	7.69	2.50	1.10	535.20	234.85
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	337.75	65.27	108.41	511.42	215.82	11.13	1.19	5.06	17.39	7.34	2.48	1.05	531.30	224.21
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	335.00	64.61	108.05	507.66	205.96	11.04	1.18	5.04	17.26	7.00	2.46	1.00	527.39	213.96
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	332.25	63.96	107.69	503.90	196.57	10.95	1.17	5.01	17.14	6.69	2.44	0.95	523.49	204.21
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	329.50	63.31	107.33	500.14	187.60	10.86	1.16	4.99	17.01	6.38	2.42	0.91	519.58	194.89
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	326.75	62.66	106.97	496.38	179.04	10.77	1.15	4.97	16.89	6.09	2.41	0.87	515.67	186.00
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	324.01	62.01	106.61	492.62	170.84	10.68	1.14	4.94	16.76	5.81	2.39	0.83	511.77	177.48
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	321.26	61.35	106.25	488.86	163.03	10.59	1.13	4.92	16.63	5.55	2.37	0.79	507.86	169.37
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	318.51	60.70	105.89	485.10	155.57	10.50	1.12	4.89	16.51	5.29	2.35	0.75	503.95	161.62
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	315.76	60.05	105.53	481.34	148.40	10.41	1.11	4.87	16.38	5.05	2.33	0.72	500.05	154.17
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	313.02	59.40	105.17	477.59	141.60	10.32	1.09	4.84	16.26	4.82	2.31	0.68	496.15	147.11
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	310.28	58.75	104.81	473.83	135.09	10.23	1.08	4.82	16.13	4.60	2.29	0.65	492.25	140.34
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	307.54	58.10	104.45	470.09	128.85	10.14	1.07	4.79	16.01	4.39	2.27	0.62	488.36	133.86
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	304.80	57.45	104.09	466.35	122.93	10.05	1.06	4.77	15.88	4.19	2.25	0.59	484.48	127.71
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	302.07	56.81	103.73	462.61	117.23	9.96	1.05	4.75	15.76	3.99	2.23	0.57	480.59	121.78
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	299.35	56.16	103.37	458.88	111.83	9.87	1.04	4.72	15.63	3.81	2.21	0.54	476.72	116.18
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	296.62	55.52	103.01	455.15	106.64	9.78	1.03	4.70	15.51	3.63	2.19	0.51	472.85	110.79
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	293.90	54.88	102.65	451.44	101.71	9.69	1.02	4.67	15.38	3.47	2.17	0.49	468.99	105.66
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	291.19	54.24	102.29	447.73	96.98	9.60	1.01	4.65	15.26	3.30	2.15	0.47	465.14	100.75
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	288.48	53.61	101.94	444.02	92.49	9.51	1.00	4.62	15.13	3.15	2.13	0.44	461.29	96.09
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	285.78	52.97	101.58	440.33	88.20	9.42	0.99	4.60	15.01	3.01	2.12	0.42	457.45	91.63
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	283.08	52.34	101.22	436.64	84.10	9.33	0.98	4.57	14.88	2.87	2.10	0.40	453.62	87.37
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	280.39	51.71	100.87	432.96	80.19	9.24	0.97	4.55	14.76	2.73	2.08	0.38	449.80	83.30
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	277.71	51.08	100.51	429.30	76.41	9.16	0.96	4.53	14.64	2.61	2.06	0.37	445.99	79.39
42年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	275.03	50.45	100.16	425.64	72.87	9.07	0.95	4.50	14.51	2.48	2.04	0.35	442.19	75.70
43年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	272.36	49.83	99.80	421.99	69.46	8.98	0.93	4.48	14.39	2.37	2.02	0.33	438.41	72.16
44年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	269.70	49.21	99.45	418.36	66.23	8.89	0.92	4.45	14.27	2.26	2.00	0.32	434.63	68.80
45年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	267.04	48.59	99.10	414.73	63.12	8.80	0.91	4.43	14.15	2.15	1.98	0.30	430.86	65.58
46年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	264.40	47.98	98.74	411.12	60.15	8.72	0.90	4.41	14.03	2.05	1.96	0.29	427.11	62.49
47年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	261.76	47.37	98.39	407.52	57.34	8.63	0.89	4.38	13.91	1.96	1.95	0.27	423.37	59.57
48年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	259.13	46.76	98.04	403.93	54.65	8.54	0.88	4.36	13.79	1.87	1.93	0.26	419.64	56.78
49年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	256.50	46.15	97.69	400.35	52.09	8.46	0.87	4.34	13.67	1.78	1.91	0.25	415.92	54.11
合 計								14,990.30	2,881.52	5,047.68	22,919.50	9,050.44	486.33	49.60	223.30	759.23	291.60	105.15	39.48	23,783.89	9,381.52



便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 中勢道路（残事業）

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割戻率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計		現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計		現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
											計	①×(A)					計	(A)×②					
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8890	101.2	11.55	2.16	18.71	32.42	28.83	0.07	0.02	3.67	3.76	3.34	0.69	0.62	36.88	32.79		
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8548	101.2	11.55	2.13	18.87	32.55	27.82	0.07	0.02	3.70	3.79	3.24	0.69	0.59	37.03	31.65		
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.8219	101.2	11.55	2.10	19.02	32.67	26.85	0.07	0.02	3.73	3.82	3.14	0.69	0.57	37.18	30.56		
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7903	101.2	11.54	2.07	19.18	32.79	25.91	0.07	0.02	3.76	3.85	3.04	0.69	0.55	37.33	29.51		
4年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7599	101.2	11.54	2.04	19.34	32.91	25.01	0.07	0.02	3.79	3.88	2.95	0.69	0.53	37.49	28.49		
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7307	101.2	11.54	2.01	19.49	33.03	24.14	0.07	0.02	3.82	3.91	2.86	0.69	0.50	37.64	27.50		
6年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.7026	101.2	11.53	1.98	19.65	33.16	23.30	0.07	0.02	3.85	3.94	2.77	0.69	0.49	37.79	26.55		
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6756	101.2	11.45	1.96	19.62	33.02	22.31	0.07	0.02	3.84	3.94	2.66	0.69	0.46	37.64	25.43		
供用開始年次	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6496	101.2	146.20	27.49	50.82	224.51	145.84	5.48	0.88	6.58	12.95	8.41	2.32	1.51	239.78	155.76		
9年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6246	101.2	145.11	27.28	50.55	222.95	139.25	5.44	0.88	6.55	12.87	8.04	2.31	1.44	238.13	148.73		
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.6006	101.2	144.02	27.07	50.29	221.38	132.96	5.40	0.87	6.53	12.80	7.69	2.29	1.38	236.47	142.02		
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5775	101.2	142.92	26.86	50.03	219.81	126.94	5.36	0.86	6.50	12.73	7.35	2.27	1.31	234.81	135.60		
12年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5553	101.2	141.83	26.65	49.76	218.25	121.19	5.32	0.86	6.48	12.65	7.03	2.26	1.25	233.16	129.47		
13年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5339	101.2	140.74	26.44	49.50	216.68	115.69	5.28	0.85	6.45	12.58	6.72	2.24	1.20	231.50	123.60		
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.5134	101.2	139.65	26.23	49.23	215.12	110.44	5.24	0.84	6.42	12.50	6.42	2.22	1.14	229.84	118.00		
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4936	101.2	138.56	26.02	48.97	213.55	105.41	5.20	0.84	6.40	12.43	6.14	2.21	1.09	228.19	112.63		
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4746	101.2	137.46	25.81	48.71	211.99	100.61	5.16	0.83	6.37	12.36	5.86	2.19	1.04	226.53	107.51		
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4564	101.2	136.37	25.60	48.44	210.42	96.04	5.11	0.82	6.34	12.28	5.61	2.17	0.99	224.87	102.63		
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4388	101.2	135.28	25.39	48.18	208.85	91.65	5.07	0.82	6.32	12.21	5.36	2.15	0.95	223.22	97.95		
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4220	101.2	134.19	25.18	47.91	207.29	87.48	5.03	0.81	6.29	12.13	5.12	2.14	0.90	221.56	93.50		
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.4057	101.2	133.10	24.97	47.65	205.72	83.46	4.99	0.80	6.26	12.06	4.89	2.12	0.86	219.90	89.21		
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3901	101.2	132.01	24.76	47.39	204.16	79.64	4.95	0.80	6.24	11.98	4.68	2.10	0.82	218.25	85.14		
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3751	101.2	130.91	24.56	47.12	202.59	75.99	4.91	0.79	6.21	11.91	4.47	2.09	0.78	216.59	81.24		
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3607	101.2	129.82	24.35	46.86	201.03	72.51	4.87	0.78	6.18	11.84	4.27	2.07	0.75	214.93	77.53		
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3468	101.2	128.73	24.14	46.59	199.46	69.17	4.83	0.78	6.16	11.76	4.08	2.05	0.71	213.28	73.96		
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3335	101.2	127.64	23.93	46.33	197.89	66.00	4.79	0.77	6.13	11.69	3.90	2.04	0.68	211.62	70.58		
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3207	101.2	126.55	23.72	46.07	196.33	62.96	4.75	0.76	6.10	11.61	3.72	2.02	0.65	209.96	67.33		
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.3083	101.2	125.46	23.51	45.80	194.76	60.05	4.71	0.76	6.08	11.54	3.56	2.00	0.62	208.31	64.22		
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2965	101.2	124.37	23.30	45.54	193.20	57.28	4.66	0.75	6.05	11.47	3.40	1.99	0.59	206.65	61.27		
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2851	101.2	123.28	23.09	45.27	191.64	54.64	4.62	0.74	6.02	11.39	3.25	1.97	0.56	205.00	58.45		
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2741	101.2	122.19	22.88	45.01	190.08	52.10	4.58	0.74	6.00	11.32	3.10	1.95	0.54	203.35	55.74		
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2636	101.2	121.10	22.67	44.75	188.52	49.69	4.54	0.73	5.97	11.24	2.96	1.94	0.51	201.70	53.17		
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2534	101.2	120.02	22.46	44.49	186.96	47.38	4.50	0.72	5.95	11.17	2.83	1.92	0.49	200.05	50.69		
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2437	101.2	118.93	22.25	44.22	185.41	45.18	4.46	0.72	5.92	11.10	2.70	1.90	0.46	198.41	48.35		
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2343	101.2	117.85	22.04	43.96	183.86	43.08	4.42	0.71	5.89	11.02	2.58	1.89	0.44	196.77	46.10		
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2253	101.2	116.77	21.84	43.70	182.31	41.07	4.38	0.70	5.87	10.95	2.47	1.87	0.42	195.13	43.96		
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2166	101.2	115.69	21.63	43.44	180.76	39.15	4.34	0.70	5.84	10.88	2.36	1.85	0.40	193.49	41.91		
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2083	101.2	114.62	21.42	43.18	179.22	37.33	4.30	0.69	5.81	10.80	2.25	1.84	0.38	191.86	39.96		
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.2003	101.2	113.54	21.22	42.92	177.68	35.59	4.26	0.69	5.79	10.73	2.15	1.82	0.36	190.23	38.10		
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1926	101.2	112.47	21.01	42.66	176.14	33.92	4.22	0.68	5.76	10.66	2.05	1.80	0.35	188.60	36.32		
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1852	101.2	111.40	20.81	42.40	174.61	32.34	4.18	0.67	5.74	10.59	1.96	1.79	0.33	186.98	34.63		
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1780	101.2	110.34	20.60	42.14	173.08	30.81	4.14	0.67	5.71	10.51	1.87	1.77	0.31	185.36	32.99		
42年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1712	101.2	109.27	20.40	41.88	171.55	29.37	4.10	0.66	5.68	10.44	1.79	1.75	0.30	183.75	31.46		
43年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1646	101.2	108.21	20.19	41.63	170.03	27.99	4.06	0.65	5.66	10.37	1.71	1.74	0.29	182.13	29.98		
44年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1583	101.2	107.15	19.99	41.37	168.51	26.68	4.02	0.65	5.63	10.30	1.63	1.72	0.27	180.53	28.58		
45年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1522	101.2	106.10	19.79	41.11	167.00	25.42	3.98	0.64	5.61	10.22	1.56	1.70	0.26	178.93	27.23		
46年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1463	101.2	105.05	19.59	40.86	165.49	24.21	3.94	0.63	5.58	10.15	1.49	1.69	0.25	177.33	25.94		
47年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1407	101.2	104.00	19.39	40.60	163.99	23.07	3.90	0.63	5.55	10.08	1.42	1.67	0.24	175.74	24.73		
48年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1353	101.2	102.95	19.19	40.35	162.49	21.98	3.86	0.62	5.53	10.01	1.35	1.65	0.22	174.15	23.56		
49年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1301	101.2	101.91	18.99	40.10	160.99	20.95	3.82	0.61	5.50	9.94	1.29	1.64	0.21	172.57	22.45		
合計								5,296.01	991.13	2,061.66	8,348.81	2,946.68	195.72	31.61	283.79	511.13	185.47	88.64	32.55	8,948.57	3,164.70		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	中勢道路	4	33.8km

## ■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				128,976	
	改良費				60,799	
		土工	m <sup>3</sup>	10,646,919	11,020	
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	917,449	9,020	
		法面工	m <sup>2</sup>	454,762	1,434	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	18,384	補強土壁、重力式擁壁等
		管渠工	m	14,073	648	
		函渠工	m	1,545	6,117	
		排水工	m	229,289	5,435	
		中央分離帯工	m	26,445	340	
		雑工	式	1	8,401	
	橋梁費				53,297	
		100m以上	m	4,789	39,429	
		100m未満	m	1,470	13,868	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				10,768	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	890,000	10,041	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	197,000	727	
	付帯施設費				4,111	
		交通管理施設工	式	1	2,635	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	5,500	1,476	
②	用地及補償費				42,658	
	用地費		m <sup>2</sup>		33,992	
		宅地	m <sup>2</sup>	183,494	6,430	
		田畑	m <sup>2</sup>	1,023,700	19,206	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	627,561	6,075	
		その他	m <sup>2</sup>	79,571	2,281	
	補償費		式	1	8,666	
③	間接経費		式	1	33,366	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				205,000	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	中勢道路	4	33.8km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	33.8	8,976	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	87,588	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			96,564	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	中勢道路	4	33.8km

## ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				15,405	
	改良費				7,054	
		土工	m <sup>3</sup>	698,617	3,307	
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	55,327	544	
		法面工	m <sup>2</sup>	43,901	138	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,838	補強土壁、重力式擁壁等
		管渠工	m	1,790	82	
		函渠工	m	63	251	
		排水工	m	24,695	585	
		中央分離帯工	m	6,868	88	
		雑工	式	1	221	
	橋梁費				6,495	
		100m以上	m	568	4,694	
		100m未満	m	191	1,801	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,338	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	123,926	1,234	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	28,707	104	
	付帯施設費				518	
		交通管理施設工	式	1	254	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	984	264	
②	用地及補償費					
	用地費		m <sup>2</sup>			
		宅地	m <sup>2</sup>			
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1		
③	間接経費		式	1	2,015	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				17,420	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	中勢道路	4	33.8km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	33.8	7,596	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	47,610	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			55,206	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上